



第54回 日本植物生理学会年会

会 期：2013年3月21日(木)～23日(土)

会 場：岡山大学 津島キャンパス
〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

懇親会：ホテルグランヴィア岡山
〒700-8515 岡山市北区駅元町1番5
<http://granvia-oka.co.jp/>

会場までの主要交通機関

構内案内図

会場案内図

1. 参加登録受付
2. 昼食案内
3. クローク
4. 保育室
5. 発表される方へ
6. アプリケーションでの要旨集の閲覧について
7. ネットワークについて
8. 座長の方へ
9. 特許
10. 禁止事項
11. 年会中の連絡方法
12. ミキサー

13. 懇親会

14. 年会特別企画「高校生生物研究発表会」

15. ランチョンセミナー

16. 関連集会

17. 学会関連委員会

18. 授賞式・受賞講演

日程表

シンポジウム

学会賞授賞式・受賞講演

関連集会

PCP 特別企画

一般講演 (口頭)

一般講演 (ポスター)

座長リスト

第54回日本植物生理学会年会委員会

委員 長 高橋裕一郎

副委員 長 沈 建仁

総 務 高橋 卓

会 計 山本 泰

ミキサー・懇親会 坂本 亘

プログラム委員 本瀬宏康

シンポジウム 沈 建仁

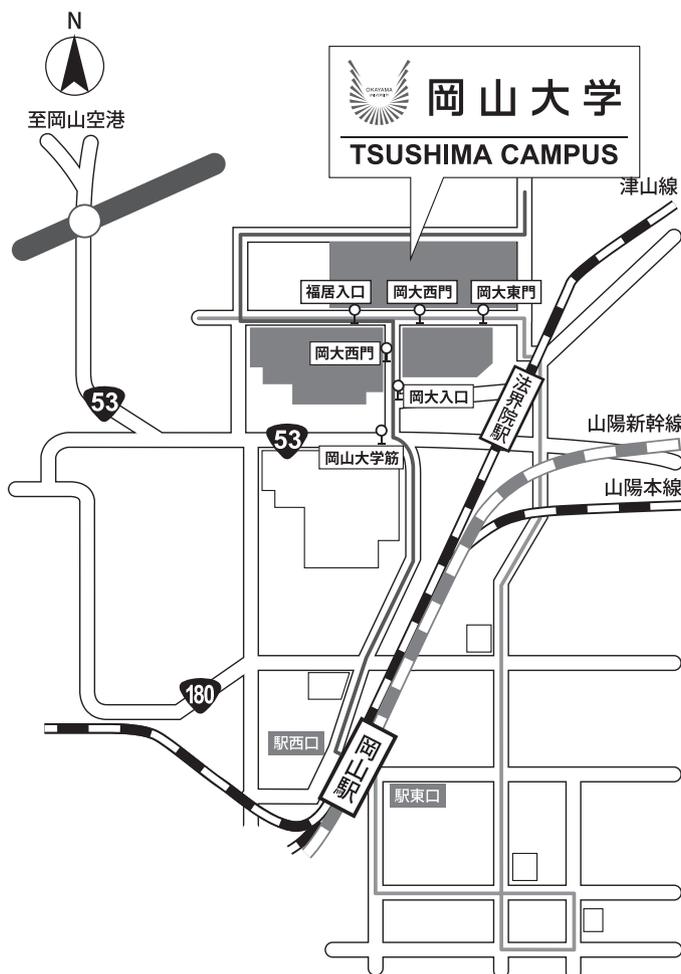
プログラム編成 一瀬勇規, 稲垣善茂, 岡本 崇, 且原真木, 佐々木孝行,
能年義輝, 平山隆志, 馬 建鋒, 村田芳行

関連集会 高橋裕一郎

高校生発表 西村美保

会 場 中堀 清

会場までの主要交通機関



利用交通機関（経路等 津島地区）

電車

JR岡山駅：西口広場2F タクシー乗り場から約7分

津山線「法界院」駅：徒歩約10分

バス（岡電バス）

JR岡山駅から

岡山駅西口バスターミナル 22番乗り場

臨時バス または 47系統

「岡山理科大学」行きに乗車。

▼
臨時バス

「岡大西門」で下車。

47系統

「岡大入口」、「岡大西門」又は「岡大東門」で下車。
なお、「岡大東門」へはキャンパス外周を廻った後に到着します。

※所要時間約7～10分

岡山空港（航空機）から

岡山空港2番、3番乗り場

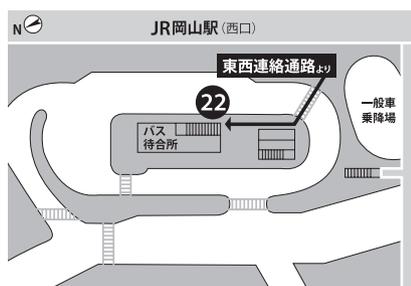
岡電バス・中鉄バス「岡山駅（西口）」行きの特急バスに乗車（※ノンストップバスは岡山駅まで停車いたしません）。

▼
「岡山大学筋」で下車。徒歩約7分。

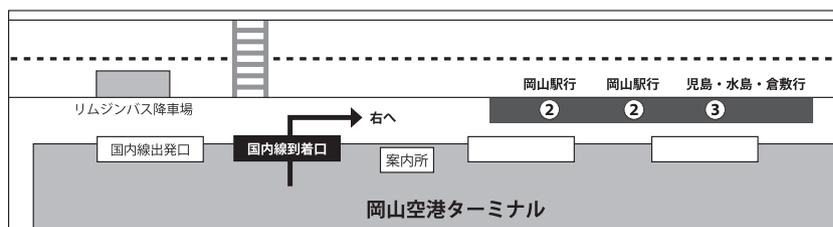
帰路についても臨時バスをお願いしています。臨時バス

は臨時バス停から乗車ください。

定期バスは、臨時バス停には停車しません。

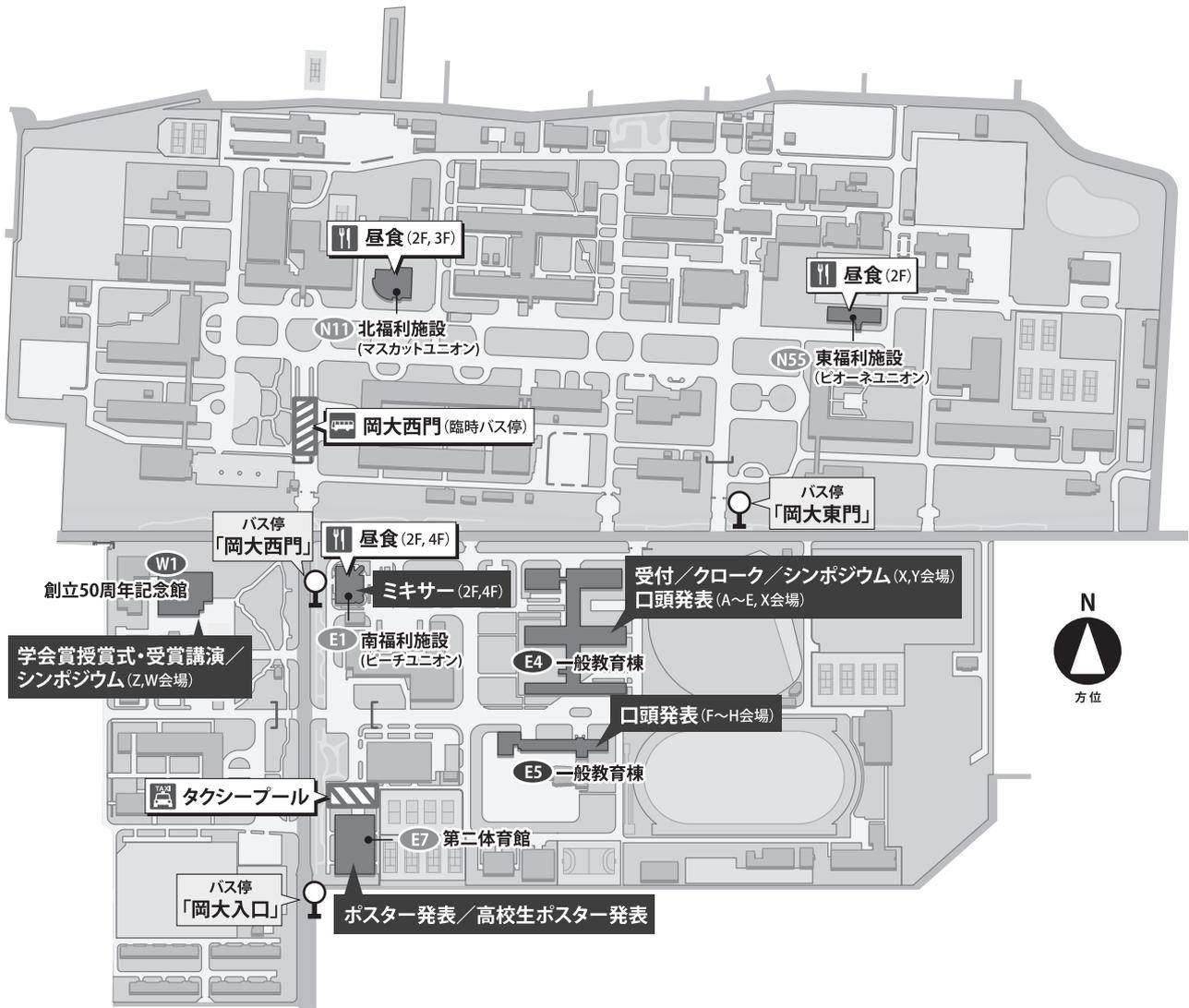


JR岡山駅西口 バスターミナル



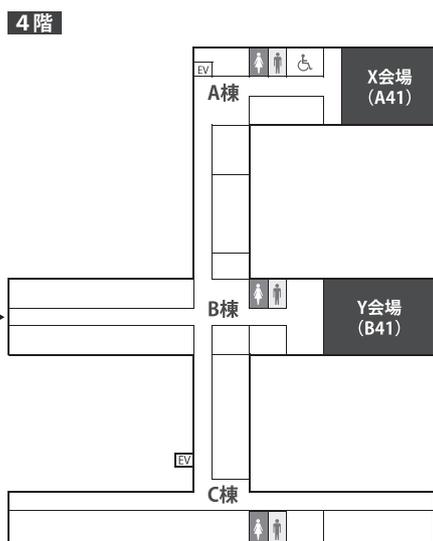
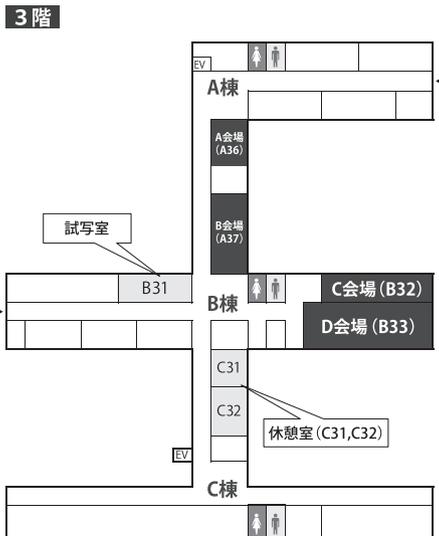
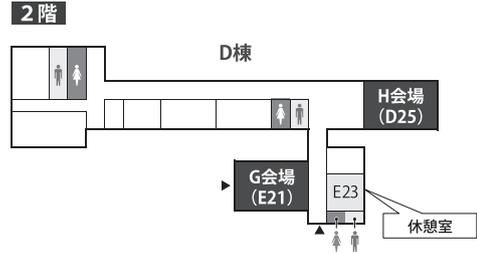
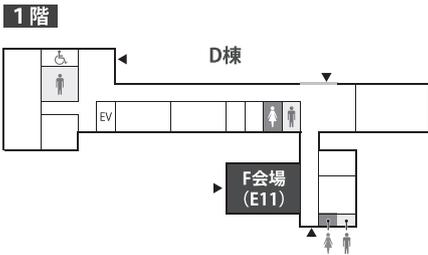
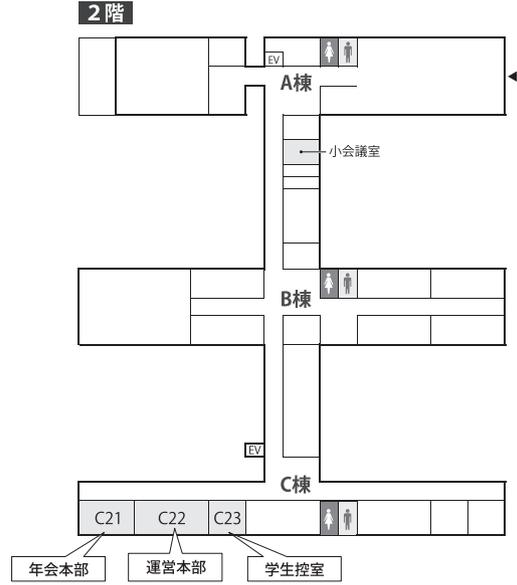
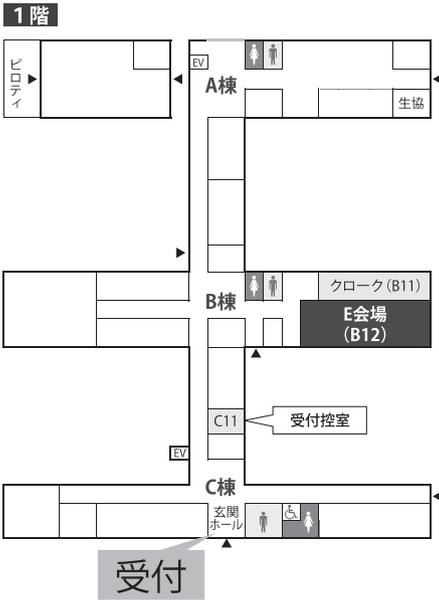
岡山空港 バス停留所

構内案内図

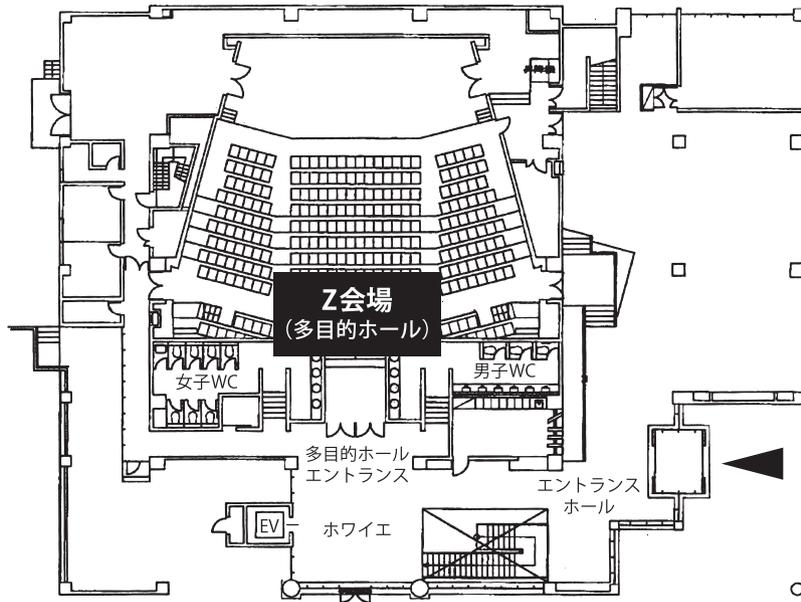


会場案内図

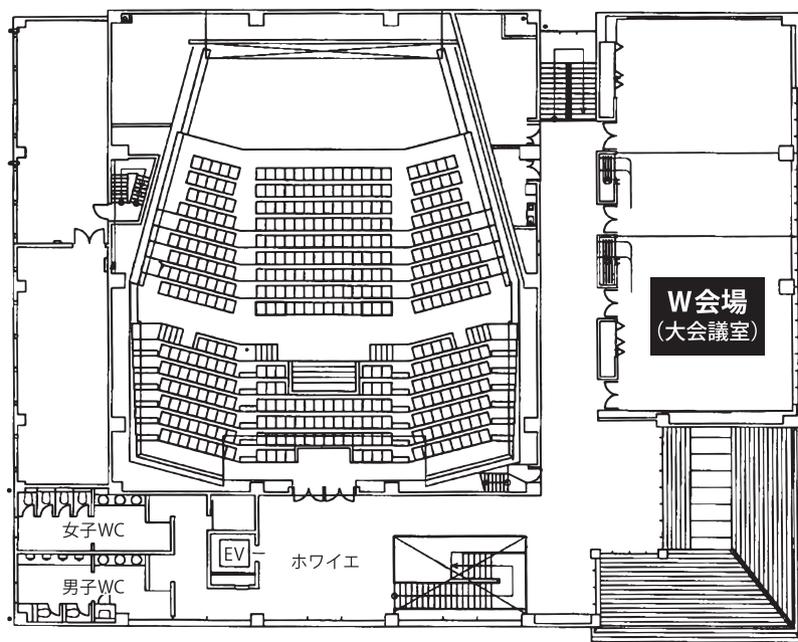
一般教育棟



1F



2F



1. 参加登録受付

- 1) 3月21日（木）午前8時30分より、一般教育棟C棟1階玄関ホールにて行います。受付の混雑を緩和する手だてを考慮しておりますが、それでも一般講演が始まる午前9時30分ごろは混雑が予想されます。特に、初日午前すぐの時間帯に発表予定の方は早めに受付を済ませてください。
- 2) 予約参加登録済みの方は、「予約参加受付」で参加受付を行ってください。
- 3) 参加申込みをしていない方（参加費を納入していない方）は、「当日参加受付」で参加手続きをしてください。当日参加申込書を年会HPに掲載しておりますのでご利用ください。当日参加の参加費等は、次の通りです。
なお事前に参加費をお払いされていない方につきましては、オンライン登録の有無に関わらず当日参加費を申し受けます。

当日年会参加費（講演要旨集代金を含む）	
通常会員	10,000円
学生会員	6,000円
非会員	13,000円
懇親会費（一律）	9,000円
講演要旨集のみ	5,000円

- 4) 会場内では、常時名札を着用して下さい。年会委員会では随時、名札の確認を行います。
- 5) 会員・非会員を問わず、大学学部3年生以下の学生と中学校・高等学校の教員・生徒は無料で参加できます。「当日参加受付」にて身分証明書を提示し、名札を受け取って下さい。無料参加者には要旨集は配布しませんが、プログラムが印刷された学会通信を先着100名に配布します。また、要旨集は会場受付とポスター会場で閲覧できます。

2. 昼食案内

年会期間中はキャンパス内で下記の食堂が営業しています。

- ・北福利施設（マスカットユニオン）、東福利施設（ピオーネユニオン）、南福利施設（ピーチユニオン）
（場所につきましては、構内案内図でご確認ください。）

営業時間

■北福利施設（マスカットユニオン）

2階 3月21日（木）、22日（金）、23日（土） 11時～20時

3階 3月21日（木）、22日（金） 11時30分～13時30分

■南福利施設（ピーチユニオン）

2階 3月21日（木）、22日（金） 10時～14時

3月23日（土） 11時～14時

4階 3月21日（木）、22日（金）、23日（土） 11時～14時（13時45分オーダーストップ）

■東福利施設（ピオーネユニオン）

3月21日（木）、22日（金） 11時～14時

- ※南福利施設（ピーチユニオン）3階では新入生対象のイベントが開催されています。混雑が予想されますので、北福利施設（マスカットユニオン）、東福利施設（ピオーネユニオン）を優先的にご利用ください。

3. クローク

クロークは一般教育棟B棟1階に設けます。ご利用時間帯は以下の通りです。夜間の保管はいたしませんので、必ずその日のうちに荷物をお引取り下さい。また、貴重品の入ったお荷物はお預かりできません。

1日目 3月21日（木） 8:30～19:00

2日目 3月22日（金） 8:30～18:30

3日目 3月23日（土） 8:30～15:30

4. 保育室

開催期間中の3月21日（木）～23日（土）、乳幼児同伴者のための保育室を開設いたします。保育は、年会会場となっております岡山大学キャンパス内で行います。

詳細は年会HPでご確認ください。

5. 発表される方へ

日本植物生理学会国際委員会より、年会の国際化を促すため口頭発表・ポスター発表とも、図表は英語で作るよう提言が出されております。その後、さらに発表形式について年会・国際化対応WGで検討していましたが、岡山年会の発表については下記のような指針にそって図表を作成していただきますようお願いいたします。また、図表の作成に当たっては、「色盲の人にもわかるバリアフリープレゼンテーション法」のサイト <http://www.nig.ac.jp/color/> をご参照下さい。

①口頭発表で映写する資料の使用言語は英語とする。最後に簡潔な英語のまとめのスライドを用意する。

口頭発表は英語で行うことも可とする。

②ポスターの言語は基本的に英語として、日本語の要約をつける。

1) 一般発表をされる方へ

①発表者の資格について

会則7条3項に、年会の研究発表者は本会会員に限ると定められています。発表者が本会の非会員である場合は発表前に入会手続きをお取り下さい。

②発表形態のご確認について

一般発表の形態（ポスターか口頭発表）については、発表申し込み時のご希望に添うように年会委員会で最終決定をさせて頂いています。決定の結果をプログラムでご確認の上、発表のご準備をお進め下さい。

③ポスター発表について

ポスターパネルは、幅90cm×高さ210cm（床まで）です。ポスター貼り付けのためのピンは年会側で用意いたします。幅90cm未満、高さ120cm前後のポスターを用意ください。

ポスターの掲示・撤去

・前半の部で発表される方（演題番号PFで始まる方）は、1日目の9時30分から12時までに掲示し、2日目の9時から12時までに撤去してください。この時間以降に掲示してあるポスターについては、年会委員会で撤去させていただきます。

・後半の部で発表される方（演題番号PLで始まる方）は、2日目の12時から16時までに掲示してください。撤去は、3日目の16時までをお願いします。それ以降に掲示してあるポスターについては、年会委員会で撤去させていただきます。

質疑応答

・前半の部のポスターの発表者は、1日目の16:30～18:30に、演題番号 ①奇数 ②偶数 の順番で1

時間ごと

- ・後半の部のポスターの発表者は、3日目の13:00～15:00に、演題番号 ①奇数 ②偶数 の順番で1時間ごと

それぞれのポスター前にて質疑応答を行ってください。

④口頭発表について

口頭発表についての注意事項：

- ・口頭発表は質疑応答を含めて15分を予定しています。時間に沿った進行のため、12分の発表と2分30秒の質疑応答を目安にしてください。
- ・発表には液晶プロジェクターのみが使用できます。会場内によってはスクリーンが複数ありますが、複数のプロジェクターによる同時投影はできません。
- ・年会委員会では発表用のパソコンは用意いたしませんので、発表者は各自でご用意ください。
- ・発表に先立って、パソコンからの投影を試写室で必ず行い、作動確認をお願いします。試写室は一般教棟B棟3階B31教室に設けます。
- ・前演者が発表を終了するまでに、ファイルを開いておいてください。
- ・外部モニターの認識にリスタートが必要なパソコンの場合には予めリスタートしておいてください。また、接続はミニ Dsub15 ピン外部出力コネクタを介して行いますので、特殊な接続アダプターが必要な場合は、各自でご持参願います。
- ・機器の操作に補助が必要な場合は演者ご自身で補助者を手配してください。
- ・発表される方は演台に用意してあるケーブルを使用し、差し終えた状態で外部モニター出力に切り替えてください。終了時には次の演者用にコネクタを外してもとの位置へ戻しておいてください。

2) シンポジウム講演者の方へ

シンポジウムでの講演は、講演時間の長さが異なるほかは一般講演の口頭発表と同様に行われます。その他の必要な事項についてはシンポジウムのオーガナイザーにご確認をお願いいたします。

6. アプリケーションでの要旨集の閲覧について

前回年会に引き続き、年会要旨集の携帯端末用アプリケーションを配布いたします。アプリケーションはiOS版とAndroid版があり、対応するスマートフォンやタブレット等で要旨集が閲覧できるようになります。利用される方はApp StoreならびにGoogle Playからダウンロードしてください。ダウンロードは3月14日(木)以降に可能となる予定です。アプリケーションの閲覧の際には、上記日程以降に送信予定のメールに記載のPasswordをご利用ください。要旨の閲覧は年会参加者のみ可能です。

7. 無線LAN サービスについて

岡山大学津島キャンパス内では「おかやまモバイル SPOT」サービスがご利用いただけます。詳しくは以下のURLで利用方法を確認の上、ご利用ください。

<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-92825.html>

※下記のQRコードから登録手続を行い、IDとパスワードを取得出来ます。



8. 座長の方へ

座長をお引き受けの方は、担当時間の15分前には会場に集合して下さい。担当される方々で、分担を決めて下さるようお願いいたします。年会的前にご相談の上、分担を決めて下さっても結構ですが、開始前に集合して確認するようお願いいたします。

9. 特許

これまで日本植物生理学会年会において発表された内容について当学会が発表証明書を発行してまいりました。しかし、平成22年3月の「発明の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための出願人の手引き」の改定により、現在は当該証明書を必要とする場合はないものと考えられます。（詳しくは、http://www.jpo.go.jp/shiryu/kijun/kijun2/pdf/reigai/30jo_qa_shu.pdf#page=9 を参照下さい。）そこで、本年会においては当学会による発表証明書の発行は行なわないことといたします。宜しくご承知おきください。

10. 禁止事項

発表内容について、カメラ、ビデオ、携帯電話による撮影、講演音声の録音等を、発表者に無断で行うことを禁止します。

11. 年会中の連絡方法

・年会本部への連絡の方法

3月20日（年会前日）午後～23日（年会3日目）の年会本部へのご連絡やお問い合わせはe-mail（jspp2013@nacoss.com）をご利用下さい。

・年会参加者への連絡方法

年会参加者等への伝言は受付付近の「伝言板」に掲示します。会場内での呼び出し等を行いません。また、「伝言板」は年会参加者相互の連絡にも自由にご利用下さい。

12. ミキサー

年会1日目（21日）のセッション終了後に南福祉施設（ピーチユニオン）2、4階にて、ミキサーを行いますので、ぜひご参加ください。

13. 懇親会

年会2日目の3月22日（金）19:00からホテルグランヴィア岡山で開催しますので、ぜひご参加ください。
ホテルグランヴィア岡山

〒700-8515 岡山市北区駅元町1番5 TEL: 086-234-7000(代表) <http://granvia-oka.co.jp/>

授賞式・受賞講演の会場付近にシャトルバスを用意する予定ですのでご利用下さい。

14. 年会特別企画「高校生生物研究発表会」

年会委員会では、高校生の理科教育のレベルアップに貢献するとともに、高校生の皆さんに植物生理学会の存在を印象づけることを通して、将来一人でも多くの植物生理学者が誕生することを目指し、年会特別企画「高校生生物研究発表会」を開催いたします。生徒の皆さんの発表に学会員各位が積極的に参加し、議論をして下さるようお願いいたします。高校生ポスター発表プログラムは別冊子として配付いたします。

日 時：年会3日目 3月23日（土） 11:00～16:00

会 場：第2体育館

主 催：第54回日本植物生理学会年会委員会

- 11:00 ~ 12:20 ポスター受付・掲示 (第2体育館)
12:30 ~ 12:40 開会式
12:40 ~ 14:30 ポスター説明および質疑応答, 優秀ポスター投票
15:30 ~ 16:00 表彰式・閉会式 (一般教育棟の E11 番教室)

15. ランチョンセミナー

◆PCP特別企画:「論文投稿から審査, 受理に至る過程—Editor 視点からの問題点—」

投稿された論文がどのような過程を経て審査され, そして受理に至るのかご存知ですか? 今年の PCP ランチョンセミナーでは, PCP 編集実行委員が実際にどのようにして論文審査を行っているのか, 編集実行委員の視点からお話しします. 審査員により好印象を与える論文にするにはどうしたらよいのか, PCP 特有のポイントだけではなく他のジャーナルに投稿する際にも通じるヒントを多くご紹介します. 若手研究者の皆様, そうでない皆様も, ふるってご参加ください.

日 時: 年会1日目 3月21日 (木) 12:30 ~ 13:30 (スケジュールの詳細は p.46 をご覧ください)

会 場: Y会場 B41教室

講 師: 鹿内 利治 先生 (京都大学), 渡辺 正夫 先生 (東北大学), 榊原 均 先生 (理化学研究所)

主 催: PCP 編集委員会

※事前申し込み不要. 先着100名様までにお弁当をご用意しています.

お問い合わせ: オックスフォード大学出版局 マーケティング部 (marketing.japan@oup.com)

◆「PalSelect」技術による実用的遺伝子組換え作物の作出

1. 「PalSelect」技術および使用実績の紹介

植物由来の遺伝子を選抜マーカーとして利用することでパブリックアクセプタンスを得られやすい実用的な遺伝子組換え作物を効率的に作出できる「PalSelect」技術および, 本技術を利用したさまざまな植物での形質転換実績をご紹介します.

2. GABA を安定的に蓄積した健康機能性米の開発

「PalSelect」技術による実用的な遺伝子組換え作物作出の事例として, 高血圧の予防, ストレスの緩和などの効果を持つことから健康機能性成分として注目されている, ガンマアミノ酪酸 (GABA) を可食部に高度に蓄積したイネの開発について島根大学生物資源科学部・赤間一仁先生にご紹介いただきます.

日 時: 年会2日目 3月22日 (金) 12:00 ~ 13:00 (スケジュールの詳細は p.48 をご覧ください)

会 場: X会場 A41教室

講 師: 赤間一仁教授 (島根大学), 堀田順子 (クミアイ化学工業株式会社)

主 催: クミアイ化学工業株式会社

お弁当とお茶を準備いたします. セミナー当日の8時30分より, 引換整理券を学会本部受付で配布いたします.

◆男女共同参画キャリアパスセミナー

「男女共同参画活動に, 学会や大学は何ができるのか」

日 時: 年会3日目 3月23日 (土) 12:15 ~ 13:15 (スケジュールの詳細は p.49 をご覧ください)

会 場: X会場 A41教室

※昨年同様お弁当とお茶を準備いたします. セミナー当日の8時30分より, 引換整理券を学会本部受付で配布いたします.

なお, 弁当引換整理券の有無にかかわらず, このセミナーに参加できます. ご来聴ください.

16. 関連集会

◆第15回植物オルガネラワークショップ「オルガネラの進化とダイナミズム」

日時：年会前日 3月20日（水・祝日） 13:30～18:40（スケジュールの詳細は p.45 をご覧ください）

会場：コープ P&S オルガホール（<http://okayama.coop/ps/index6.php>）

内容：上記のワークショップを第54回日本植物年理学会年会のサテライトとして開催します。ワークショップへの参加は無料です。また、ミキサーの参加費は3,500円（予定）で、当日会場にて徴収します。ワークショップおよびミキサーへの参加希望者は3月19日（火）までに次のホームページよりお申し込み下さい。当日参加も歓迎します。

<http://sfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/pctech/workshop>

連絡先：加藤裕介（岡山大学） E-mail: ykato@rib.okayama-u.ac.jp

楠見健介（九州大学） E-mail: kkususcb@kyushu-u.org

植物生理若手の会 website： <http://www014.upp.so-net.ne.jp/jsypp/>

◆植物生理若手の会2013「海外研究留学体験記～経験者を交えて話し合う、海外研究留学のホントのところ～」

日時：年会1日目 3月21日（木） 18:30～20:30（スケジュールの詳細は p.47 をご覧ください）

会場：Y会場 B41教室

内容：学会および大学等の国際化が求められる中、研究者にとって海外研究留学経験というキャリアはより重要になってきています。また、海外の最先端の研究に触れることや異国の地で生活することは、研究者としてのみならず人としても大きく成長させてくれるものです。さらに、海外留学経験は国内研究の利点および問題点等の再認識につながると思います。しかしながら、留学先から国内への就職活動が難しいという現実から、最近では留学を敬遠する人が多いという風潮もあります。

そこで本年度の講演会では海外研究留学をテーマとし、留学経験されたお二方をお招きして留学体験、および留学先での研究についてお話して頂きます。どのように海外で研究する機会を得るか、研究室の選択基準、海外での生活について、留学の利点と問題点等、研究留学に興味がある方には大変参考になる内容になると思います。さらに留学についてだけでなく、国内と海外の研究の違いなどについても議論を行いたいと思います。

香川大学の多田安臣さんは米国デューク大学 Xinnian Dong 研究室に4年半留学され、サリチル酸の受容および情報伝達における研究で世界的に注目される成果をあげられました。基礎生物科学研究所の二藤和昌さんは米国ソーク研究所の Joanne Chory 研究室で8年間留学されフィトクロムの翻訳後修飾とシグナル調節機構の研究を精力的に進めておられます。学生や若手に限らず、留学を希望する方々、海外の研究と日本の研究の違いに興味のある方々ぜひこの貴重な機会に海外留学について様々な意見交換をしていただきたく存じます。夕刻よりの開催ですが、皆様の御参加をお待ち申し上げております。

事前登録は不要ですが、例年通り御弁当を一括注文いたしますので希望される方は責任者までメール（jsyppmeeting@yahoo.co.jp）にてご連絡願います。

◆第1回植物ゲノム編集ワークショップ「植物ゲノム編集の最前線」

日時：年会3日目（終了後） 3月23日（土） 15:30～18:20（スケジュールの詳細は p.50 をご覧ください）

会場：A会場 A36教室

内容：近年、塩基配列を自由に選んで設計できる ZFN や TALEN などの人工制限酵素が開発され、標的遺伝子に種々のタイプの改変（欠失、挿入、ドメイン交換等）を加えることが可能となってきました。この技術は“ゲノム編集”とよばれ、原理上全ての生物に利用可能であることから、基礎から

応用までの生命科学研究を大きく転換させる次世代技術です。

この技術の生命科学分野への広い応用を目指して、昨年より「ゲノム編集コンソーシアム」(http://www.mls.sci.hiroshima-u.ac.jp/smg/genome_editing/index.html)を立ち上げ、定期的に研究会を行っています。すでに様々な動物細胞(iPS, ES細胞, ラット, ゼブラフィッシュ, メダカ, ウニ, カエル)では、多くのゲノム編集の成功例が報告されてきております。しかし植物での成功例はまだまだ限られており、これからゲノム編集を行ってみたいと考えている植物研究者の情報交換の場はほとんどないのが現状です。こうした状況を打破し植物研究にゲノム編集を有効に活用できるよう、情報交換の場としての「植物ゲノム編集ワークショップ」を定期的に設けることを企画しています。

第一回の本会では、人工制限酵素を利用したゲノム編集を導入し始めた方、あるいはこれから使ってみてみたいと考えておられる研究者の方々に、分かりやすい情報を様々議論できる場にしたいと考えています。

ワークショップへの参加は無料です。多数の方のご参加をお待ちしております。

17. 学会関連委員会

3月20日(水・祝日) 年会前日

13:30 ~ 15:00	[理学部1号館1階B122室 大会議室]	PCP編集委員会
15:00 ~ 18:00	[理学部1号館1階B122室 大会議室]	PCP編集実行委員会
17:00 ~ 18:00	[理学部1号館1階B123室 小会議室]	学会賞選考委員会
14:00 ~ 17:00	[理学部1号館1階B123室 小会議室]	男女共同参画委員会
16:00 ~ 18:00	[理学部1号館2階A218室 生物会議室]	広報委員会

3月21日(木) 年会1日目

12:30 ~ 13:30	[一般教育棟C棟2階 C24教室]	常任評議員会
18:30 ~ 21:30	[一般教育棟A棟4階 A41教室 (X会場)]	評議員会

3月22日(金) 年会2日目

12:00 ~ 13:00	[一般教育棟A棟2階 小会議室]	国際委員会
12:00 ~ 13:00	[一般教育棟C棟2階 C24教室]	広報委員・サイエンスアドバイザー懇談会

3月23日(土) 年会3日目

12:00 ~ 13:00	[一般教育棟A棟2階 小会議室]	GMO対応WG
15:00 ~ 17:00	[理学部1号館2階A218室 生物会議室]	年会引継会

18. 授賞式・受賞講演

3月22日(金) 年会2日目 16:15 ~ 18:15 創立50周年記念館多目的ホール
(スケジュールの詳細は p.44 をご覧下さい)

Time table 2013 / 03 / 21 (Thu) 第1日目

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
A		光化学系Ⅰ・Ⅱ					光合成色素・光捕集系／ 光合成・呼吸の環境応答／ 電子伝達系・炭素代謝					
B		栄養器官の発生・分化					栄養器官の発生・分化					
C		種子形成、休眠、発芽／ 老化・細胞死／成長制御					胚発生・細胞分化					
D		細胞骨格					細胞周期・分裂					
E		タンパク質修飾・分解／ タンパク質・酵素／ 糖質・脂質					糖質・脂質／二次代謝					
F		植物微生物相互作用(免疫)／ 病虫害応答・傷害応答					植物微生物相互作用(免疫)					
G		乾燥・水分・浸透圧					乾燥・水分・浸透圧／ イオン・塩・金属／その他					
H							細胞内輸送・蓄積・分泌／ 吸収・転流・蒸散／ 生体膜・イオン輸送					
X		シンポジウム S01 レドックス恒常性とレドックス制御					シンポジウム S03 光化学系Ⅱによる水分解・酸素発生 反応の分子機作					評議員会 (18:30～21:30)
Y		シンポジウム S02 フラビン酵素の植物生理学					シンポジウム S04 Tropism studies at the front; sensors and signal transduction					植物生理若手の会 (18:30～20:30)
Z							PCP 特別企画 「論文投稿から審査、受理に至る過程 —Editor視点からの問題点—」					
W												
第2体育館		ポスター掲出				ポスター発表 (前半)				質疑応答 (奇数番号) (偶数番号)		
その他						常任評議員会 (C24)				ミキサー (南福利施設 (ピーチユニオン) 2, 4階)		

Time[Ⓢ] table 2013 / 03 / 22 (Fri) 第2日目

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
A	光合成・呼吸の環境応答				光合成・呼吸の環境応答／その他							
B	栄養器官の発生・分化				植物ホルモン・成長調節物質							
C	生殖器官の発生・分化				遺伝・生殖／光周性・リズム・時計							
D	オルガネラ				オルガネラ							
E	転写制御／エピジェネティック制御				エピジェネティック制御／転写後制御							
F	植物微生物相互作用(免疫)				植物微生物相互作用(共生)							
G	イオン・塩・金属／温度／重力				光受容体・光応答							
H	技術開発／ プロテオーム／ メタボローム／ バイオインフォマティクス				UV傷害／ レドックス制御／ 酸化ストレス／ その他							
X	小胞輸送				光合成色素・光捕集系／その他							
Y	シンポジウム S05 環境と植物—温度・RNA・生長				シンポジウム S08 シロイロナズナ野生株と近縁種 ～研究最前線と未来				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ランチョンセミナー 「PalSelect」技術による実用的 遺伝子組換え作物の作出 (クミアイ化学工業株式会社) </div>			
Z	シンポジウム S06 Photo-oxidative stress on the chloroplasts and molecular dynamics of thylakoids								学会賞授賞式・受賞講演			
W	シンポジウム S07 進化的視点からシグナル伝達系を考 える—シアノバクテリアから高等植 物まで				シンポジウム S09 データベース講習会							
第2 体育館	ポスター撤去 (前半)				ポスター掲出 (後半)							
その他											懇親会 (ホテルグランピア) (19:00～21:00)	

Time
table 2013 / 03 / 23 (Sat) 第3日目

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
A	光合成・呼吸の環境応答／ 窒素代謝・栄養代謝							第1回植物ゲノム編集ワークショップ [植物ゲノム編集の最前線] (15:30 ~ 18:20)			
B	植物ホルモン・成長調節物質										
C	花成										
D	細胞壁										
E	データベース／ ゲノム・EST／ トランスクリプトーム										
F	病虫害・傷害／情報伝達										
G	光応答・受容体										
H	二次代謝										
X	生体膜・イオン輸送			男女共同参画 キャリアパスセミナー (12:15~13:15)							
Y	シンポジウム S10 微生物エフェクター：植物と微生物の 攻防と調和の鍵を握る分子										
Z	シンポジウム S11 New paradigm in photoinhibition research										
W	シンポジウム S12 植物科学のための最先端蛋白質解 析技術										
第2 体育館	ポスター発表（後半）				質疑応答 (奇数番号) (偶数番号)		ポスター撤去 (後半)				
	高校生発表 (11:00~14:30)										

3月21日(木) 9:30～12:30 X会場

レドックス恒常性とレドックス制御

オーガナイザー 久堀 徹 (東工大・資源研)
田茂井 政宏 (近畿大・農・バイオ)

09:30 はじめに
久堀徹 (東工大・資源研)

●座長：久堀 徹

09:30 S01-1 シアノバクテリアにおけるレドックスによるチオレドキシソニン発現制御
得平茂樹 (中央大・理工)

09:55 S01-2 高等植物における活性酸素種代謝とレドックスシグナリング
丸田隆典^{1,2}, 重岡成² (¹島根大・生資科・生命工, ²近畿大・農・バイオ)

10:20 S01-3 海洋性珪藻プラスチド代謝のレドックス制御
松田祐介 (関学大・理工)

10:45 S01-4 生理的な細胞内レドックス状態を可視化する Redoxfluor
阪井康能^{1,2}, 寶関淳², 奥公秀¹ (¹京大・院農・応用生命, ²京大・学際融合センター・生理化学ユニット)

●座長：田茂井政宏

11:10 S01-5 緑藻クラミドモナスの運動とレドックス制御
若林憲一 (東工大・資源研)

11:35 S01-6 レドックスによる植物免疫応答機構の解析
多田安臣, 野元美佳, 岡和, 内橋幸平 (香川大・総合生命科学研究センター)

12:00 S01-7 赤トンボの体色変化とレドックス
二橋亮, 深津武馬 (産総研)

12:25 おわりに
田茂井政宏 (近畿大・農・バイオ)

3月21日(木) 9:30 ~ 12:15 Y会場

フラビン酵素の植物生理学

オーガナイザー 岩田 達也 (名工大・若手イノベ)
伊関 峰生 (東邦大・薬)

●座長：伊関峰生

09:30 S02-1 フラビントタンパク質とは？—その歴史から新規機能性タンパク質の開発まで
岩田達也 (名工大・若手イノベータ)

09:50 S02-2 オーキシン生合成とフラビンモノオキシゲナーゼ
笠原博幸^{1,2} (¹理研・PSC, ²JST・さきがけ)

10:20 S02-3 FAD加水分解酵素による植物フラビン代謝の制御機構
吉村和也¹, 丸田隆典², 重岡成³ (¹中部大・応生・食栄, ²島根大・生資科・生命工,
³近畿大・農・バイオ)

●座長：岩田達也

10:50 S02-4 蛋白質の機能注釈のための複合構造モチーフ
金城玲 (阪大・蛋白研)

11:20 S02-5 紫外線UVB環境とCPD光回復酵素
日出間純 (東北大・院・生命科学)

11:50 S02-6 光センサーとしてのフラビントタンパク質：光活性化アデニル酸シクラーゼの構造と機能
を中心に
伊関峰生¹, 松永茂², 渡辺正勝³ (¹東邦大・薬, ²浜松ホトニクス・中研, ³光産業
創成大学院大)

3月21日(木) 13:45 ~ 16:45 X会場

光化学系IIによる水分解・酸素発生反応の分子機作

オーガナイザー 野口 巧 (名大・理)
沈 建仁 (岡山大・自然科学)

●座長：野口 巧

13:45 はじめに

13:50 S03-1 光化学系IIの高分解能X線構造と水分解機構
沈建仁¹, 梅名泰史^{2,3}, 川上恵典², Faisal H.M. Koua¹, 神谷信夫² (¹岡山大・院・自然科学, ²阪市大・複合先端研, ³JST さきがけ)

14:15 S03-2 PSIIにおけるCaMn₄O₅クラスターの理論計算
磯部 寛⁴, 庄司光男⁵, 山中 秀介², 梅名泰史³, 川上恵典³, 沈建仁⁴, 神谷信夫³, 山口兆¹ (¹大阪大・ナノセンター, ²大阪大・理, ³大阪市立大・複合先端研, ⁴岡山大・自然科学, ⁵筑波大・計算科学)

14:40 S03-3 高等植物の膜表面タンパク質による光化学系II水分解反応の制御機構
伊福健太郎^{1,2}, 井戸邦夫¹, 西村大志¹, 佐藤文彦¹ (¹京大院・生命, ²JST さきがけ)

●座長：沈 建仁

15:05 S03-4 赤外光で探る光合成水分解メカニズム
野口巧 (名古屋大・理)

15:30 S03-5 光化学系IIの電子伝達制御機構
杉浦美羽 (愛媛大・無細胞センター)

15:55 S03-6 クロロフィルdを主要色素としてもつシアノバクテリアの光化学系II反応機構
軈達也^{1,2} (¹東京理科大・理, ²JST さきがけ)

16:20 S03-7 代謝工学的アプローチから探る光化学系IIの色素組成の柔軟性
土屋徹 (京大院・人間環境)

3月21日(木) 13:45 ~ 16:45 Y会場

Tropism studies at the front; sensors and signal transduction

Organizers Hideyuki Takahashi (Grad. Sch. Life Sci., Tohoku Univ.)
Yutaka Miyazawa (Fac. Sci., Yamagata Univ.)

● Chairperson: Hideyuki Takahashi

13:45 S04-1 MIZ1 and MIZ2 regulation of hydrotropism in Arabidopsis roots
Hideyuki Takahashi¹, Yutaka Miyazawa², Akie Kobayashi¹, Teppei Moriwaki¹,
Nobuharu Fujii¹ (¹Grad. School of Life Sci., Tohoku Univ., ²Fac. of Sci., Yamagata Univ.)

14:15 S04-2 Ca²⁺-dependent mechanisms integrating mechanosensing, tropisms and stress response in Arabidopsis roots
Simon Gilroy (Dept. of Botany, Univ. of Wisconsin-Madison)

● Chairperson: Kotaro Yamamoto

14:50 S04-3 Phototropism and auxin transport
Tatsuya Sakai, Ken Haga (Grad. Sch. of Sci. Tech., Niigata Univ.)

15:20 S04-4 Exploration of genes involved in gravity perception and signaling in gravitropism of Arabidopsis
Miyo T. Morita¹, Kohta Iijima¹, Toyohito Fushita¹, Ken-ichiro Baba¹, Moritaka Nakamura²,
Masatoshi Taniguchi¹, Masao Tasaka¹ (¹Biosciences, NAIST, ²Umea Plant Science Center, Umea University)

15:50 S04-5 GOLVEN signaling peptides regulate root development and gravitropic responses
Pierre Hilson (Institut Jean-Pierre Bourgin, INRA)

● Chairperson: Hideyuki Takahashi & Kotaro Yamamoto

16:25 General discussion

共催

文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究
「植物の環境感覚：刺激受容から細胞応答まで」

3月22日(金) 9:00 ~ 12:00 Y会場

環境と植物—温度・RNA・成長

オーガナイザー 藤原 徹 (東京大学)
杉本 慶子 (理研PSC)

●座長：杉本慶子

-
- 09:00 S05-1 高温ストレスに対する植物の生存戦略
篠崎和子^{1,2} (1東大院・農学生命科学, 2国際農研・生物資源利用)
-
- 09:30 S05-2 低温ストレスに応答した mRNA 分解制御の網羅的解析
千葉由佳子^{1,2}, 峯田克彦³, 平井優美⁴, 鈴木悠也², 金谷重彦⁵, 高橋広夫⁶,
尾之内均⁷, 山口淳二^{2,8}, 内藤哲^{2,7} (1北大・創成, 2北大院・生命, 3北大院・情報,
4理研・植物センター, 5奈良先端大・情報科学, 6千葉大院・園芸, 7北大院・農,
8北大院・理)
-
- 10:00 S05-3 栄養センサーとしてのリボソーム：シロイヌナズナにおけるメチオニン生合成のフィードバック制御
山下由衣¹, 尾上典之¹, 室田勝功^{1,2}, 青野志郎¹, 大橋悠文², 長谷川傑², 中嶋一恵²,
尾之内均^{2,3}, 内藤哲^{1,2} (1北大院生命, 2北大院農, 3CREST, JST)
-
- 10:30 S05-4 栄養条件に応じた RNA 分解と植物の成長
田中真幸, 藤原徹 (東大院・農)

●座長：藤原 徹

-
- 11:00 S05-5 細胞成長を積極的にとめるしくみ—環境変動下の成長戦略として機能するか？
Christian Breuer, 河村彩子, 杉本慶子 (理研植物科学研究センター)
-
- 11:30 S05-6 腋芽を休眠させる機構の解析
経塚淳子, Luo Le, 高橋徳, 亀岡啓 (東京大学)

共催

新学術領域研究

「大地環境変動に対する植物の生存・成長突破力の分子的統合解析」

3月22日(金) 9:00 ~ 12:15 Z会場

Photo-oxidative stress on the chloroplasts and molecular dynamics of thylakoids

Organizers Yasusi Yamamoto (Okayama Univ.)
Yuichiro Takahashi (Okayama Univ.)
Jian-Ren Shen (Okayama Univ.)

09:00		Opening remarks <u>Yuichiro Takahashi</u> (Okayama Univ.)
● Chairperson: Yuichiro Takahashi		
09:05		Celebrating the third PCP/OUP sponsored symposium <u>Miki Matoba</u>
09:10	S06-1	Quality control of Photosystem II: The impact of light and heat stresses on proteins and lipids <u>Yasusi Yamamoto</u> (Grad. Sch. of Nat. Sci. and Tech., Okayama Univ.)
09:35	S06-2	Singlet oxygen production in photosystem II under light stress: mechanism, detection and the protective role of β -carotene <u>Alison Telfer</u> (Imperial College London, Division of Molecular Biosciences)
10:10	S06-3	Protein modification with reactive carbonyl species: its implication in the plant responses to environmental stress <u>Jun'ichi Mano</u> ^{1,2} (¹ Sci. Res. Center, Yamaguchi Univ., ² Grad. Schl. of Agr., Yamaguchi Univ.)
● Chairperson: Jian-Ren Shen		
10:35	S06-4	Architectural switch in plant photosynthetic membranes induced by light stress <u>Helmut Kirchhoff</u> (Inst. of Biol. Chem., Washington State Univ.)
11:10	S06-5	Localization and activation of the FtsH proteases in the thylakoid membranes under light stress <u>Miho Nishimura</u> (Grad. Sch. of Nat. Sci. and Tech., Okayama Univ.)
11:35	S06-6	Factors affecting protein mobility in thylakoid membranes <u>Conrad Mullineaux</u> (Queen Mary Univ. of London)
12:10		Closing remarks <u>Yasusi Yamamoto</u> (Okayama Univ.)

3月22日(金) 9:00～12:00 W会場

進化的視点からシグナル伝達系を考える—シアノバクテリアから高等植物まで

オーガナイザー 朽津 和幸 (東京理科大・理工・応用生物科学)
鈴木 石根 (筑波大・生命環境)

●座長：朽津和幸

09:00 S07-1 進化的視点からシグナル伝達系を考える—シアノバクテリアから高等植物まで
鈴木石根¹, 朽津和幸² (¹筑波大・生命環境, ²東京理科大・理工・応用生物科学)

09:05 S07-2 シアノバクテリアのヒスチジンキナーゼのキメラタンパク質の作製と機能解析への応用
志村遥平, 鈴木石根 (筑波大・生命環境)

●座長：鈴木石根

09:29 S07-3 シアノバクテリアの光応答メカニズム
成川礼^{1,2} (¹東大・院・総文, ²JST・さきがけ)

09:53 S07-4 シアノバクテリアの順化応答と転写因子
日原由香子^{1,2} (¹埼玉大院・理工, ²JST・さきがけ)

●座長：朽津和幸

10:17 S07-5 ゼニゴケから探るオーキシン応答の基本メカニズムとその進化
石崎公庸, 加藤大貴, 河内孝之 (京大院・生命)

10:41 S07-6 植物の細胞内シグナル伝達系と共生オルガネラ
椎名隆 (京都府大・生命環境)

●座長：鈴木石根

11:05 S07-7 植物のシグナル伝達系におけるイオン・活性酸素種の役割
朽津和幸¹, 来須孝光^{1,2}, 北畑信隆¹, 木村幸恵¹, 河原崎朋子¹, 賀屋秀隆¹
(¹東京理科大・理工・応用生物科学, ²東京工科大・応用生物)

●座長：朽津和幸

11:29 S07-8 陸上植物のアブシジン酸応答に関わるタンパク質リン酸化ネットワークの解析
梅澤泰史¹, 杉山直幸², Jeffrey Anderson⁴, 高橋史憲³, 寺尾亮佑¹, 石塚梢¹,
坂田洋一⁵, 竹澤大輔⁶, 石濱泰⁷, Scott Peck⁴, 篠崎一雄³ (¹農工大・BASE,
²慶應大・先端生命, ³理研・PSC, ⁴ミズーリ大・生化, ⁵東農大・バイオ,
⁶埼玉大・理, ⁷京都大・薬)

●座長：鈴木石根

11:53 総合討論

3月22日(金) 13:15～16:00 Y会場

シロイヌナズナ野生株と近縁種～研究最前線と未来

オーガナイザー 井内 聖 (理研・BRC・実験植物)
森長 真一 (東大・総合文化)

13:15 はじめに
井内聖 (理研・BRC・実験植物)

●座長：井内 聖

13:25 S08-1 理研BRCにおけるシロイヌナズナ野生株と近縁種の研究材料の現状と整備方針
井内聖 (理研・BRC・実験植物)

13:40 S08-2 シロイヌナズナ野生株集団を用いたゲノムワイド関連解析による環境ストレス耐性機構の理解
小林佑理子 (岐阜大・応用生物)

14:05 S08-3 シロイヌナズナのナチュラルバリエーションを利用した代謝解析
平井優美^{1,2}, 澤田有司^{1,2} (¹理研・PSC, ²JST CREST)

14:30 休憩

●座長：森長真一

14:35 S08-4 シロイヌナズナ近縁種の適応・種分化に繰り返し見られるパターン
清水健太郎¹, 土松隆志^{1,2}, 畠山剛臣¹, 清水(稲継)理恵¹, 瀬々潤³, 赤間悟³,
Chow Lih Yew¹ (¹チューリッヒ大・理・進化環境, ²グレゴールメンデル研究所,
³東工大・情報)

15:00 S08-5 ゲノムの時空間変異で迫るシロイヌナズナ近縁種の生態進化
森長真一^{1,2} (¹東大・総合文化, ²JST・CREST)

15:25 S08-6 生育条件により葉の形態を変化させるアブラナ科植物ニューベキアを用いた表現型可塑性の研究
木村成介 (京産大・総合生命)

15:50 おわりに
森長真一^{1,2} (¹東大・総合文化, ²JST・CREST)

3月22日(金) 13:15～16:00 W会場

データベース講習会

オーガナイザー 矢野 健太郎 (明治大・農)
櫻井 望 (かずさDNA研)

13:15 S09-1 はじめに
櫻井望¹, 矢野健太郎² (¹かずさDNA研, ²明治大・農)

●座長：矢野健太郎

13:20 S09-2 次世代シーケンサを活かすバイオインフォマティクス
新井理 (ビッツ株式会社)

13:50 S09-3 次世代シーケンサで分子生物学が変わる ～ Thousands Analyses In Your Lab ～
岡田宰 (北海道システム・サイエンス株式会社)

14:20 S09-4 次世代シーケンサを用いた植物ゲノム配列の解読および多型解析
平川英樹, 白澤健太, 小杉俊一, 佐藤修正, 磯部祥子, 田畑哲之 (かずさDNA研究所・植物ゲノム研究部)

14:50 休憩

●座長：櫻井 望

15:00 S09-5 KNApSAcK ファミリーデータベース：メタボロミクスから展開する植物の多目的活用：
医食同源に向けて
金谷重彦 (NAIST)

15:30 S09-6 統合化推進プログラム—ゲノム情報に基づく植物データベースの統合—
市原寿子¹, 平川英樹¹, 中谷明弘², 中村保一¹, 田畑哲之¹ (¹かずさDNA研究所,
²新潟大学)

3月23日(土) 9:00 ~ 12:05 Y会場

微生物エフェクター：植物と微生物の攻防と調和の鍵を握る分子

オーガナイザー 川崎 努 (近畿大・農・バイオ)
寺内 良平 (岩手生工研)

09:00

はじめに

川崎努 (近畿大・農・バイオ)

●座長：寺内良平

09:05

S10-1

エフェクターによるイネ免疫信号伝達系の抑制機構

川崎努, 山口公志, 石川和也, 山田健太, 吉村悠矢 (近畿大・農)

09:30

S10-2

RXLR エフェクター AVR3a の宿主細胞内における免疫抑制の分子メカニズム

八丈野孝, 白須賢 (理研・PSC)

09:55

S10-3

炭疽病菌エフェクターの動態および植物免疫抑制能

入枝泰樹, 吉野香絵, 高野義孝 (京大・院農)

●座長：川崎 努

10:20

S10-4

病原糸状菌エフェクターの同定と分子機能の解明

高原浩之¹, Jochen Kleemann², Stephane Hacquard², Richard O'Connell²
(¹石川県立大学, ²Max Planck Institute for Plant Breeding Research)

10:45

S10-5

いもち病菌とイネ相互作用の解析

寺内良平, 齋藤宏昌, 神崎洋之, 藤崎恒喜, 高木宏樹 ((公財)岩手生物工学研究センター)

11:10

S10-6

根粒菌エフェクターによるマメ科植物との共生成立の制御

佐伯和彦¹, 金子貴一², 佐藤修正³, 岡崎伸⁴ (¹奈良女子大・理, ²京都産業大・総合生命, ³かずさDNA研究所, ⁴東京農工大・農学研究院)

11:35

S10-7

ファイトプラズマのエフェクターによる植物の形態形成の制御

大島研郎, 前島健作, 難波成任 (東大院・農)

12:00

おわりに

寺内良平 (岩手生工研)

3月23日(土) 9:00 ~ 12:00 Z会場

New paradigm in photoinhibition research

Organizers Yoshitaka Nishiyama (Saitama Univ.)
Shunichi Takahashi (Australian National Univ.)

09:00 Opening remarks
Yoshitaka Nishiyama

● Chairperson: Shunichi Takahashi

09:05 S11-1 Separation of photodamage from repair reveals new aspects of the mechanism of photoinhibition of photosystem II
Yoshitaka Nishiyama (Dept. Biochem. Mol. Biol., Saitama Univ.)

09:30 S11-2 Mechanism of photoinhibition: Inactivation of the manganese complex may trigger recombination reactions
Esa Tyystjarvi (University of Turku)

09:55 S11-3 Possibility of the involvement of multi-mechanisms in photoinhibition
Riichi Oguchi (Life Sciences, Tohoku Univ.)

● Chairperson: Yoshitaka Nishiyama

10:20 S11-4 Photoinhibition and photoprotection under excessive light conditions
Shunichi Takahashi (Australian National Univ.)

10:45 S11-5 Cooperative protein degradation in photosystem II repair
Wataru Sakamoto, Yusuke Kato (Inst. Plant Sci. Resources, Okayama Univ.)

11:10 S11-6 Functions of thylakoid luminal proteins against photoinhibition of photosystem II
Kentaro Ifuku^{1,2,3}, Shintaro Matsui¹, Shoko Kusama³, Fumihiko, Sato^{1,3} (¹Grad. Sch. of Biostudies, Kyoto Univ., ²JST, PRESTO, ³Fac. of Agri., Kyoto Univ.)

11:35 General discussion
Shunichi Takahashi

3月23日(土) 9:00 ~ 11:50 W会場

植物科学のための最先端蛋白質解析技術

オーガナイザー 澤崎 達也 (愛媛大・無細胞センター)
関 原明 (理研・PSC)

● 座長：澤崎達也

09:00 はじめに

09:05 S12-1 植物科学分野における完全長cDNA解析の現状
関原明^{1,2}, 石田順子¹, 櫻井哲也³, 篠崎一雄⁴ (¹理研PSC・植物ゲノム発現, ²横浜市大・木原生研, ³理研PSC・ゲノム情報統合化, ⁴理研PSC・機能開発)

● 座長：関 原明

09:25 S12-2 無細胞技術を基盤とした蛋白質ライブラリー構築
竹田浩之, 小笠原富夫, 遠藤弥重太, 澤崎達也 (愛媛大・無細胞センター)

09:40 S12-3 シロイヌナズナキナーゼの基質探索技術
根本圭一郎^{1,2}, 関原明³, 篠崎一雄³, 遠藤弥重太^{1,2}, 澤崎達也^{1,2} (¹愛媛大・無細胞, ²愛媛大・VBL, ³理研・PSC)

10:05 S12-4 コムギ無細胞翻訳系を利用した膜輸送体蛋白質の機能解析系の構築
野澤彰, 戸澤讓 (愛媛大・無細胞センター)

10:30 S12-5 タンパク質合成系としての優位性とその活用— σ 因子キナーゼおよびbHLH標的DNAの探索
小林裕和¹, 清水正則², 澤崎達也³ (¹静岡県大・院薬食生命, ²浜松大・健康プロデュース, ³愛媛大・無細胞センター)

● 座長：澤崎達也

10:55 S12-6 リン酸化プロテオミクスによるシグナル伝達解析
杉山直幸¹, 石濱泰² (¹慶應大・先端生命研, ²京大・薬)

11:20 S12-7 プロテオミクスによる植物免疫制御因子の探索
松井英讓¹, 野村有子¹, 玄康洙¹, 白須賢², 中神弘史¹ (¹理研・植物プロテオミクス, ²理研・植物免疫)

● 座長：澤崎達也・関原明

11:45 総合討論

3月22日（金） 16:15～18:15 岡山大学創立50周年記念館

日本植物生理学会授賞式
学会賞・功績賞・奨励賞・PCP論文賞

16:15	選考経過報告	各選考委員会委員長
16:30	賞状授与	会長
16:45	賞状・名誉会員記授与	会長
	日本植物生理学会功績賞 岩淵雅樹（岡山県生物科学研究所名誉所長） 佐藤公行（岡山大学名誉教授） 山田康之（京都大学名誉教授・奈良先端科学技術大学院大学名誉教授）	

日本植物生理学会賞・受賞講演

17:00	A01	日本植物生理学会賞 「植物オルガネラの機能分化」 西村いくこ ¹ ，西村幹夫 ² （ ¹ 京都大学大学院・理学研究科， ² 基礎生物学研究所）
17:20	A02	日本植物生理学会奨励賞 「植物ミトコンドリアの動態～分子機構と生物学的意義の解析」 有村慎一（東京大学大学院・農学生命科学研究科，科学技術振興機構・さきがけ）
17:40	A03	日本植物生理学会奨励賞 「植物細胞表層における空間統御機構の研究」 小田祥久（東京大学大学院・理学系研究科，科学技術振興機構・さきがけ）
18:00	A04	PCP論文賞 大西孝幸（奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科） Takayuki Ohnishi, Mihoko Yoshino, Hiromoto Yamakawa and Tetsu Kinoshita (2011) The Biotron Breeding System: A Rapid and Reliable Procedure for Genetic Studies and Breeding in Rice (<i>Plant Cell Physiol.</i> 52(7): 1249–1257.)

2013年3月20日(水・祝日) 13:30 ~ 18:40 コープP&S オルガホール

(<http://okayama.coop/ps/index6.php>)

第15回植物オルガネラワークショップ「オルガネラの進化とダイナミズム」

世話人(五十音順): 小保方潤一, 加藤裕介, 河野重行, 楠見健介,
小林裕和, 西村芳樹, 林田信明, 宮沢豊

13:30 開会 世話人挨拶

セッション1: 葉緑体と外部とのつながり (13:30 ~ 15:35)

13:35 ~ 14:05 「葉緑体内包膜の新奇な蛋白質輸送装置: 葉緑体進化の新たな謎」
中井正人(大阪大学 蛋白質研究所)

14:05 ~ 14:35 “VIPPI, a guarder of envelope membrane integrity in chloroplast
(VIPPIによる葉緑体包膜の維持)”
Lingang Zhang¹, Yusuke Kato¹, Stephanie Otters², Ute C. Vothknecht², Wataru Sakamoto¹
(¹岡山大学資源植物科学研究所, ²Ludwig-Maximilians-Universität, München)

14:35 ~ 15:05 「植物ピリンは葉緑体アンカーに関与するか」
高木慎吾(大阪大学大学院理学研究科)

15:05 ~ 15:35 「C₄植物とC₃植物のプラスチドの機能的差から見いだされた新規因子について」
古本強(龍谷大学農学研究所)

15:35 ~ 15:50 休憩

セッション2 オルガネラの進化と新たな活用 (15:50 ~ 17:20)

15:50 ~ 16:20 「渦鞭毛藻類における緑色葉緑体の起源と多様性」
稲垣祐司¹, 皿井千裕², 神川龍馬¹, 高橋和也², 岩滝光儀²
(¹筑波大・生命環境, ²山形大・理)

16:20 ~ 16:50 「小さな色素体ゲノムの複雑な遺伝子発現装置」
八木祐介¹, 椎名隆² (¹九州大学, ²京都府立大学)

16:50 ~ 17:20 「種子に機能性タンパク質を高蓄積させた遺伝子組換えイネの開発戦略」
若佐雄也, 高岩文雄(農業生物資源研究所)

17:20 ~ 17:30 休憩

17:30 ~ 18:30 特別講演「植物細胞の分裂と分化」
町田泰則(名古屋大学大学院理学研究科)

18:30 総合討論

18:40 閉会

19:00 ~ ミキサー「ヤキトリダイニング・とりでい西口店」
(http://www.indeira.net/toriday/toriday_index.html)

3月21日(木) 12:30～13:30 Y会場

PCP 特別企画

論文投稿から審査, 受理に至る過程—Editor 視点からの問題点—

主催: PCP編集委員会

協力: オックスフォード大学出版局

12:30

PCP編集長からのご挨拶
山谷知行(東北大学)

12:35

審査する側から見た好ましい論文
鹿内利治(京都大学)

12:50

論文の審査では, どのようなことが見られているのか
～審査される前に考えておくべきこと～
渡辺正夫(東北大学)

13:05

○○や××もいいけれど, PCPに論文を投稿しよう!
榊原均(理化学研究所)

13:20

質疑応答

※本セミナーはランチョンセミナーです。先着100名様までにお弁当とお茶をご用意しています。事前申し込みは不要です。

3月21日(木) 18:30～20:30 Y会場

植物生理若手の会 2013 (第31回講演会)

海外研究留学体験記

～経験者を交えて話し合う, 海外研究留学のホントのところ～

18:30～18:40	世話人挨拶	門田康弘, 清水崇史, 宮本皓司
18:40～19:30	「35歳からのアメリカ研究留学」 多田安臣 (香川大学 総合生命科学研究センター)	
19:30～20:20	「研究生生活悲喜こもごも in San Diego」 二藤和昌 (基礎生物科学研究所)	
20:20～20:30	総合討論	門田康弘, 清水崇史, 宮本皓司

責任者：門田康弘 (The Sainsbury Laboratory, UK)
清水崇史 (大阪市立大学大学院理学研究科)
宮本皓司 (東京大学生物生産工学研究センター)

E-mail: jsyppmeeting@yahoo.co.jp

植物生理若手の会 website : <http://www014.upp.so-net.ne.jp/jsypp/>

3月22日（金）12:00～13:00 X会場

「PalSelect」技術による実用的遺伝子組換え作物の作出

12:15

ご挨拶およびクミアイ化学の紹介
花井 涼（クミアイ化学工業（株）生物科学研究所 所長）

12:20

「PalSelect」技術および使用実績の紹介
堀田順子（クミアイ化学工業（株） 生物科学研究所）

12:40

GABA を安定的に蓄積した健康機能性米の開発
赤間一仁（島根大学生物資源科学部教授）

※お弁当とお茶を準備いたします。セミナー当日の8時30分より、
引換整理券を受付で配布いたします。

3月23日(土) 12:15～13:15 X会場

男女共同参画キャリアパスセミナー(ランチョンセミナー)

「男女共同参画活動に、学会や大学は何ができるのか」

進行：日本植物生理学会男女共同参画委員会

12:15 学会長挨拶 町田泰則 会長

12:18 「男女共同参画学協会連絡会」の活動紹介—幹事学会としての植物生理学会
日本植物生理学会男女共同参画委員会委員

12:25 大学で進められている男女共同参画活動(キャリアへのサポート)

1. 「岡山大学におけるウーマンテニュアトラック制度と女性研究者支援」
富岡憲治(岡山大学大学院自然科学研究科・教授, 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室副室長)
2. 「Two in Science: Dual Career をどう支えるか?—北大の試み—」
有賀早苗(北海道大学副理事, 大学院農学研究院/生命科学院・教授, 北海道大学女性研究者支援室)

13:05 意見交換—日本植物生理学会の会員が望む男女共同参画活動

※昨年同様お弁当とお茶を準備いたします。セミナー当日の8時30分より、引換整理券を学会本部受付で配布いたします。
なお、弁当引換整理券の有無にかかわらず、このセミナーに参加できます。ご来聴ください。

3月23日(土) 15:30 ~ 18:20 A会場

第1回植物ゲノム編集ワークショップ「植物ゲノム編集の最前線」

世話人：刑部敬史（埼玉大）

15:30	開会	世話人挨拶
15:35	「効率的なイネの遺伝子ターゲティングを目指して」 雑賀啓明（農業生物資源研究所）	
16:00	「シロイヌナズナの site-directed mutagenesis」 刑部祐里子（理化学研究所）	
16:25	「ゲノム編集による染色体動態解析」 松永幸大（東京理科大学）	
16:50	「ゲノム編集と代謝工学の接点」 村中俊哉 ¹ ，關光 ¹ ，安本周平 ¹ ，山本卓 ² （ ¹ 大阪大学， ² 広島大学）	
17:15	「TALEN/ZFN を利用した植物ゲノム編集の未来」 刑部敬史（埼玉大学）	
17:40	「TALEN研究の最先端とゲノム編集」 山本卓（広島大学）	
18:05	総合討論	
18:20	閉会	

一般講演（口頭）プログラム

● 第1日 3月21日(木) 午前(9:30-12:30)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	光化学系Ⅰ・Ⅱ	栄養器官の発生・分化	種子形成, 休眠, 発芽/ 老化・細胞死/成長制御	細胞骨格
9:30	1aA01 蛋白質構造に基づく理論解析による光合成初期過程における電子・プロトン移動機構の解明 齋藤圭彦 ^{1,2} , 石北央 ^{1,2} (JST/さきがけ, ² 京大生命キャリアパス)	1aB01 サーモスペルミン合成阻害剤は道管分化を促進する 本瀬宏康, 吉本香織, ウリナ, 懸樋潤一, 高村浩由, 門田功, 高橋卓 (岡山大・院・自然科学)	1aC01 転写阻害剤を用いたイネ種子形成過程の胚における long-lived mRNA の蓄積の解析 佐野直人 ^{1,2} , 小野華子 ¹ , 山田哲也 ¹ , 金勝一樹 ¹ (¹ 農工大院・農, ² 日本学術振興会特別研究員DC2)	1aD01 Biochemical characterization of protein tyrosine phosphatases from <i>Mimosa pudica</i> using cellular slime molds. Eriko Watanabe, Jun Okuda, Nobuyuki Kanzawa (Fac. of Sci., Sophia Univ.)
9:45	1aA02 光化学系Ⅱ酸素発生系の光活性化反応における Mn ²⁺ の親和サイト位置 浅田瑞枝, 三野広幸 (名古屋大・理)	1aB02 シロイヌナズナにおいてサーモスペルミンによる木部分化の抑制に関わる転写因子 SAC51 の機能 吉本香織, 本瀬宏康, 高橋卓 (岡山大・院・自然科学)	1aC02 植物の LSD1 ホモログ遺伝子群の分子進化と機能解析 中口翔太 ¹ , 中村歩 ¹ , 天野晃彰 ¹ , 高林賢吾 ¹ , 中川強 ² , 上中弘典 ¹ (¹ 鳥取大・農, ² 鳥根大・総科センター)	1aD02 アクチン・ミオシンは植物の straightening に関与する 岡本圭史 ¹ , 上田晴子 ¹ , 嶋田知生 ¹ , 田村謙太郎 ¹ , 加藤壮英 ² , 田坂昌生 ² , 森田(寺尾)美代 ² , 西村いくこ ¹ (¹ 京大・院理, ² 奈良先端大・バイオ)
10:00	1aA03 紅藻の酸素発生系における表在性蛋白質の相互作用と機能発現機構: 赤外分光法による解析 宇野千程 ¹ , 鈴木博行 ¹ , 長尾遼 ² , 嗣達也 ^{3,4} , 野口巧 ¹ (¹ 名古屋大・理, ² 日本大・文理, ³ 東京理大・理, ⁴ JST さきがけ)	1aB03 シロイヌナズナ SAC51 遺伝子のサーモスペルミンによる翻訳制御機構 高野綾香, 石塚壮一, 石井菜水, 高橋卓 (岡山大・自然科学研究科)	1aC03 エンハンセオソーム転写因子複合体による細胞死誘導関連遺伝子群の転写活性化 土井彩加, 小泉陽平, 上中弘典 (鳥取大・農)	1aD03 細胞骨格と核膜を結ぶ新規リンカー因子 KAKU1 の解析 田村謙太郎 ¹ , 岩渕功誠 ¹ , 深尾陽一郎 ² , 近藤真紀 ³ , 岡本圭史 ¹ , 西村幹夫 ³ , 西村いくこ ¹ (¹ 京大院・理・植物, ² 奈良先端大・植物グローバル, ³ 基生研・細胞生物)
10:15	1aA04 Mn イオンが外れた Mn クラスターの機能回復に最適な光強度の研究 宮田一範, 寺島一郎 (東大・理)	1aB04 側根原基形成時の細胞分裂制御におけるミトコンドリア mRNA 代謝の役割 大塚藏尚 ¹ , 野崎守 ² , 佐藤康 ² , 蜂谷卓士 ³ , 野口航 ³ , 上田貴志 ³ , 平山隆志 ⁴ , 杉山宗隆 ¹ (¹ 東京大・院・理・植物園, ² 愛媛大・院・理工・環境機能, ³ 東京大・院・理・生物科学, ⁴ 岡山大・IPSR)	1aC04 シロイヌナズナの MAPKKK である MKD1 と EDR1 は植物の細胞死を制御する 浅野智哉, 西内巧 (金沢大・遺伝子)	1aD04 シロイヌナズナにおける微小管と小胞体ネットワークの相互作用 濱田隆宏, 上田晴子, 西村いくこ (京都大院・理)
10:30	1aA05 ㊦ Comparison of structures in cyanobacteria and spinach PSII: Carotenoid and Chlorophyll Asako Kawamori ¹ , Hiroyuki Mino ² , Jian-Ren Shen ³ (¹ AGAPE-Kabutayama Institute of Medicine, ² Department of Physics, Nagoya Univ., ³ Department of Biology, Okayama Univ.)	1aB05 Variation of Cortex Layer Numbers in Brassicaceae Koichi Toyokura ¹ , Masato Sakane ² , Tetsuro Mimura ¹ , Hiroshi Kudoh ² , Hidehiro Fukaki ¹ (¹ Dept. of Bot., Grad. School of Science, Kobe Univ., ² Center for Ecological Research, Kyoto Univ.)	1aC05 Structural and functional analysis of the C-terminal region of telomere repeat-binding protein 1 from <i>Arabidopsis thaliana</i> (AtTRP1) for telomere DNA sequence recognition Arisa Ochi ¹ , Shunnosuke Abe ¹ , Eugene Hayato Morita ^{1,2} (¹ Lab. of Mol. Cell Physiol., Fac. of Agric., Ehime Univ., ² Vent. Buis. Lab. Ehime Univ.)	1aD05 BY-YTRF1細胞を用いた細胞骨格再伸長の解析 湖城恵 ¹ , 松垣匠 ¹ , 朽名夏磨 ¹ , 馳澤盛一郎 ^{1,2} (¹ 東京大・院・新領域, ² JST 先端計測)
10:45	1aA06 光化学系Ⅱ D1/D2耐熱性ヘテロダイマーの単離に向けた遺伝子工学 原口典久, 長濱一弘, 松岡正佳 (崇城大学生物生命学部 応用微生物工学科)	1aB06 ERECTA ファミリー受容体による莖頂分裂組織の制御 木村友香, 島田昌典, 田坂昌生, 打田直行 (NAIST)	1aC06 <i>Arabidopsis</i> Raf-like MAPKKK, MAP3K64 regulates plant growth Daisuke Matsuoka ¹ , Mariko Oka ¹ , Nariko Shitamichi ¹ , Hiroki Sugimoto ¹ , Daisuke Sasayama ² , Takashi Nanmori ^{1,2} (¹ Grad. Sch. Agr. Sci., Kobe Univ., ² Research Center for Environmental Genomics, Kobe Univ.)	1aD06 二次細胞壁パターンの新規制御因子の同定と解析 小田祥久 ^{1,2} , 福田裕穂 ¹ (¹ 東京大・院理・生物科学, ² 科学技術振興機構・さきがけ)
11:00	1aA07 ㊦ Primary site of Photosystem II photodamage. Alonso Zavaleta Fernandez de Cordova, Shunichi Takahashi, Wah Chow, Warwick Hillier (Research School of Biology, A.N.U.)	1aB07 内皮・節部コミュニケーションを介した花莖の形成層の制御 打田直行, 田坂昌生 (NAIST)	1aC07 日長と気温変化(季節)に応答した胚軸や葉身の伸長制御機構 野本友司, 宮地美希, 山篠貴史, 中道範人, 水野猛 (名古屋大院・農)	1aD07 シロイヌナズナ新規微小管結合タンパク質ファミリーの機能解析 長崎(武内)菜穂子, 濱田隆宏, 橋本隆 (奈良先端大・バイオ)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	時間
タンパク質修飾・分解／ タンパク質・酵素／糖質・脂質	植物微生物相互作用(免疫)／ 病虫応答・傷害応答	乾燥・水分・浸透圧		シンポジウムS01	シンポジウムS02	9:30
1aE01 ㊦ Analysis of proteasome transformation induced by Flg22 peptide Huihui SUN, Takeo Sato, Junji Yamaguchi (Grad. Schl. of Life Sci., Hokkaido Univ.)	1aF01 イネ葉鞘を用いたもち病菌感染初期における細胞内構造変化の蛍光リアルタイムイメージング 望月進, 南栄一, 西澤洋子 (農業生物資源研究所)	1aG01 シロイヌナズナ培養細胞の核画分を用いたDREB2Aの相互作用因子の探索 森本恭子 ^{1,2} , 圓山恭之進 ² , 溝井順哉 ¹ , 高橋史憲 ³ , 篠崎一雄 ³ , 篠崎和子 ^{1,2} (東大院・農学生命科学, ² 国際農研・生物資源利用, ³ 理研・植物科学セ)		レドックス恒常性とレドックス制御 (9:30-12:30)	フラビン酵素の植物生理学 (9:30-12:15)	9:45
1aE02 ㊦ Starch Biosynthetic Enzymes Of Rice Endosperm Form High Molecular Weight Protein Complexes Naoko Crofts ¹ , Natsuko Abe ¹ , Ian J. Tetlow ² , Michael J. Emes ³ , Yasunori Nakamura ² , Naoko Fujita ¹ (Fac. of Biores. Sci., Akita Pref. Univ., ² Head of res. and local contrib., Akita Pref. Univ., ³ College of Bio. Sci., Univ. of Guelph)	1aF02 シロイヌナズナ防御応答のライブイメージング系構築にむけて 別役重之 ^{1,2} , 福田裕穂 ² (JST さきがけ, ² 東大・理)	1aG02 環境ストレス条件下で発現量が変化するイネ <i>PIF</i> 様遺伝子の機能解析 戸高大輔 ¹ , 圓山恭之進 ¹ , 本多剛志 ² , 溝井順哉 ² , 城所聡 ² , 中島一雄 ¹ , 高木優 ² , 篠崎一雄 ¹ , 篠崎和子 ^{1,2} (国際農研・生物資源利用, ² 東大院・農学生命科学, ³ 理研・植物科学セ)				10:00
1aE03 ㊦ シアノバクテリア由来新規枝作り酵素の機能解析 鈴木龍一郎 ¹ , 小出圭一 ¹ , 鈴木倫子 ¹ , 澤田隆行 ¹ , 大段隆史 ¹ , 北村進一 ² , 藤田直子 ¹ , 中村保典 ¹ , 鈴木英治 ¹ (秋田県大・生物資源, ² 大阪府大・生命環境)	1aF03 植物病原体間インターフェースにおける宿主エンドソームの機能制御が病原体感染確立に重要な役割を果たす 稲田のり ¹ , 別役重之 ^{2,3} , 海老根一夫 ^{3,4} , 伊藤珠海 ³ , 朽名夏磨 ⁵ , 馳澤盛一郎 ⁵ , 福田裕穂 ⁶ , 中野明彦 ^{6,7} , 上田貴志 ^{2,8} (奈良先端大・バイオ・植物グローバル, ² JST・さきがけ, ³ 東京大・院・理, ⁴ 国立感染症研・寄生動物, ⁵ 東京大・院・新領域, ⁶ 理研基幹研)	1aG03 ㊦ Characterization of the dehydration-responsive activity of the promoter region of <i>Arabidopsis</i> 9-cis-epoxycarotenoid dioxygenase 3 (<i>ANCED3</i>) Babak Behnam ¹ , Satoshi Iuchi ² , Miki Fujita ¹ , Yasunari Fujita ¹ , Hironori Takasaki ¹ , Yuriko Osakabe ¹ , Kazuko Yamaguchi-Shinozaki ^{3,4} , Masatomo Kobayashi ⁵ , Kazuo Shinozaki ¹ (Plant Sci. Ctr., RIKEN, ² BRIC, RIKEN, ³ Biol. Resources Div., JIRCAS, ⁴ Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo)				10:15
1aE04 Biochemical characterization of the DnaJ co-chaperone from the cyanobacterium <i>Synechococcus elongatus</i> PCC 7942 Hitoshi Nakamoto, Takumi Nakagawa (Dept. of Biochem. Mol. Biol., Saitama Univ.)	1aF04 C/N制御因子ATL31のうどんこ病菌への防御応答に関する解析 前川修吾 ¹ , Shigetaka Yasuda ¹ , 稲田のり ² , 佐藤長緒 ¹ , 山口淳二 ¹ (北大院・生命, ² 奈良先端大・バイオ・植物グローバル)	1aG04 植物特異的転写因子TCPの環境ストレス応答における役割と分子機構の解析 浦野薫 ¹ , 圓山恭之進 ¹ , 尾形善之 ² , 鈴木秀幸 ¹ , 柴田大輔 ¹ , 小山知嗣 ³ , 高木優 ⁴ , Nathalie Gonzalez ⁵ , Dirk Inze ⁶ , 篠崎和子 ^{2,8} , 篠崎一雄 ¹ (理研・PSC, ² 国際農研, ³ 大阪府大・生命環境科学, ⁴ カズサDNA研究所, ⁵ 京大院・生命科学, ⁶ 産総研, ⁷ VIB, Ghent Univ., ⁸ 東大院・農)				10:30
1aE05 Phosphorylation of VASCULAR-RELATED NAC-DOMAIN7, the master regulator for xylem vessel differentiation Yoshito Ogawa ¹ , Masatoshi Yamaguchi ² , Ko Kato ¹ , Taku Demura ³ (Nara Institute of Science and Technology, ² Saitama University, ³ RIKEN Biomass Engineering Program)	1aF05 ベンサミアナタバコのABCトランスポーターPDR1はジャガイモ疫病菌の侵入前および侵入後の進展を抑制する 抗生物質の分泌に関する 柴田裕介, 小鹿一, 川北一人, 竹本大吾 (名大院・生農)	1aG05 種子特異的な乾燥耐性を担う遺伝子 <i>DPS1</i> の同定とその機能解析 金井雅武, 林誠, 西村幹夫 (基生研・細胞生物)				10:45
1aE06 シロイヌナズナにおけるセリン生合成の制御とその分子基盤 園村英治 ^{1,2} , 平井優美 ^{1,2} (理研PSC, ² JST CREST)	1aF06 イネのジテルペン型ファイトアレキシン生合成を正に制御する新規転写因子DPF 水谷恵美 ^{1,2} , 福島説子 ¹ , 中川仁 ¹ , 田中稔訓 ^{1,2} , 岡田憲典 ³ , 前田哲 ¹ , 松下西 ¹ , 鎌倉高志 ² , 山根久和 ^{3,4} , 高辻博志 ¹ , 森昌樹 ¹ (農業生物資源研, ² 東大院・理工, ³ 東大・生物生産工学研究センター, ⁴ 帝京大・バイオサイエンス)	1aG06 エビジェネティックに制御される酢酸発酵は植物の乾燥耐性獲得に必須である 金鍾明 ¹ , 藤泰子 ^{1,2} , 関原明 ^{1,3} (理研・PSC, ² 遺伝研・育種遺伝, ³ 横浜市大・木原生研)				11:00
1aE07 AtCnx5, <i>Arabidopsis</i> sulfurtransferase protein involved in molybdopterin biosynthesis, is also required to the thio-modification of tRNAs. Yumi Nakai ¹ , Akiko Harada ² , Yasuyuki Hashiguchi ² , Masato Nakai ³ (Dept. Biochemistry, Osaka Medical College, ² Dept. Biology, Osaka Medical College, ³ Ins. for Protein Research, Osaka Univ.)	1aF07 イネの転写因子DPFはサリチル酸経路においてWRKY45およびWRKY62の下流でジテルペン型ファイトアレキシン合成酵素遺伝子を制御する 福島説子, 赤城文, 森昌樹, 菅野正治, 中山明, 高辻博志 (生物研)	1aG07 耐塩性ラン藻のグルタミン酸トランスポーターの塩ストレス応答 景山伯春 ¹ , Bongkoj Boonburapong ² , Surasak Laloknam ¹ , 近藤史哉 ¹ , 高倍昭洋 ¹ (名城大院・総合学術, ² チュラロンコン大・理, ³ シーナカリンウィロート大・理, ⁴ 名城大・総合研)				

㊦ = 発表の言語は英語

● 第1日 3月21日(木) 午前(9:30-12:30)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
11:15	<p>1aA08 光化学系IIの光阻害におけるカロテノイドの保護作用 草間友里¹, 井上修平², 高市真一³, 西山佳孝^{1,2} (¹埼玉大・理・分子生物, ²埼玉大院・理工, ³日本医大・生物)</p>	<p>1aB08 葉の鋸菌の成長を司るリガンド・受容体パアの解析 園本智史, 相田光宏, 田坂昌生, 打田直行 (NAIST)</p>	<p>1aC08 気孔形成に影響を与える低分子化合物の同定と解析 阪井裕美子, 菅野茂夫, 嶋田知生, 西村いくこ (京大・院理)</p>	<p>1aD08 微小管形成開始部位に局在するシロイヌナズナ新規MAPsの機能解析 加藤壮英¹, 濱田隆宏², 中村匡良³, 八木慎宜¹, 川口摩悠美¹, 橋本隆¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²京大・院・理, ³Dep. Plant., Carnegie Inst. Sci.)</p>
11:30	<p>1aA09 葉緑体チラコイド膜タンパク質の拡散速度と光環境適応 岩井優和^{1,2}, 白燦基³, 佐甲靖志^{2,3}, 中野明彦^{2,4} (¹JST さきかけ, ²理研・基幹研・ライブセル分子イメージング, ³理研・基幹研・佐甲細胞情報, ⁴東大・院理系)</p>	<p>1aB09 ERECTAファミリー受容体による胚軸の二次成長における維管束制御 池松朱夏, 田坂昌生, 打田直行 (NAIST)</p>	<p>1aC09 The role of auxin carriers on nodule development in <i>Medicago truncatula</i> Kyohei Shibasaki, Ivone Torres-Jerez, Mark Taylor, Jin Nakashima, Michael Udvardi (The Samuel Roberts Noble Foundation)</p>	<p>1aD09 Dual Labeling of Microtubules and Nucleation Complexes Reveals Detailed Array Assembly Processes in Arabidopsis Cells Noriyoshi Yagi, Takehide Kato, Takashi Hashimoto (Grad. Sch. Biol. Sci., NAIST)</p>
11:45	<p>1aA10 コケと地衣類の4タイプの乾燥ストレス下での過剰エネルギー散逸機構 伊藤登¹, 小村正行², 山川壽伯², 山本好和³, 岩崎郁子³ (¹名大・遺伝子実験施設, ²名大・院理・物理, ³秋田県大・生物資源)</p>	<p>1aB10 シロイヌナズナ側根形成におけるオーキシン依存的な転写制御機構の解析 井藤純¹, 深城英弘², 古谷将彦², 田坂昌生¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²神戸大・院・理)</p>	<p>1aC10 シロイヌナズナの根の成長を調節する新規因子の機能解析 近江倫佳¹, 宮島(古田)かおり¹, 光田展隆², 吉積毅², 近藤陽一³, 高木優², 松井南², 柿本辰男¹ (¹大阪大・理, ²産総研, ³理研・植物科学研究センター)</p>	<p>1aD10 Atypical kinase PHS1は高浸透圧条件下において微小管の脱重合を促進する 藤田智史¹, Jaromir Pytel¹, 野村有子², 朽名夏磨³, 加藤壮英¹, 高林周平¹, 中神弘史², 馳澤盛一郎^{3,4}, 橋本隆¹ (¹NAIST・バイオ, ²理研・PSC, ³東大・院・新領域, ⁴JST 先端計測)</p>
12:00	<p>1aA11 光センサーとしての応用をめざした <i>Thermosynechococcus elongatus</i> における <i>menD</i> 破壊株の作製 吉野宏明¹, 井上康則², 池内昌彦¹ (¹東京大学・院・総合文化研究科, ²東京理科大学・院・理工学研究科)</p>	<p>1aB11 シロイヌナズナの苞葉発達抑制機構における MAB2/AtMED13の機能解析 米原亮, 井藤純, 古谷将彦, 田坂昌生 (奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1aC11 Growth responses of loss-of-function mutants of IAA19/MSG2, IAA5 and IAA6 that form a clade in the Aux/IAA gene family of Arabidopsis Kotaro Yamamoto (Fac. of Sci., Hokkaido Univ.)</p>	<p>1aD11 ヒメツリガネゴケにおける分裂期キネシンの網羅的同定 三木智博, 五島剛太 (名古屋大・理・生命理学)</p>
12:15	<p>1aA12 PAMクロロフィル蛍光値の総合的理解と解析 笠島一郎^{1,2,3,4,5}, 川合真紀⁵, 内宮博文³ (¹農研機構・花き研究所, ²奈良先・バイオ, ³埼玉大・環科セ, ⁴東大・分生研, ⁵埼玉大・理工)</p>			

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	時間
<p>1aE08 シロイヌナズナ AtELO1の脂肪酸伸長への寄与及び機能解析 柚沼悠太¹, 石川寿樹¹, 長野稔², 山口雅利^{3,4}, 内宮博文³, 川合真紀^{1,3} (¹埼玉大・院・理工, ²NAIST・バイオ, ³埼玉大・環境センター, ⁴さきかけ)</p>	<p>1aF08 シロイヌナズナにおける病原菌に対する防御応答における VOZ の役割 山崎加奈子¹, 中井勇介², 佐藤雅彦³ (¹京都府大・院・生命環境科学, ²産総研・生物プロセス)</p>	<p>1aG08 ㊦ ラン藻の塩ストレス耐性に及ぼすセリンヒドロキシメチル転移酵素の役割 Duangjai Sittipol^{1,2}, ワディテイ・シリサッタランガルーン¹, 山田大介², 深谷実³, 高倍昭洋^{2,4} (¹チュラロンコン大学, ²名城大院・総合学術, ³名城大・理工, ⁴名城大・総合研)</p>		シンポジウム S-01	シンポジウム S-02	11:15
<p>1aE09 スフィンゴリピドミクスによるイネ長鎖脂肪酸不飽和化機構の解析 石川寿樹¹, 中曾根光², 内宮博文², 川合真紀^{1,2} (¹埼玉大・院・理工, ²埼玉大・環境センター)</p>	<p>1aF09 ㊦ Plant cell dedifferentiation under environmental stress Akira Iwase¹, Momoko Ikeuchi¹, Mariko Ohnuma¹, Nobutaka Mitsuda², Keiko Sugimoto¹ (¹RIKEN PSC, ²AIST Bioproduct.Res.Inst.)</p>	<p>1aG09 シュガービートのセリン合成酵素遺伝子の塩ストレス応答 田中義人¹, 榎原将大¹, 柴田卓弥¹, 山田奈々², 高倍昭洋^{1,3} (¹名城大院・総合学術, ²BIOTEC, NSTDA, Thailand, ³名城大・総合研)</p>		レドックス恒常性とレドックス制御 (9:30-12:30)	フラビン酵素の植物生理学 (9:30-12:15)	11:30
<p>1aE10 出芽酵母発現系を用いた植物スフィンゴ脂質 Δ8 位不飽和化酵素 SLD の機能解析 中曾根光¹, 石川寿樹¹, 内宮博文², 川合真紀^{1,2} (¹Fac. of Sci. and Eng. Saitama Univ., ²Saitama Univ., IEST)</p>	<p>1aF10 ㊦ Regulation of cell cycle re-entry during wound-induced callus formation Momoko Ikeuchi, Akira Iwase, Keiko Sugimoto (RIKEN PSC)</p>	<p>1aG10 原核生物型 PEBP ファミリータンパク質 COR のシロイヌナズナとゼニゴケにおける機能解析 森花小百合¹, 竹本寛¹, 辻井由香¹, 有手友嗣², 竹村美保², 酒井友希¹, 山口礼子¹, 遠藤求¹, 石崎公庸¹, 大和勝幸³, 河内孝之¹, 荒木崇¹ (¹京大・院・生命, ²石川県立大・生物資源工学研究所, ³近畿大・生物理工)</p>				11:45
<p>1aE11 スフィンゴ脂質は膜ラフト形成を介してイネ耐病性を制御する 長野稔¹, 藤原正幸¹, 深尾陽一郎¹, 石川寿樹¹, 川合真紀², 島本功¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²埼玉大学・院・理工)</p>		<p>1aG11 Proteomics analysis of the flooding tolerance mechanism in mutant soybean Setsuko Komatsu¹, Yohei Nanjo¹, Minoru Nishimura² (¹Natl. Inst. Crop Sci., ²Natl. Inst. Agrobiol. Sci.)</p>				12:00
						12:15

㊦ = 発表の言語は英語

● 第1日 3月21日(木) 午後(13:45-16:45)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	光合成色素・光捕集系/光合成・呼吸の環境応答/電子伝達系・炭素代謝	栄養器官の発生・分化	胚発生, 細胞分化	細胞周期・分裂
13:45	1pA01 緑色硫黄細菌のバクテリオクロロフィルのC7位のホルミル化に必須な遺伝子 <i>bciD</i> の同定 原田二郎 ¹ , 溝口正 ² , 佐藤壮一郎 ³ , 塚谷祐介 ^{2,4} , 横野牧生 ⁵ , 野口正人 ¹ , 田中歩 ^{6,7} , 民秋均 ² (1久留米大・医, 2立命館大・生命科学, 3京都府大院・生命環境, 4JST・さきがけ, 5神戸大・分子フォト, 6北大・低温研, 7JST・CREST)	1pB01 Phospholipid metabolism involved in meristem activity Yuki NAKAMURA ^{1,2} (1Inst. Plant Microbial Biol., Academia Sinica, 2JST, PRESTO)	1pC01 固相DNA連続連結法 (Soba-ligation) を用いた茎頂分裂組織特異的に発現する転写因子群の機能解析 戸松創 ¹ , 花野遼 ¹ , 瀧内英司 ¹ , 山道桂子 ² , 太田啓之 ² , 細内敦 ¹ , 小澤馨史 ¹ , 長瀬隆弘 ¹ , 尾形善之 ^{1,4} , 櫻井望 ¹ , 鈴木秀幸 ¹ , 柴田大輔 ¹ (1かずさDNA研・産業基盤, 2東工大・バイオ, 3東工大・技術部, 4大阪府大・生環研)	1pD01 MAP65は細胞質分裂時のフラグモプラスト微小管の極性維持と細胞板形成に必要である 幸筈健, 五島剛太 (名大・理・生命理学)
14:00	1pA02 ヘテロシストを形成しない窒素固定性シアノバクテリア <i>Leptolyngbya boryana</i> のゲノム解析 藤田祐一 ¹ , 大島健志朗 ² , 広瀬侑 ³ , 辻本良真 ¹ , 山本治樹 ¹ , 平出優人 ¹ , 上坂一馬 ^{1,4} , 小俣達男 ^{1,4} , 藤井祐輔 ⁵ , 寺内一姫 ⁶ , 井原邦夫 ⁶ , 藤澤貴智 ⁷ , 岡本忍 ⁸ , 中村保一 ⁷ , 服部正平 ² (1名大・院生命農, 2東大・院新領域創成科学, 3豊橋技科大・エレクトロニクス先端融合研究所, 4JST-CREST, 5立命館大・生命科学, 6名大・遺伝子, 7国立遺伝研, 8ライフサイエンス統合データベースセンター)	1pB02 ヒメツリガネゴケ原系体の発生過程における原形質連絡のサイズ排除限界の変化 Munenori Kitagawa ¹ , Makoto Terauchi ² , Tomoaki Nishiyama ³ , Miharuru Ayabe ¹ , Taizo Motomura ⁴ , Tomomichi Fujita ⁵ (1Grad. Sch. of Life Sci., Hokkaido Univ., Sapporo, Japan, 2Grad. Sch. of Environm. Sci., Hokkaido Univ., Sapporo, Japan, 3ASRC, Kanazawa Univ., Kanazawa, Japan, 4Field. Sci. Ctr. for Northern Biosphere, Muroran Marine Stn., Hokkaido Univ., Muroran, Japan, 5Fac. of Sci., Hokkaido Univ., Sapporo, Japan)	1pC02 COP9シグナロソームと相互作用する Trihelix protein の機能解析 中井秀人 ¹ , 安喜史織 ¹ , Alexander Heyl ² , 青山卓史 ¹ , 植植知彦 ¹ (1京大・化研, 2Inst. of Bio., Free Univ. of Berlin)	1pD02 植物細胞分裂における C24エチルステロールの必須の生理機能の解明 中本雅俊, 太田大策 (大府大院・生命環境)
14:15	1pA03 クロマツ <i>Pinus thunbergii</i> における RNA 編集による光環境に応答したプロトクロロフィド還元酵素の活性調節 山本治樹 ¹ , 楠見淳子 ² , 藤田祐一 ¹ (1名大・院生命農, 2九大・院理)	1pB03 シロイヌナズナ幼植物への外部投与で茎頂分裂組織の数を増やすシステインリッチペプチド 矢部公彦, 立松圭, 土田祐平, 中田未友希, 豊倉浩一, 岡田清孝 (基礎生物学研究所)	1pC03 Immediate decrease of TAS3 tasiRNAs induces stem cell formation in <i>Physcomitrella</i> with <i>ETTIN</i> auxin response factor accumulation Akitomo Nagashima ^{1,2} , Masaki Ishikawa ^{1,2,3} , Tomoaki Nishiyama ^{1,2,4} , Yuji Hiwatashi ^{1,3} , Minoru Kubo ^{1,2} , Yoshikatsu Sato ^{1,2} , Tetsuya Kurata ⁵ , Mitsuyasu Hasebe ^{1,2,3} (1Div. of Evolutionally Biology, NIBB, 2ERATO, JST, 3The Graduate Univ. for Advanced Studies, 4Advanced Science Research Center, Kanazawa Univ., 5Graduate school of Biological Sci., NAIST)	1pD03 Live-imaging of spatiotemporal regulation of cell division by the double labeling of M- and S-phase progression. Minako Ueda ¹ , Ke Yin ¹ , Takehiro Kajihara ¹ , Hitomi Takagi ¹ , Masaaki Umeda ^{1,2} (1Nara Institute of Science and Technology (NAIST), 2JST, CREST)
14:30	1pA04 シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803 の <i>chlR</i> 欠損株における“酸素依存型緑化”過程の解析 青木里奈, 藤田祐一 (名大・院生命農)	1pB04 The ASYMMETRIC LEAVES1 (AS1)/AS2 Complex Is a Stabilizer for the Leaf Development in Arabidopsis Yasunori Machida ¹ , Mayumi Iwasaki ² , Hiroo Takahashi ² , Lilan Luo ¹ , Daisuke Kurihara ¹ , Prananingrum Pratiwi ¹ , Michiko Sasabe ³ , Yuval Eshed ⁴ , Tetsuya Higashiyama ¹ , Chiyoko Machida ¹ (1Grad. Sch. of Sci., Nagoya Univ., 2Grad. Sch. of Bio. Biotech., Chubu Univ., 3Fac. of Agr. Life Sci., Hirotsaki Univ., 4Weizmann Inst., Israel)	1pC04 The Arabidopsis MicroRNA165/6 Non-Cell-Autonomously Control Meristem Specification in Embryogenesis Shunsuke Miyashima ^{1,2} , Minami Honda ¹ , Kayo Hashimoto ^{1,3} , Kiyoshi Tatematsu ¹ , Takashi Hashimoto ¹ , Kumi Sato-Nara ¹ , Kiyotaka Okada ⁴ , Keiji Nakajima ^{1,6} (1Grad. Sch. Biol. Sci., NAIST, 2Univ. Helsinki, 3Grad. Sch. Humanities & Sci., Nara Women's Univ., 4NIBB, 5Fac. Sci., Nara Women's Univ., 6PRESTO, JST)	1pD04 Activity of the Anaphase-Promoting Complex/Cyclosome is Required for the Cell Cycle Transition and the Endocycle Progression Shinichiro Komaki ¹ , Takashi Ishida ¹ , Nicola Stacey ² , Keiko Sugimoto ¹ (1RIKEN PSC, 2NAIST, 3John Innes Centre)
14:45	1pA05 変動光に対する高等植物の光合成応答と順化: 光合成オルタナティブ電子伝達経路の役割 河野優, 寺島一郎 (東大・院・理・植物生態)	1pB05 シロイヌナズナの葉の形態形成に関わる ASYMMETRIC LEAVES2 下流因子のマイクロアレイ解析による探索 小島晶子 ¹ , 高橋広夫 ² , 石橋奈々子 ³ , 松村葉子 ³ , Pratiwi Prananingrum ³ , 岩崎まゆみ ¹ , Arista Handayani ¹ , 高橋アンナ ^{2,4} , 町田泰則 ³ , 町田千代子 ¹ (1中部大・応用生物, 2千葉大院・園芸, 3名大院・理・生命理学, 4Gadjah Mada 大学)	1pC05 <i>ATML1</i> promotes epidermal cell differentiation in the post-embryonic development Shinobu Takada, Nozomi Takada, Ayaka Yoshida (Department of Biological Sciences, Graduate School of Science, Osaka University)	1pD05 Cytokinesis control endocycle onset by inducing an APC/C activator in Arabidopsis roots Naoki Takahashi ¹ , Yoonhee Kim ² , Ildoo Hwang ² , Masaaki Umeda ^{1,3} (1NAIST, 2POSTECH, 3JST, CREST)
15:00	1pA06 緑藻クラミドモナスにおける PSI 循環型電子伝達の加速はステート遷移に依存しない 高橋拓子, Sophie CLOWEZ, Francis-André WOLLMAN, Olivier VALLON, Fabrice RAPPAPORT (UMR 7141, Institut de Biologie Physico-Chimique, CNRS)	1pB06 DNA 損傷試薬は、シロイヌナズナの葉の向背分化を特異的に阻害する 中川彩姿 ¹ , 高橋真理 ² , 高橋広夫 ³ , 高田絵莉 ¹ , 小島晶子 ¹ , 町田泰則 ³ , 町田千代子 ¹ (1中部大・院・応用生物, 2名古屋大・院・理, 3千葉大・院・園芸)	1pC06 Regulation of epidermis-specific expression of <i>ATML1</i> Ayaka Yoshida ¹ , Gerd Jurgens ² , Shinobu Takada ¹ (1Department of Biological Sciences, Graduate School of Science, Osaka University, 2Center for Molecular Biology of Plants, University of Tuebingen)	1pD06 Correlation between DNA content and cell volume under DNA damage and auxin starvation Junko Hasegawa, Takuya Sakamoto, Sachihiko Matsunaga (Dept. Applied Bio. Sci., Fac. Sci. Tech., Tokyo Univ. Sci.)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	時間
糖質・脂質／二次代謝	植物微生物相互作用(免疫)	乾燥・水分・浸透圧／イオン・塩・金属／その他	細胞内輸送・蓄積・分泌／吸収・転流・蒸散／生体膜・イオン輸送	シンポジウムS-03	シンポジウムS-04	13:45
<p>1pE01 種子の重量制御に関わるシトクロムP450 鈴木優志, 三井麻利江, 嶋田幸久 (横浜市大・木原生研)</p>	<p>1pF01 ㊦ Nicotiana benthamiana translationally controlled tumor protein NbTCTP acts as a negative regulator of hypersensitive response cell death Meenu Gupta¹, Hirofumi Yoshioka², Kouhei Ohnishi¹, Hiroyuki Mizumoto¹, Yasufumi Hikichi¹, Akinori Kiba¹ ¹Laboratory of Plant Pathology and Biotechnology, Kochi University, ²Graduate School of Bio-agricultural Sciences, Nagoya University, ³Research Institute of Molecular genetics, Kochi University)</p>	<p>1pG01 ストレス適応における核酸塩基代謝の作用機序と代謝中間体の役割 渡邊俊介¹, 松本真由美², 鍛冶村光也², 箱守優毅², 高本敏¹, 島田裕士^{1,2}, 坂本敦^{1,2} (¹広島大院・理, ²広島大・理)</p>	<p>1pH01 イネにおける放射性セシウムの吸収・輸送に対してカリウムが及ぼす影響 登達也 (東大・農)</p>	光化学系IIによる水分分解・酸素発生反応の分子機序 (13:45-16:45)	Tropism studies at the front: sensors and signal transduction (13:45-16:45)	13:45
<p>1pE02 シロイヌナズナのLCBキナーゼ(LCBK1)形質転換体の作製とLCBK1の機能解析 柳川大樹, 島田奈央子, 今井博之 (甲南大・院・自然科学)</p>	<p>1pF02 ㊦ OsRLCK2 regulates MAP kinase cascade activated by OsCERK1-mediated PAMPs recognition in rice Koji Yamaguchi¹, Kenta Yamada¹, Kazuya Ishikawa¹, Mitsuko Kishi-Kaboshi², Akira Takahashi², Seiji Tsuge³, Yoshioka Hirofumi¹, Ko Shimamoto³, Tsutomu Kawasaki¹ (¹Graduate School of Agriculture, Kinki University, ²Division of Plant Sciences, National Institute of Agrobiological Sciences, ³Graduate School of Agriculture, Kyoto Prefectural University, ⁴Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, ⁵Graduate School of Biological Science, Nara Institute of Science and Technology)</p>	<p>1pG02 Physiological characterization of continuous light-induced injury in tomato Katsunori Tamura, Koji Goto (RIBS Okayama)</p>	<p>1pH02 落葉性木本植物のリン酸分配・転流機構の解析 栗田悠子¹, 馬場啓一², 大西美輪¹, 姉川彩¹, 小菅桂子¹, 七條千津子¹, 深城英弘¹, 三村徹郎¹ (¹神戸大・院・理, ²京都大・生存研)</p>			14:00
<p>1pE03 環境ストレスに応答し脂質代謝に関与する葉緑体移行タンパク質の機能解析 東泰弘¹, 岡咲洋三¹, 明賀史純¹, 篠崎一雄¹, 齊藤和季^{1,2} (¹理研・PSC, ²千葉大・院・薬)</p>	<p>1pF03 The duration of MAPK activation modulates the network robustness in plant immunity Akira Mine¹, Carolin Seyferth¹, Fumiaki Katagiri², Kenichi Tsuda^{1,2} (¹Max Planck Inst. for Plant Breeding Res., ²Univ. of Minnesota)</p>	<p>1pG03 異質倍数化植物に見られる環境応答可塑性の解析 青木優里¹, 清水健太郎², 東山哲也^{1,3,4}, 清水(稲継)理恵², 金岡雅浩¹ (¹名大・院理・生命, ²Ins. of Evo. Bio. and Env. Stu, Zurich Univ., ³JST・ERATO, ⁴名大・WPI-ITbM)</p>	<p>1pH03 食虫植物タヌキモ (Utricularia vulgaris)の捕虫機構と栄養塩吸収過程について 谷口裕志, 公手晃太郎, 大西美輪, 姉川彩, 七條千津子, 深城英弘, 三村徹郎 (神戸大院・理・生物)</p>			14:15
<p>1pE04 シアノバクテリアの脂質代謝の安定同位体による解析 佐藤直樹^{1,2}, 櫻井健太^{1,2}, 岡咲洋三³, 齊藤和季^{1,2} (¹東京大院・総合文化, ²JST・CREST, ³RIKEN PSC, ⁴千葉大院・薬学)</p>	<p>1pF04 ㊦ MAMP応答性ROS制御因子群「MARK」の同定とその機能解析 玄康彦¹, 松井英謙¹, 野村有子¹, 白須賢², 中神弘史¹ (¹理化学研究所 植物科学研究センター 植物プロテオミクス研究ユニット, ²理化学研究所 植物科学研究センター 植物免疫研究グループ)</p>	<p>1pG04 分子シャペロンHSP90を介した遺伝変異の緩衝機構の解析 渡辺悦子¹, 山田健志^{1,2}, 西村いくこ³, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総合研究大学院大・生命科学, ³京大・院理)</p>	<p>1pH04 ㊦ OsHMA5 is a pericycle-localized transporter for Cu in rice Fenglin Deng, Ikuko Yonamine, Naoki Yamaji, Jian Feng Ma (IPSR, Okayama Univ.)</p>			14:30
<p>1pE05 酸素発生型光合成にガラクト脂質は必須ではない 粟井光一郎^{1,2}, 太田啓之^{3,4}, 佐藤直樹^{1,5} (¹静岡大・GRL, ²JST・さきがけ, ³東工大・バイオセンター, ⁴JST・CREST, ⁵東大・院・総合文化)</p>	<p>1pF05 ㊦ MARK1はMAMP応答を負に制御するが<i>Pto</i> DC3000への抵抗性を正に制御する 松井英謙, 野村有子, 中神弘史 (理研 PSC 植物プロテオミクス研究ユニット)</p>	<p>1pG05 <i>a</i>-アミラーゼの発現抑制は高温蒸発で発生するイネの乳白粒を低減させる羽方誠¹, 黒田昌治¹, 宮下朋美¹, 山口武志¹, 小嶋美紀子², 榎原均², 三ツ井敏明², 山川博幹¹ (¹農研機構・中央農研北陸センター, ²理研・植物科学研究センター, ³新潟大学)</p>	<p>1pH05 イネ節の維管束間輸送に働くケイ酸輸送体 山地直樹, 三谷(上野)奈見季, 馬建鋒 (岡山大・植物研)</p>			14:45
<p>1pE06 FACSを用いたクラミドモナスの脂質蓄積異常変異株の単離と変異原因遺伝子の解析 梶川昌孝^{1,2}, 榎本裕里^{1,2}, 水原初枝^{1,2}, 福澤秀哉^{1,2} (¹京大院・生命, ²JST・ALCA)</p>	<p>1pF06 ㊦ <i>In planta</i> identification and functional analysis of PAMP receptor complex components Yasuhiro Kadota¹, Jan Sklenar¹, Vardis Ntoukakis¹, Shuta Asai^{1,2}, Ken Shirasu², Alex Jones¹, Cyril Zipfel¹ (¹The Sainsbury Laboratory, John Innes Centre, ²RIKEN Plant Science Center)</p>	<p>1pG06 ㊦ UBP1b is Related to Heat Stress Responses in Plants Cam Chau Nguyen^{1,2}, Kentaro Nakaminami², Shuhei Kobayashi^{1,2}, Yukio Kurihara¹, Motoaki Seki^{1,2} (¹Department of Genome System Science, Yokohama City University, ²Plant Genomic Network Research Team, RIKEN Plant Science Center)</p>	<p>1pH06 イネの銅再転流に関わる輸送体 OsYSL16の解析 鄭録慶, 山地直樹, 横正健剛, 馬建鋒 (岡山大・植物研)</p>			15:00

㊦ = 発表の言語は英語

● 第1日 3月21日(木) 午後(13:45-16:45)

時 間	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
15:15	<p>1pA07 NDH 依存循環型電子伝達に関わる CRR3 の解析 加藤義宣, 鹿内利治 (京大・理)</p>	<p>1pB07 シロイヌナズナの未分化組織の形成・維持に関与する因子は葉の向背軸性の確立に関わる 石橋奈々子¹, 矢島正幹¹, 町田千代子², 町田泰則¹ (¹名大・院・理・生命, ²中部大学・バイオ)</p>	<p>1pC07 イネ茎頂分裂組織の維持制御機構 大森良弘¹, 田中若奈¹, 小嶋美紀子², 榊原均², 平野博之¹ (¹東大・院理, ²理研・PSC)</p>	<p>1pD07 植物が独自に獲得した DNA 損傷応答のマスターレギュレーター SOG1 の制御メカニズム 木村成介¹, 真木壽治², 梅田正明², 原山(岡本)郁^{1,2} (¹京都産業大学・総合生命, ²奈良先端大・バイオ)</p>
15:30	<p>1pA08 シロイヌナズナにおける熱散逸の誘導に関わる新規因子の同定と機能解析 植山諒¹, 山本宏¹, 深尾陽一朗², 鹿内利治¹ (¹京大・理, ²NAIST・植物グローバル)</p>	<p>1pB08 NAC 転写因子の機能欠損による <i>as2 rpl4d</i> が示す葉の背軸化の抑制 堀口吾朗^{1,2}, 島田浩貴¹, 渡辺達矢¹, 大林祝³, 杉山宗隆³, 塚谷裕一⁴ (¹立教大・理・生命, ²立教大・生命理学研究センター, ³東大・院・理・植物園, ⁴東大・院・理)</p>	<p>1pC08 VNI2 と相互作用する RING フィンガータンパク質 山口雅利^{1,2}, 松田浩平³, 加藤晃³, 出村拓^{3,4}, 山口雅利^{1,2}, 松田浩平³, 加藤晃³, 出村拓^{3,4} (¹埼玉大・環境科学研究センター, ²JST・さきがけ, ³奈良先端大・バイオサイエンス, ⁴RIKEN・バイオマス工学プログラム)</p>	<p>1pD08 シロイヌナズナを用いた薬壁タペート細胞の二核化機構の解明 鈴木俊哉¹, 浜村有希², 東山哲也^{3,4}, 石黒澄衛¹ (¹名大院・生命農, ²名大・生物機能センター, ³名大院・理, ⁴JST・ERATO)</p>
15:45	<p>1pA09 緑藻の複合的強光適応戦略 得津隆太郎¹, Guillaume Allouret², Giovanni Finazzi², 菅川純¹ (¹基生研・環境光生物, ²Centre National Recherche Scientifique, Grenoble)</p>	<p>1pB09 AN タンパク質の重要配列の探索 服部孝郎¹, 南澤直子², 塚谷裕一¹ (¹東大・院・理, ²日本学術振興会)</p>	<p>1pC09 Regulation of VASCULAR-RELATED NAC-DOMIN7 (VND7), a master regulator for xylem vessel formation, expression by GATA type transcription factor Hitoshi Endo¹, Masatoshi Yamaguchi², Yoshimi Nakano¹, Arata Yoneda¹, Ko Kato¹, Taku Demura^{1,2} (¹NAIST・Bio, ²RIKEN, BMEP, ³Saitama Univ.)</p>	<p>1pD09 単細胞紅藻 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> における分裂期特異的なヒストン H3K9 のアセチル化の解析 曾根俊之^{1,2}, 今村 壮輔¹, 華岡 光正², 黒岩 常祥³, 田中 寛^{1,2} (¹東工大・資源研, ²千葉大院・園芸・応生化, ³立教大・理学)</p>
16:00	<p>1pA10 水陸両生植物の沈水順応にともなう光合成代謝経路の変化 植山友美, 廣津直樹 (東洋大・生命)</p>	<p>1pB10 RTFL ファミリーの機能解析 吉村麻美¹, 伊藤祐^{1,2}, 池内桃子³, 石川直子¹, 山口貴大¹, 塚谷裕一¹ (¹東大・院・理, ²情報システム研究機構・遺伝研, ³理研 PSC)</p>	<p>1pC10 Identification of cis-elements bound by the master regulator of xylem vessel differentiation using large-scale quantitative analysis Taizo Tamura¹, Masatoshi Yamaguchi², Arata Yoneda¹, Ko Kato¹, Taku Demura^{1,3} (¹NAIST, Bio., ²Saitama Univ., ³Riken, BMEP)</p>	<p>1pD10 R1R2R3-Myb transcriptional repressors are important for developmentally controlled expression of G2/M-specific genes Eriko Iwata¹, Norihito Nakamichi^{1,2}, Masaki Ito^{1,3} (¹Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya Univ., ²Inst. Advanced Res., Nagoya Univ., ³JST, CREST)</p>
16:15	<p>1pA11 ㊦ Replacement of the <i>si-face</i> Tyr residue modulates the catalysis with NADPH in ferredoxin-NADP⁺ oxidoreductase Daisuke Seo, Hiroshi Naito, Erika Nishimura, Takeshi Sakurai (Grad. Sch. of Nat. Sci. and Tec., Kanazawa Univ.)</p>	<p>1pB11 細胞層をまたぐ ANGUSTIFOLIA3 の移動様式 川出健介¹, 堀口吾朗², 平井優美¹, 塚谷裕一³ (¹理研 PSC, ²立教大・理・生命理, ³東大・院・理)</p>	<p>1pC11 LONESOME HIGHWAY はオーキシンを介して維管束初期形成を制御する 伊藤(大橋)恭子, 福田裕穂 (東京大・院・理)</p>	<p>1pD11 Regulation of cytokinin biosynthesis genes by synthesis of very-long-chain fatty acids in Arabidopsis Yoko Okushima¹, Megumi Ikeda¹, Ayaka Yamasaki¹, Takashi Nobusawa¹, Masaaki Umeda^{1,2} (¹NAIST, ²JST, CREST)</p>

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	時間
<p>1pE07 キンギョソウにおけるメタボロンを介するフラボノイド生合成に関する研究 藤野尚人¹, 杉山圭吾¹, 名川賢治¹, 山崎達也¹, 吉田佐央里¹, 本橋令子², 高橋征司¹, 中山亨¹ (1東北大・院・工, 2静岡大・院・農)</p>	<p>1pF07 Pattern-triggered immunityによるプログラム細胞死の負の制御 五十嵐大亮¹, Gerit Bethke², Yuan Xu², 津田賢一³, Jane Glazebrook², 片桐文章¹ (1味の素株式会社, 2ミネソタ大学, 3マックスプランク研究所)</p>	<p>1pG07 シロイヌナズナの低温応答に関与する翻訳制御機構の研究 中南健太郎¹, 松井章浩¹, 南杏鶴², 中神弘史³, 野村有子³, 田中真帆¹, 諸澤妙子¹, 石田順子¹, 白須賢¹, 上村松生², 関原明^{1,5} (1理研 PSC・植物ゲノム発現, 2岩手大・農・寒冷バイオ, 3理研 PSC・植物プロテオミクス, 4理研 PSC・植物免疫, 5横浜市大・木原生研)</p>	<p>1pH07 RSX1 pectate lyase controls photoassimilate translocation by responding to high CO₂ conditions in <i>Arabidopsis thaliana</i> Zhongrui Duan, Yuki Fujiki, Ikuro Nishida (Graduate School of Science and Engineering, Saitama University)</p>	シンポジウム S-03	シンポジウム S-04	15:15
<p>1pE08 フラボノイドを高蓄積する米の開発 小郷裕子¹, 小沢憲二郎¹, 石丸努², 村山次哉³, 吉田佐央里¹, 本橋令子², 高橋征司¹, 中山亨¹ (1生物研, 2作物研, 3北陸大学)</p>	<p>1pF08 ㊦ イネ MAMPs 応答性 MYB 遺伝子は病害抵抗性反応を増強する 加星光子, 高橋章, 廣近洋彦 (農業生物資源研究所)</p>	<p>1pG08 COLD SHOCK DOMAIN PROTEIN 3 regulates salt and drought stress tolerance in <i>Arabidopsis</i> Shunya Sato^{1,2}, Myung-Hee Kim¹, Kentaro Sasaki^{1,4}, Wataru Saburi³, Hirokazu Matsui¹, Ryojo Imai^{1,4} (1NARO, Hokkaido Agricultural Research Center, 2School of Agriculture, Hokkaido University, 3School of Agriculture, Hokkaido University, 4School of Agriculture, Hokkaido University)</p>	<p>1pH08 イネアクアポリン OsPIP の発現と根水透過性: 浸透圧ストレスの影響および形質転換での解析 石塚諒¹, 石川(櫻井)淳子², 且原真木¹ (1岡山大学・植物研, 2農研機構・東北農研)</p>	光化学系IIによる水分解・酸素発生反応の分子機作 (13:45-16:45)	Topism studies at the front: sensors and signal transduction (13:45-16:45)	15:30
<p>1pE09 リンドウ花卉のフラボノイド生合成の初期経路を制御する P1 型 MYB 転写因子の解析 中塚貴司, 齋藤美沙, 山田恵理, 藤田晃平, 柿崎裕子, 西原昌宏 (岩手生工研セ)</p>	<p>1pF09 Ca²⁺ 依存性プロテインキナーゼ8を介した病原菌認識情報の伝達機構 植村麻友¹, 韓宇龍¹, 上坂有矢¹, 蔡晃植^{1,2} (1長浜バイオ大・バイオ, 2長浜バイオ大・バイオ)</p>	<p>1pG09 シロイヌナズナ GPI アンカー型タンパク質の網羅的解析および低温馴化過程における変動 高橋大輔¹, 河村幸男^{1,2}, 上村松生^{1,2} (1岩手大・院・連合農学, 2岩手大・農・寒冷バイオ)</p>	<p>1pH09 CO₂ Transport of Aquaporins Izumi C. Mori, Jiye Rhee, Shizuka Sasano, Maki Katsuhara (IPSR, Okayama Univ.)</p>			15:45
<p>1pE10 アントシアニン・キシロース転移酵素の結晶構造に基づく機能解析 機原圭子^{1,2}, 澄田智美³, 八丈野孝¹, 菅原聡子¹, 瀧澤香¹, 寺田貴帆³, 白水美香子³, 白須賢¹, 横山茂之³, 齊藤和季^{1,4} (1理研・P S C, 2横浜市立大・院・生命ナノ, 3理研・S S B C, 4千葉大・院・薬)</p>	<p>1pF10 タバコ BY-2細胞の cryptogin 誘導性活性酸素種 (ROS) 生成を指標とした新規植物免疫活性化剤の探索と作用機構の解析 北畑信隆¹, 来須孝光^{1,2,3}, 八木智華子¹, 浅見忠男⁴, 枡津和幸^{1,2} (1東京理科大学・院・理工・応用生物科学, 2東京理科大学・総合研究機構, 3東京工科大・応用生物, 4東京大・農学生命科学)</p>	<p>1pG10 ㊦ Structural analysis of the molecular mechanism for the resistance to heavy-metal ion stresses in cyanobacteria Eugene Hayato Morita^{1,2}, Rahul Mahadev Shelake¹, Hidenori Hayashi^{2,3,4}, Takahisa Ikegami⁵, Shunosuke Abe¹ (1Lab. Mol. Physiol., Fac. Agr., Ehime Univ., 2Vent. Buis. Lab., Ehime Univ., 3CSTRC, Ehime Univ., 4Dept. Chem., Fac. Sci., Ehime Univ., 5Inst., Prot. Res., Osaka Univ.)</p>	<p>1pH10 イネの細胞膜型アクアポリン OsPIP のタンパク質間相互作用と細胞内輸送 松本直¹, 宮守由香梨¹, 伊藤佑歩¹, 梅山秀明², 岩館満雄², 岩崎郁子¹ (1秋田県立大・生物資源, 2中央大学・理工・生命)</p>			16:00
<p>1pE11 ハツカダイコン <i>Gln1:1</i> 遺伝子の AT リッチ配列が引き起こすシロイヌナズナ異数体様形態異常について 渡辺明夫, 外館和季, 佐藤奈美子, 櫻井健二, 高橋秀和, 赤木宏守 (秋田県立大・生物資源科学)</p>	<p>1pF11 ㊦ Elicitor (PiP) and Suppressor from <i>Phytophthora infestans</i> Regulate Ca²⁺-Dependent Protein Kinase (CPK) in the Plasma Membrane of Potato Naotaka Furuichi, Kazutoshi Yokokawa, Masahisa Ohta (Sch. of Sci. and Tech., Niigata Univ.)</p>	<p>1pG11 ㊦ Molecular insights into the different mechanisms of heavy-metal ion sensing in cyanobacterium, <i>Synechococcus</i> sp. PCC 7942 Rahul Mahadev Shelake¹, Hayashi Hidenori^{2,3}, Shunosuke Abe¹, Eugene Hayato Morita^{1,4} (1Lab. of Mol. Cell Physiol., Fac. of Agric., Ehime Univ., 2Dept. of Chem., Fac. of Sci., Ehime Univ., 3CSTRC, Ehime Univ., 4Vent. Buis. Lab., Ehime Univ.)</p>				16:15

㊦ = 発表の言語は英語

● 第2日 3月22日(金) 午前(9:00-12:00)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
	光合成・呼吸の環境応答	栄養器官の発生・分化	生殖器官の発生・分化	オルガネラ	転写制御/ エピジェネティック制御
9:00	2aA01 植物の葉における呼吸系の低温馴化機構の熱力学的解析 野口航 ¹ 、矢守航 ² (1東大・理・生物科学, 2東北大・農・応用生命科学)	2aB01 An autophagic process involved in the genesis of vacuoles in Arabidopsis root cells Yuta Watanabe, Yuumi Oh-ye, Yasuko Kaneko, Yuko Inoue, Yuji Moriyasu (Graduate School of Science and Engineering, Saitama University)	2aC01 シロイヌナズナの胚珠発生におけるMIR165/166を介したHD-ZIP IIIの転写後抑制 橋本佳世 ^{1,2} 、本田美波 ² 、立松圭 ³ 、橋本隆 ² 、岡田清孝 ³ 、奈良久美 ⁴ 、中島敬二 ⁵ (1奈良女子大・院, 2奈良先端大・バイオ, 3基生研, 4奈良女子大・自然科学, 5JST・さきがけ)	2aD01 カルジオリピンは植物においてミトコンドリア内膜の融合に必要である 片山健太 ^{1,2,3} 、和田元 ³ 、有村慎一 ² 、堤伸浩 ² (1学振, 2東大院・農学生命科学, 3東大院・理)	2aE01 COP9シグナロソームと結合するPrp43 RNAヘリカーゼの機能解析 後藤翔、青山卓史、柘植知彦(京大・化研)
9:15	2aA02 可逆的な機能変換を伴う葉緑体チラコイド膜の形態変化 野末はつみ ² 、市川佳伸 ³ 、島田葵 ¹ 、野末雅之 ^{1,2} (1信州大・繊維, 2信州大・先進植物工場研究教育センター, 3静岡大・農)	2aB02 コシヒカリ/Oryza rufipogon染色体断片置換系統群から単離された疎植条件下でのみ多分げつ化する系統の解析 稲垣言要 ¹ 、平林秀介 ² (1生物研・植物機能, 2農研機構・作物研)	2aC02 シロイヌナズナ MIXTA 様 MYB 転写因子は花器官のクチクラ形成を制御する 大島良美 ¹ 、四方雅仁 ² 、小山知嗣 ³ 、大坪憲弘 ² 、光田展隆 ² 、高木優 ^{1,4} (1産総研・生物プロセス, 2農研機構・花き研, 3京大院・生命科学, 4埼玉大・環境科学)	2aD02 シロイヌナズナミトコンドリア配置突然変異体及び原因遺伝子の解析 柴村明宏、有村慎一、堤伸浩 (東大院・農)	2aE02 COP9シグナロソームとスプライソソーム構成因子群は植物形態形成に重要な役割を担う 安喜史織 ¹ 、張俊 ^{1,2} 、後藤翔 ¹ 、中井秀人 ¹ 、岡穆宏 ¹ 、青山卓史 ¹ 、瞿礼嘉 ² 、柘植知彦 ¹ (1京大・化研, 2北京大・生命科学)
9:30	2aA03 多収性日本型イネとインド型イネの光合成特性と温度応答 森野敬恵、須藤恵美、菅野圭一、矢守航、鈴木雄二、牧野周 (東北大院・農)	2aB03 維管束幹細胞の維持機構の解析 近藤信貴、福田裕穂 (東大院・理)	2aC03 イネの穂形成過程におけるトランスクリプトーム解析 大門雄史 ¹ 、佐藤豊 ² 、安野奈緒子 ¹ 、小林薫 ¹ 、依田勝寛 ¹ 、長村吉晃 ² 、経塚淳子 ¹ (1東大院・農生命, 2農業生物資源研究所)	2aD03 ゼニゴケを用いたミトコンドリア分裂因子の解析 長岡達 ¹ 、栗栖里奈 ² 、片山健太 ² 、石崎公庸 ² 、河内孝之 ² 、堤伸浩 ² 、有村慎一 ² (1東大・農, 2東大院・農生, 3京大院・生命)	2aE03 シアノバクテリア Synechocystis sp. PCC 6803における <i>opc</i> オペロン近傍 ncRNA の解析 川島広太 ¹ 、上田恭彬 ¹ 、Wolfgang R Hess ² 、日原由香子 ¹ (1埼玉大院・理工, 2フライブルク大)
9:45	2aA04 RBCS センサイネの異なる CO ₂ 環境における個体成長 須藤恵美、鈴木雄二、牧野周 (東北大・院・農)	2aB04 アラビノシル化 CLV3 ペプチドは CLV1 と BAM1 に結合する 篠原秀文、松林嘉克 (基礎生物学研究所)	2aC04 新規発見データベースによる転写因子スクリーニング-花粉壁形成を例に 安益公一郎 ¹ 、横山幸治 ² 、土田博子 ² 、矢野健太郎 ² 、松岡信 ¹ (1名大・生物機能研究センター, 2明治大・農)	2aD04 ミトコンドリアの大きさが不揃いなシロイヌナズナ突然変異体 <i>jar</i> (<i>jarvoo</i>) の解析 出村政樹、片山健太、堤伸浩、有村慎一 (東京大学 大学院農学生命科学研究科 植物分子遺伝学研究室)	2aE04 植物特異的転写因子 DNA 結合ドメインのエンドヌクレアーゼ起源について 山崎和彦 ^{1,2} 、木川隆則 ^{2,3} 、関原明 ¹ 、篠崎一雄 ¹ 、横山茂之 ^{2,5} (1産総研・バイオメディカル, 2理研・SSBC, 3東工大院・総合理工, 4理研・植物科学セ, 5東大院・理)
10:00	2aA05 OsRBCS を個別に発現抑制したイネの葉身窒素の分配と光合成特性 菅野圭一、鈴木雄二、小川瞬、牧野周 (東北大院・農)	2aB05 ミヤコグサ CLE ペプチド-HAR1 受容体による根粒形成の遠距離制御 岡本曉、篠原秀文、森友子、松林嘉克、川口正代司 (基礎生物学研究所)	2aC05 シロイヌナズナ AP2 アダプチン複合体は花器官形成に関与する 山岡尚平 ¹ 、下野裕貴 ¹ 、白川一 ² 、深尾陽一朗 ¹ 、初谷紀幸 ¹ 、田村謙太郎 ¹ 、嶋田知生 ¹ 、西村いくこ ¹ (1京大・理, 2京大・生命科学, 3奈良先端大・植物グローバル, 4北大・医)	2aD05 ペルオキシソーム局在型 benzoyltransferase はベンゼノイド産生を触媒する 中井篤 ¹ 、林誠 ^{1,2} 、深尾陽一朗 ³ 、吉瀬(新井)祐子 ⁴ 、西村幹夫 ^{1,2} (1基生研・細胞生物, 2総合研究大学院大学・生命科学, 3奈良先端大・バイオ・植物グローバル, 4東京農大・生物資源ゲノム解析センター)	2aE05 転写抑制ペプチド SRDX 配列による遺伝子転写抑制機構の解明 中井勇介 ¹ 、野村有子 ² 、中神弘史 ² 、高木優 ^{1,3} 、藤原すみれ ¹ (1産総研・生物プロセス, 2理研・PSC, 3埼玉大・環境科学研究センター)
10:15	2aA06 コムギ RBCS 遺伝子のイネへの導入による hybrid Rubisco の形成 菅原あつ子、菅野圭一、近藤依里、鈴木雄二、牧野周 (東北大院・農)	2aB06 clavata2 enhancer 1 (clen1) 突然変異体の単離と解析 田畑亮 ¹ 、山田昌史 ² 、山口勝司 ³ 、重信秀治 ³ 、福田裕穂 ⁴ 、長谷部光泰 ^{5,6} 、澤進一郎 ¹ (1熊大院・自然科学, 2Duke University, 3基生研・生物機能解析センター, 4東大院・理, 5基生研・生物進化, 6総研大・生命科学)	2aC06 イネの小穂の発生を制御する YABBY 遺伝子の機能と冗長性に関する研究 田中若奈、平野博之 (東大院・理・生物科学)	2aD06 ER body に蓄積する β-グルコシダーゼ PYK10 の天然基質の同定 中野亮平 ¹ 、Pawel Bednarek ² 、宮原窓 ¹ 、Mariola Pislewska-Bednarek ² 、森正之 ³ 、Paul Schulze-Lefert ¹ 、西村いくこ ¹ (1京大・院・理, 2Polish Acad. Sci., 3石川県立大・生物資源工学研究所, 4Max Planck Inst. for Plant Breeding Res.)	2aE06 転写抑制因子に転写活性化ドメインを付加した系統の網羅的作出および解析 藤原すみれ ¹ 、木越景子 ¹ 、秋田睦 ¹ 、鄭貴美 ¹ 、光田展隆 ¹ 、高木優 ^{1,2} (1産総研・生物プロセス, 2埼玉大・環境科学研究セ)

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	W会場	時間
植物微生物相互作用(免疫)	イオン・塩・金属/温度/重力	技術開発/プロテオーム/メタボローム/バイオインフォマティクス	小胞輸送	シンポジウムS05	シンポジウムS06	シンポジウムS07	9:00
2aF01 A Plant Pathogen Protein XopR Inhibits Plant Basal Defense Response and Alters Ethylene Pathways Chiharu Akimoto-Tomiyama ¹ , Ayako Furutani ³ , Seiji Tsuge ² , Hirokazu Ochiai ¹ (Plant-Microbe Interact. Res. Unit, NIAS, ² Plant Pathology, Kyoto Pref. Univ., ³ Gene Res. Center, Ibaraki Univ.)	2aG01 カリウムトランスポーター KUP6によるシロイヌナズナの浸透圧ストレス応答と生長制御 刑部祐里子 ^{1,2} , 有永直子 ² , 桂彰吾 ² , 長町啓太 ² , 田中秀典 ² , 山田晃嗣 ² , Seo Souk ² , 梅澤泰史 ³ , 安保充 ⁴ , 吉村悦郎 ² , 篠崎一雄 ¹ , 篠崎和子 ^{2,4} (理研・植物科学セ., ² 東大院・農学生命科学, ³ 農工大院・BASE, ⁴ 国際農研・生物資源)	2aH01 ラン藻のための新規遺伝子発現制御技術の開発 中平洋一 ¹ , 小川敦司 ² , 浅野宏幸 ³ , 小山時隆 ² , 戸澤謙 ⁴ (愛媛大・VBL, ² 愛媛大・上級研究員センター, ³ 京大院・理, ⁴ 愛媛大・無細胞センター)	2aX01 塩耐性における RABA1 GTPase の役割に関する解析 浅岡豪 ¹ , 植村知博 ¹ , 西田翔 ² , 藤原徹 ² , 上田貴志 ^{1,3} , 中野明彦 ^{1,4} (東大院・理・生物科学, ² 東大院・農・応用生命科学, ³ JST・さきかけ, ⁴ 理研・基幹研)	シンポジウムS05	シンポジウムS06	シンポジウムS07	9:00
2aF02 ㊦ OsPUB44, a regulator of PAMPs-induced resistance, is inhibited by Xoo3222 Kazuuya Ishikawa ¹ , Koji Yamaguchi ¹ , Kazuaki Sakamoto ¹ , Yuichiro Muraguchi ¹ , Seiji Tsuge ² , Chojiro Kojima ³ , Tsutomu Kawasaka ¹ (¹ Graduate School of Agriculture, Kinki University, ² Graduate School of Agriculture, Kyoto Prefectural University, ³ Institute for Protein Research, Osaka University)	2aG02 ㊦ Regulation mechanism of ALMT1 expression in two accessions of <i>Holcus lanatus</i> differing in Al tolerance Zhi Chang Chen, Kengo Yokosho, Miho Kashino, Jian Feng Ma (IPSR, Okayama Univ.)	2aH02 酵母ワンハイブリッド法の改良による木質形成転写制御ネットワーク解明の試み 光田展隆 ¹ , 戸部文絵 ¹ , 高木優 ^{1,2} (産総研・生物プロセス, ² 埼玉大・環境科学)	2aX02 ㊦ FLS2のエンドサイトーシス経路における RABA メンバーの機能の研究 崔勝媛 ¹ , 玉置貴之 ¹ , 海老根一生 ^{1,2} , 植村知博 ¹ , 上田貴志 ¹ , 中野明彦 ^{1,3} (東大院・理・生物科学, ² 国立感染症研・寄生動物, ³ 理研・基幹研)	環境と植物—温度・RNA・生長 (9:00-12:00)	Photo-oxidative stress on the chloroplasts and molecular dynamics of thylakoids (9:00-12:00)	進化的視点からシグナル伝達系を考える—シアノバクテリアから高等植物まで (9:00-12:00)	9:15
2aF03 A series of effectors from the oomycete pathogen <i>Hyaloperonospora arabidopsidis</i> suppress salicylic acid-triggered immunity Shuta Asai ^{1,2} , Georgina Fabro ³ , Lennart Wirthmueller ⁴ , Marie-Cecile Caillaud ⁵ , Sophie Piquerez ⁵ , Jonathan Jones ¹ (¹ The Sainsbury Laboratory, John Innes Centre, UK, ² Plant Science Center, RIKEN, ³ Universidad Nacional de Córdoba, Argentina)	2aG03 ㊦ Functional analysis of the efflux Transporter Of Mugineic acids (TOM) family in rice Tomoko Nozoye ¹ , Seiji Nagasaka ¹ , Takanori Kobayashi ¹ , Michiko Takahashi ¹ , Hiromi Nakanishi ¹ , Yuki Sato ² , Nobuyuki Uozumi ² , Naoko Nishizawa ^{1,3} (¹ The Univ. of Tokyo, ² Tohoku Univ., ³ Ishikawa Pref. Univ.)	2aH03 非侵襲的な分光画像撮影による葉緑体機能異常の特異的検出の試み 松田修 ¹ , 末次憲之 ¹ , 内田誠一 ² , 和田正三 ³ , 射場厚 ¹ (九大院・理・生物, ² 九大院・システム情報・情報知能工学)	2aX03 C末領域の機能に着目した, シロイヌナズナ RAB5 GEF, VPS9a の異なる RAB5 グループ制御機構の解析 砂田麻里子 ¹ , 郷達明 ¹ , 上田貴志 ¹ , 中野明彦 ^{1,2} (東大院・理系・植物, ² 理研・基幹研・中野生体膜, ³ 神戸大・院理)				9:30
2aF04 ㊦ Functional Genomic Approaches To Study Nonhost Resistance Of <i>Medicago truncatula</i> Against Asian Soybean Rust Yasuhiro Ishiga ¹ , Srinivasa Rao Uppalapati ¹ , Shipra Mittal ¹ , Vanthana Doraiswamy ¹ , Mohamed Bedair ¹ , Jianghua Chen ¹ , Jin Nakashima ¹ , Rujin Chen ¹ , Holger Schultheiss ² , Kirankumar S Mysore ¹ (¹ The Samuel Roberts Noble Foundation, ² BASF Plant Science)	2aG04 BY-2タバコ培養細胞株においてアルミニウムが誘発する細胞死における液胞の関わり 荻谷穂理, 佐々木孝行, 山本洋子 (岡山大・植物研)	2aH04 プロテオーム解析によるヒメツリガネゴケのアルミニウムストレス応答の解析 久田春香, 太治輝昭, 林隆久, 坂田洋一 (東京農大・院・バイオ)	2aX04 酵母ツーハイブリッドスクリーニングによるシロイヌナズナ保存型 RAB5 (ARA7) の新規エフェクター探索 加藤直也 ¹ , 伊藤珠海 ¹ , 藤本優 ¹ , 上田貴志 ¹ , 中野明彦 ^{1,2} (東大院・理, ² 理研・基幹研)				9:45
2aF05 ㊦ Elucidation of mechanisms of small GTPase OsRac1 activation by R protein Pit through OsSPIKE1 Yoji Kawano, Ko Shimamoto (NAIST)	2aG05 リン酸増加に対するシロイヌナズナの根の応答機構 岡田和哉, 大西三輪, 豊倉浩一, 郷達明, 七條千津子, 深城英弘, 三村徹郎 (神戸大院・理)	2aH05 ㊦ Effect of P level on the profile of rice root secreting proteins Takuro Shinano ¹ , Tomoko Yoshimura ² , Toshihiro Watanabe ² , Mitsuru Osakif ² , Yohei Nanjo ³ , Setsuko Komatsu ³ (¹ NARO, HARC, ² Grad. School of Hokkaido Univ., ³ NARO, NICS)	2aX05 シロイヌナズナ保存型 RAB5 のエフェクター探索 桜井一 ¹ , 中野明彦 ^{1,2} , 上田貴志 ^{1,3} (東大院・院理系, ² 理研・基幹研, ³ JST さきかけ)				10:00
2aF06 Development of Raichu FRET Sensors to Monitor the Immune Responses in <i>Arabidopsis thaliana</i> Masayuki Higuchi, Ko Shimamoto (Lab. of Plant Mol. Genet, NAIST)	2aG06 シロイヌナズナのアルミニウム耐性のゲノムワイド関連解析 山中啓史 ¹ , Owen A.Hoekenga ² , Alex Lipka ² , Michael Gore ² , 山本義治 ¹ , 小山博之 ¹ , 小林佑理子 ¹ (岐大院生, ² USAD-ARS)	2aH06 脂質メタボロミクスによって明らかになったリン欠条件下に誘導される新規のグリセロ脂質合成機構とその生理学機能の解明 園咲洋三 ¹ , 大槻瞳 ¹ , 成澤知子 ¹ , 小林誠 ¹ , 澤井学 ¹ , 上出由希子 ¹ , 草野都 ¹ , 青木俊夫 ² , 平井優美 ^{1,3} , 斉藤和季 ^{1,4} (理研・PSC, ² 日本大・生物資源, ³ JST・CREST, ⁴ 千葉大院薬)	2aX06 陸上植物におけるARA6の機能の多様性 恵良厚子 ¹ , 海老根一生 ² , 石崎公庸 ³ , 河内孝之 ³ , 中野明彦 ^{1,4} , 上田貴志 ^{1,5} (東大院・院理・生物科学, ² 感染症研・寄生動物, ³ 京大院生命科学, ⁴ 理研・基幹研, ⁵ JST さきかけ)				10:15

㊦ = 発表の言語は英語

● 第2日 3月22日(金) 午前(9:00-12:00)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
10:30	<p>2aA07 次世代シーケンサーによるC3/C4光合成型 <i>Eleocharis vivipara</i> トランスクリプトームの比較 原田大士朗¹, 平田樹¹, 大和勝幸¹, 泉井桂², 秋田求¹ (近畿大院・生物理工,²近大・先端技術研究所)</p>	<p>2aB07 シロイヌナズナの系統間で多様な変異を蓄積したCLAVATA2はHsp90型分子シヤペロンSHEPHERDの働きで機能を回復する 丹羽智子, 石黒澄衛 (名大院・生命農)</p>	<p>2aC07 イネの雄蕊発生における向背軸極性制御因子の発現解析 鳥羽大陽, 平野博之 (東大院・理)</p>	<p>2aD07 小胞体運動に関わる小胞体膜タンパク質の解析 上田晴子¹, 横田悦雄¹, 朽名夏磨¹, 真野昌二¹, 嶋田知生¹, 田村謙太郎¹, 新免輝明², 西村幹夫³, 西村いくこ¹ (京大・院・理,²兵庫県立大・院・生命理学,³東大・院・新領域・基生研・細胞生物)</p>	<p>2aE07 ナデシコ目植物におけるアントシニン合成レギュレーターの解析 田中明日香¹, 原田理紗子², 浦井絵梨¹, 由田和津子¹, 作田正明^{1,2} (お茶の水大・院・生命科学,²お茶の水大・理・生物)</p>
10:45	<p>2aA08 気孔閉鎖因子SLAC1を機能欠失したイネ突然変異株 <i>slac1</i> の解析 楠見健介¹, 廣塚祥子¹, 熊丸敏博², 射場厚¹ (九州大・院・理,²九州大・院・農)</p>	<p>2aB08 Dof型転写因子SCAP1は機能的な気孔形成に必須である 袴直淳太郎¹, 森脇宏介¹, 小西美穂子², 横山隆亮³, 中野利彬³, 楠見健介¹, 橋本美海¹, 西谷和彦³, 柳澤修一², 射場厚¹ (九大・院・理,²東大・生物生産工学研究センター,³東北大院・生命科学)</p>	<p>2aC08 Characterization of tomato bubble fruit mutants which form bubble-like fruit structure at the tip of fruit. Akane Kimura¹, Tohru Ariizumu¹, Yoshihiro Okabe¹, Takeshi Saito², Erika Asamizu¹, Hitoshi Sakakibara³, Mikiko Kojima³, Hiroshi Ezura¹ (University of Tsukuba,²MEIJI UNIVERSITY,³RIKEN)</p>	<p>2aD08 シロイヌナズナ葉肉細胞における核光定位運動への葉緑体の関与 田中悠¹, 岩淵功誠², 西村いくこ², 高木慎吾¹ (大阪大・院理,²京都大・院理)</p>	<p>2aE08 ヒメツリガネゴケのABAシグナル伝達におけるbZIP型転写因子の役割 猿橋正史, 四井いずみ, 太治輝昭, 林隆久, 坂田洋一 (東農大院・バイオ)</p>
11:00	<p>2aA09 大根の肥大が光合成と成長に及ぼす影響: ハダイコンとハツカダイコンの抜き木実験 寺島一郎^{1,2}, 別役恵理子^{1,2} (東大・理,²CREST)</p>	<p>2aB09 葉の三次元画像解析による気孔腔形成機構の解明 川瀬貴士, 菅野茂夫, 嶋田知生, 西村いくこ (京都大学大学院理学研究科)</p>	<p>2aC09 Relation between sepal boundary and petal primordium: Expression study Seiji Takeda¹, Yuki Hamamura², Tetsuya Higashiyama^{3,4} (Grad. Sch. Life Environ. Sci, Kyoto Pref. Univ.,²Biosci. and Biotech. Center, Nagoya Univ.,³Divi. Biol.Sci., Grad. Sch. Sci, Nagoya Univ.,⁴JST, ERATO)</p>	<p>2aD09 核内膜タンパク質KAKU4は核膜の構造維持に関与する 後藤千恵子¹, 田村謙太郎¹, 深尾陽一朗¹, 嶋田知生¹, 西村いくこ¹ (京大・院理,²奈良先端大・バイオ・植物グローバル)</p>	<p>2aE09 An Arabidopsis long non-coding RNA transcribed by RNA polymerase III responds to hypoxic stress Yasushi Yukawa¹, Juan Wu¹, Toshihiro Okada¹, Toru Fukushima¹, Masahiro Sugiyama^{1,2} (Grad. Sch. Nat. Sci., Nagoya City Univ.,²Cent. Gene Res., Nagoya Univ.)</p>
11:15	<p>2aA10 Flaveria属C3種、C3-C4中間種、C4種、C4種におけるトランスクリプトーム解析 谷口(山本)幸美, 岸崎理紗, 横田明穂, 宗景(中島)ゆり (奈良先端科学技術大学院大学)</p>	<p>2aB10 気孔分化の光応答性とSTOMAGEN遺伝子の発現量変化 菅野茂夫, 嶋田知生, 西村いくこ (京大・院理)</p>	<p>2aC10 UCHI1, CUC2, CUC3遺伝子による花原基形成の制御 相田光宏¹, 武田征士², Md. Rezaul Karim³ (奈良先端大・バイオ,²京府大・生命環境科学,³農研機構・作物研)</p>	<p>2aD10 膜タンパク質に融合させたGFPの二量体化はオルガネラの形態と挙動に影響を与える 瀧上紹嗣, 牧野沙知, 三宅愛, 浅岡真理子, 前島正義 (名古屋大・院・生命農)</p>	<p>2aE10 XTH20 and XTH19 directly controlled by ANACO71 are involved in the tissue reunion process in Arabidopsis cut inflorescence stem Weerasak Pitaksaringkarn¹, Masashi Asahina^{1,2}, Kenji Miura¹, Keita Matsuoka¹, Kimiyo Sage-Ono¹, Michiyuki Ono¹, Ryusuke Yokoyama², Kazuhiko Nishitani², Shinobu Satoh¹ (Grad.Sch.Life & Environ. Sci., Univ. Tsukuba,²Grad. Sch.Life & Environ. Sci., Tohoku Univ.,³Dept. Biosci., Teikyo Univ)</p>
11:30	<p>2aA11 Flaveria C3-C4中間種とFlaveria C4種の交雑F2個体におけるPEPC発現量とPEPC遺伝子型の分離解析 宗景(中島)ゆり, 吉村純, 岸崎理紗, 横田明穂 (奈良先端大・バイオ)</p>	<p>2aB11 Molecular mechanisms for plant epidermal cell-patterning Pawan Jewaria¹, Shigeyuki Betsuyaku^{2,3}, Shinichiro SAWA⁴, Tatsuo Kakimoto¹ (Graduate School of Science, Osaka University, Japan,²Graduate School of Science, The University of Tokyo, Japan,³Division of Life Sciences, Komaba Organization for Educational Excellence, Graduate School of Arts and Sciences, University of Tokyo, Japan,⁴Graduate School of Science and Technology, Kumamoto University, Japan)</p>	<p>2aC11 ホップ雌株の雄花誘導の発見 門馬孝之, 榎基直行 (キリン(株)・基盤技術研)</p>	<p>2aD11 ライプイメーミングによるシロイヌナズナの根端細胞におけるトランスゴルジネットワークと二種類のRAB5エンドソームの局在分布解析 伊藤瑛海¹, 植村知博¹, 上田貴志^{1,2}, 中野明彦^{1,3} (東大・院・理,²JST・さきがけ,³理研・基幹研)</p>	<p>2aE11 HIRA complex regulates H3K27me3 and transcription in the moss <i>Physcomitrella patens</i> Yosuke Tamada^{1,2}, Chaoyang Cheng^{1,3}, Yuji Hiwatashi^{1,2}, Yukiko Kabeya¹, Hitoshi Mori⁴, Tetsuya Kurata^{3,5}, Tomoaki Nishiyama^{3,6}, Mitsuyasu Hasebe^{1,2,3} (Div. of Evol. Biol., NIBB,²Sch. of Life Sci., Grad. Univ. for Adv. Stud.,³ERATO,⁴Grad. Sch. of Bioagri. Sci., Nagoya Univ.,⁵Grad. Sch. of Biol. Sci., NAIST,⁶Adv. Sci. Res. Cntr., Kanazawa Univ.)</p>
11:45	<p>2aA12 光合成における¹³C/¹²Cの同位体分別の測定による“C4化”植物の性格づけ 泉井桂¹, 明渡絵里朱², 藤田弘樹³, 橋詰恵志², 横田明穂², 秋田求², 陀安一郎¹ (近畿大・先端技術研,²近畿大・生物理工,³奈良先端大・バイオサイエンス,⁴京大・生態学研究センター)</p>	<p>2aB12 初期エンドソームに局在する輸送因子の細胞極性と発生パターンにおける役割 田中博和¹, 北倉左恵子¹, Hana Rakusova², Riet De Rycke², Stephanie Robert², 柿本辰男¹, Jiri Friml² (阪大・院・理,²Dept. PSB, Ghent Univ.)</p>	<p>2aC12 雄ずいが雌ずい化する細胞置換コムギ系統の幼穂で高発現する新規のカルモジュリン結合タンパク質遺伝子 村井耕二¹, 山田真希¹, 加藤啓介¹, 宅見薫雄², 川浦香奈子³, 荻原保成³ (福井県大・生物資源,²神戸大学院・農,³横浜市大・木原生研)</p>	<p>2aD12 植物細胞におけるゴルジ体・TGNダイナミクスの解析 伊藤容子¹, 植村知博¹, 藤本優¹, 上田貴志¹, 中野明彦^{1,2} (東京大・院・理・生物科学,²理研・基幹研・中野生体膜)</p>	<p>2aE12 Establishment of heterosis at early developmental stage in Arabidopsis thaliana is independent from Pol4 activity Ryo Fujimoto^{1,2,5}, Taku Sasaki¹, Takahiro Kawanabe⁴, Natsumi Saeki¹, Hirofumi Abe¹, James Peacock¹, Elizabeth Dennis¹ (Grad. Sch. Sci. Tech., Niigata univ.,²PRESTO,³Gregor Mendel Institute,⁴Watanabe Seed Company,⁵CSIRO Plant Industry)</p>

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	W会場	時間
<p>2aF07 The OsCERK1-OsRacGEF-OsRac1 module plays an essential role for early signaling in chitin-induced rice immunity Akira Akamatsu¹, Hann Lin Wong^{1,3}, Jun Okuda¹, Keita Nishide¹, Kazumi Uno¹, Keiko Imai^{1,4}, Kenji Umemura², Yoji Kawano¹, Tsutomu Kawasaki^{1,5}, Ko Shimamoto¹ (Lab. of Plant Mol. Genet., NAIST, ²Vet. Res. Lab., Meiji Seika, ³Fac. of Sci., Univ. Tunku Abdul Rahman, ⁴Bio. Lab., Kansai Med. Univ., ⁵Dep. of Adv. Bio., Kinki Univ.)</p>	<p>2aG07 <i>Arabidopsis thaliana</i> accessions を用いた高温ストレス耐性解析 志村彩花¹, 香取拓¹, 井内聖², 小林正智², 坂田洋一¹, 林隆久¹, 太治輝昭¹ (東京農大・バイオ, ²理研・BRC)</p>	<p>2aH07 代謝解析によるリンドウ越冬芽の休眠メカニズムの解明 高橋秀行, 今村智弘, 金野尚武, 樋口敦美, 竹田匠 (公財・岩手生工研)</p>	<p>2aX07 陸上植物固有の R-SNARE に存在する挿入配列の起源とその機能 藤本優¹, 海老根一生², 丸山桃子¹, 井坂奈々子¹, 植村知博¹, 石崎公庸¹, 大和勝幸⁴, 河内孝之³, 中野明彦^{1,5}, 上田貴志^{1,6} (東大院・理, ²国立感染症研究センター, ³京大院・生命, ⁴近畿大・生物理工, ⁵理研・基幹研, ⁶JST・さきがけ)</p>	シンポジウムS-05	シンポジウムS-06	シンポジウムS-07	10:30
<p>2aF08 イネの複合病抵抗性遺伝子BSR1による抵抗性にはサリチル酸非依存性の経路が主に関与する 前田哲, 菅野正治, 中込マリコ, 宮尾安藝雄, 姜昌杰, 西澤洋子, 高辻博志, 森昌樹 (農業生物資源研究所)</p>	<p>2aG08 耐塩性シロイヌナズナが有する塩馴化能の遺伝学的解析 有賀裕剛¹, 香取拓¹, Kochian Leon², Hoekenga Owen², A. Gore Michael², 小林佑理子³, 井内聖⁴, 小林正智⁴, 坂田洋一¹, 林隆久¹, 太治輝昭¹ (東京農大・院・バイオ, ²USDA-ARS, ³岐阜大学・応用生物科学部, ⁴理研・BRC)</p>	<p>2aH08 高シユウ酸植物のバイオマス資源化とメタボローム解析 宮城敦子¹, 川合真紀^{1,2}, 内宮博文¹ (埼玉大・環境センター, ²埼玉大・院・理工)</p>	<p>2aX08 SH3ドメインを持つSH3Psタンパク質は根の重力屈性に関与する 市川美恵¹, 三好皓之¹, 鐘尾啓太¹, 深尾陽一郎², 藤原雅幸², 佐藤雅彦¹ (京府大・生命環境, ²奈良先端大・植物グローバル)</p>	環境と植物—温度・RNA・生長 (9:00-12:00)	Photo-oxidative stress on the chloroplasts and molecular dynamics of thylakoids (9:00-12:00)	進化的視点からシグナル伝達系を考える—シアノバクテリアから高等植物まで (9:00-12:00)	10:45
<p>2aF09 イネ過敏細胞死誘導における転写因子OsNAC3の役割 大坪由佳¹, 青木友里², 四井翔太¹, 蔡晃植^{1,2} (長浜バイオ大, ²長浜バイオ大)</p>	<p>2aG09 ASL5の過剰発現はシロイヌナズナ花茎の重力屈性変異$atlay1$を抑制する 佐々木秋¹, 佐藤敦子², 綿引雅昭^{1,2}, 門屋亨介³, 笠原康裕³, 山本興太郎^{1,2} (北大院・生命, ²北大院・理, ³北大・低温研)</p>	<p>2aH09 LC-FT-ICR-MSと安定同位体標識植物による含硫黄代謝産物分析 中林亮¹, 澤田有司¹, 山田豊¹, 鈴木実¹, 平井優美¹, 櫻井哲也¹, 齊藤和季^{1,2} (理研PSC, ²千葉大院・薬)</p>	<p>2aX09 COPII構成因子Sec24の遺伝子破壊がシロイヌナズナの配偶体発達に与える影響 田中優史¹, 川向誠², 中川強¹ (鳥根大・総科セ・遺伝子, ²鳥根大・生物資源)</p>				11:00
<p>2aF10 レーザーマイクロダイセクションとマイクロアレイ法を用いたもち病菌感染時のイネ根組織における遺伝子発現解析 田部茂, 永田俊文, 西澤洋子, 南栄一 (農業生物資源研究所)</p>	<p>2aG10 シロイヌナズナの主根重力屈性時のシグナル伝達に関与するDGE2及びDTLの解析 谷口雅俊, 馬場健一郎, 田坂昌生, 森田(寺尾)美代 (奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科)</p>	<p>2aH10 シロイヌナズナの遺伝子機能注釈を促進する網羅的な代謝物プロファイルリング—機能ゲノミクスデータベースMeKOの開発 福島敦史¹, 草野都^{1,2}, 岩佐万実^{1,3}, 小林誠¹, 林尚美¹, 高橋(渡辺)晶子¹, 成澤知子¹, 峠隆之^{1,4}, 齊藤和季^{1,5} (理研PSC, ²横浜市大・木原生研, ³産化化学工業(株), ⁴マックスプランク研究所, ⁵千葉大学院・薬)</p>	<p>2aX10 トランスゴルジネットワークに局在する新規輸送因子の機能解析 白川一^{1,2}, 上田晴子¹, 嶋田知生¹, 河本恭子¹, 西村いくこ¹ (京大院・理・植物, ²京大院・生命科学)</p>				11:15
<p>2aF11 OsJAZ 遺伝子によって誘導されるイネ病抵抗性の機構解析 平井洋行¹, 宇野雄太¹, 四井翔太¹, 寺沢勇治¹, 久保健², 蔡晃植¹ (長浜バイオ大・バイオ, ²奈良先端大・バイオ)</p>	<p>2aG11 <i>endodermal-amyloplast less 1</i> エンハンサーミュータントの単離と解析 島田昌芳¹, 豊田正嗣², 森明子¹, 田坂昌生¹, 森田(寺尾)美代¹ (奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科, ²ウイスコンシン大学・植物学科)</p>	<p>2aH11 異なる光質照射によって変化するサニータスのバイオマスと包括的代謝物・転写物プロファイル変化の関連性解析 草野都^{1,2}, 福島敦史¹, 北崎一義³, 岡咲洋三¹, 中林亮¹, 西澤洋子¹, 小林誠¹, 鈴木実¹, 齊藤和季^{1,4}, 庄子和博³, 後藤英司⁵ (理研PSC, ²横浜市大・木原生物学研, ³電中研・環境科学研, ⁴千葉大・院・薬, ⁵千葉大・院・園芸)</p>	<p>2aX11 ㊦ The AP-1 complex mediates somatic cytokinesis in <i>Arabidopsis thaliana</i> Ooi-kock Teh¹, Yuki Shimono¹, Makoto Shirakawa¹, Yoichiro Fukao², Tomoo Shimada¹, Ikuko Hara-Nishimura¹ (Grad. Sch. Sci., Kyoto Univ., ²Grad. Sch. Bio Sci., NAIST)</p>	11:30			
<p>2aF12 葉のオイルボディが関わるファイトアレキシン合成機構の解明 島田貴士^{1,2}, 高野義孝², 嶋田知生¹, 藤原正幸², 深尾陽一郎², 森正之¹, 岡咲洋三³, 齊藤和季⁵, 佐々木亮介^{7,8}, 青木考^{7,8}, 西村いくこ¹ (京大・院理, ²京大・院農, ³奈良先端大, ⁴石川県立大, ⁵理化学研究所, ⁶千葉大, ⁷かずさDNA, ⁸CREST)</p>	<p>2aG12 水面に踊る: ネジレモ (<i>Vallisneria</i>) 雌花の回旋運動 小菅桂子¹, 飯田聡子¹, 加藤潔², 三村徹郎¹ (神戸大・理, ²名古屋大・理)</p>	<p>2aH12 代謝産物の時系列データに基づいて代謝の数式モデルを構築する方法論の開発 シユウサ カンスポーン^{1,2}, 澤田有司^{1,2}, 千葉由佳子^{3,4}, 山下由衣⁴, 岩田通夫⁵, 尾之内均⁶, 内藤哲⁶, 白石文秀⁵, 平井優美^{1,2} (理研PSC, ²JST・CREST, ³北大創成, ⁴北大院生命, ⁵九大院農, ⁶北大院農)</p>	11:45				

㊦ = 発表の言語は英語

● 第2日 3月22日(金) 午後(13:15-16:15)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
	光合成・呼吸の環境応答／その他	植物ホルモン・成長調節物質	遺伝・生殖／光周性・リズム・時計	オルガネラ	エピジェネティック制御／転写後制御
13:15	2pA01 カルビン回路酵素 RuBisCO と GAPDH の活性調節機構の解析 松村浩由 ¹ , 溝端栄一 ¹ , 木津奈都子 ¹ , 石田宏幸 ² , 田茂井政宏 ³ , 前忠彦 ² , 横田明穂 ⁴ , 甲斐泰 ⁵ , 和田野見 ⁶ , 牧野周 ⁷ , 重岡成 ⁸ , 井上豪 ¹ (大阪大・工, ² 東北大・農, ³ 近畿大・農, ⁴ 奈良先端大・バイオ, ⁵ 福井工大・環生化, ⁶ 阪府大・生環科)	2pB01 シロイヌナズナのオーキシン受容体タンパク質のインタラクトーム解析 横井博貴, 坂本奈穂, 荒瀬文, 上中弘典 (鳥取大・農)	2pC01 野生イネ (<i>Oryza rufipogon</i>) 8系統における稔性回復遺伝子と細胞質雄性不稔性原因遺伝子 <i>atp6-orf79</i> の比較 加納孝純, 風間智彦, 鳥山欽哉 (東北大・農)	2pD01 シロイヌナズナ CRUMPLED LEAF タンパク質のオルガネラ局在に必要な領域の解析 竹内公香, 北辻彩夏, 角田亜希子, 町田泰則, 吉岡泰 (名大院・理)	2pE01 新規エピジェネティック因子 SMOM3 はヘテロクロマチン遺伝子の発現を正に制御する 西村泰介 ^{1,2} , 山本章子 ² , Larissa Broger ³ , 山口勝司 ⁴ , 重信秀治 ⁴ , Gregory Theiler ⁵ , Markus Kaufmann ⁶ , 加藤悦子 ⁷ , 富田洋子 ² , 武田真 ² , 服部東穂 ² , Jerzy Paszkowski ³ (JST さきがけ, ² 名古屋大学, 生物機能開発利用研究センター, ³ University of Geneva, Switzerland, ⁴ 基礎生物学研究所, ⁵ 農業生物資源研究所)
13:30	2pA02 イネ生葉における MAP-pathway による光合成誘導メカニズムの解析 瀬島健裕 ¹ , 鈴木雄二 ³ , 高木大輔 ² , 山本宏 ⁴ , 杉本敏男 ² , 尼子克己 ⁵ , 牧野周 ⁶ , 三宅親弘 ² (神戸大・農, ² 神戸大・院・農, ³ 東北大・院・農, ⁴ 京都大・院・理, ⁵ 神戸学院大・栄養)	2pB02 オーキシンのシグナルを抑制するシロイヌナズナ DoF 型転写因子の解析 石田遥介 ^{1,2,3} , 中村郁子 ¹ , 鈴木優志 ^{1,3} , 箕原雄介 ¹ , 橋本恵 ² , 近藤陽一 ⁴ , 松井南 ² , 豊岡公徳 ⁵ , 林謙一郎 ⁶ , 浅見忠男 ⁷ , 嶋田幸久 ^{1,3} (横浜市立大・木原生研, ² 東京大・院・農生研, ³ 理研・PSC, ⁴ 関東学院大・工, ⁵ 岡山理科大・理)	2pC02 酵母ツーハイブリッド法とプルダウンアッセイによるイネ LD 型細胞質雄性不稔系統の稔性回復因子 RF2 と相互作用する因子の探索 藤井慎也, 風間智彦, 伊藤幸博, 小高創一, 鳥山欽哉 (東北大・農)	2pD02 Identification of the transposon-tagged gene essential for chloroplast biogenesis in rice Mika Hayashi-Tsugane ¹ , Hiroyuki Takahara ² , Nisar Ahmed ² , Eiko Himi ² , Kyoko Takagi ¹ , Shigeru Iida ^{1,3} , Masahiko Maekawa ⁴ , Kazuo Tsugane ¹ (Natl.Inst. Basic Biol., ² Inst.Plant Sci.Res., Okayama Univ., ³ Grad.Sch. Int. Pharm. Nutrit. Sci., Univ. Shizuoka)	2pE02 ミヤコグサの種間交雑 RIL 集団におけるレトロトランスポゾンの活性化 渡井英吾 ¹ , Niels Sanda ¹ , 吉川学 ¹ , 平川英樹 ² , 梅原洋佐 ¹ , 河内宏 ¹ , 佐藤修正 ² , Jens Stougaard ³ , 廣近彦彦 ¹ , 林誠 ¹ (生物研, ² かざさ DNA 研究所, ³ オース大)
13:45	2pA03 紅色光合成細菌 <i>Rubrivivax gelatinosus</i> における光合成遺伝子の酸化還元による転写調節 清水隆之 ¹ , Zhuo Cheng ² , 増田真二 ³ , 松浦克美 ¹ , Carl E. Bauer ² (首都大・生命科学, ² インディアナ大学, ³ 東工大・バイオセンター)	2pB03 早期オーキシン応答性 AUX/IAA19 遺伝子の初期応答 綿引雅昭 (北大院・理)	2pC03 生殖過程におけるベルオキシソーム形成と機能発現の解析 真野昌二 ^{1,2} , 山田(後藤)志野 ¹ , 山口千波 ¹ , 松田梓 ¹ , 荒木雅美 ¹ , 中森ちひろ ¹ , 西村幹夫 ^{1,2} (基生研・細胞生物, ² 総合研究大学院大・生命科学)	2pD03 RecA ホモログによる葉緑体ゲノム安定性の維持 小田原真樹 ^{1,2} , 井上貴之 ² , 関根靖彦 ² , 西村芳樹 ¹ (京大院・理・生物科学, ² 立教大・理・生命)	2pE03 新規なスクリーニング法を用いて同定された転写型遺伝子不活性化 (TGS) 抑制配列 (Anti-Silencing Region) の TGS 抑制機能の確認 光原一朗 ¹ , 木下剛仁 ² , 岸本直己 ¹ , 長井純一 ³ , 上野敬一郎 ⁴ , 大橋祐子 ¹ (独立行政法人 農業生物資源研究所, ² 佐賀県農業試験研究センター (現 佐賀県佐城農業改良普及センター), ³ 鹿児島県農業開発総合センター)
14:00	2pA04 葉緑体チオール酵素の光還元応答は一樣ではない 吉田啓亮 ¹ , 松岡裕太 ¹ , 紺野宏記 ^{1,2} , 久堀徹 ^{1,3} (東工大・資源研, ² 金沢大・理工・バイオ AFM, ³ JST・CREST)	2pB04 オーキシン生成酵素 YUCCA 阻害剤の発見とその生理作用 山崎千秋 ¹ , 佐藤明子 ¹ , 谷川友栄 ¹ , 三井麻利江 ¹ , 鈴木優志 ¹ , 國土祐未子 ² , 石井貴広 ² , 添野和雄 ² , 嶋田幸久 ¹ (横浜市大・木原生研, ² 農研機構・近中四農研)	2pC04 シロイヌナズナにおける胚発生能を持つ配偶子の形成 中上朋美, 橋村佑磨, 上口智治 (名大・生物セ)	2pD04 ㊦ Exploring the missing link between mating and uniparental inheritance in <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> . Yoshiki Nishimura, Hitomi Tanaka, Toshiharu Shikanai (Dep. of Botany, Kyoto Univ.)	2pE04 <i>OsMac1</i> mRNA の mRNA の 5' 非翻訳領域に含まれる翻訳促進配列の解析 青木裕美 ¹ , 寺村浩 ¹ , 櫻本裕介 ¹ , 佐々木忠輝 ² , 草野博彰 ³ , 島田浩章 ^{1,2} (東京理科大・生物工, ² 東京理科大・RNA 研究セ, ³ 理研・植物セ)
14:15	2pA05 ㊦ MDH1, a nucleus-encoded factor required for <i>atpH</i> transcript stabilisation and <i>atpI</i> mRNA translation in the chloroplast of <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> . Shin-Ichiro Ozawa, Dominique Drapier, Richard Kuras, Jacqueline Girard-Bascou, Francis-André Wollman, Yves Choquet (UMR 7141 CNRS/UPMC, Institut de Biologie Physico-Chimique)	2pB05 傷害にตอบสนองした根の緑化に関わるサイトカニンシグナル経路 佐々木大地 ¹ , 岩瀬哲 ² , 杉本慶子 ² , 増田建 ¹ , 和田元 ¹ , 小林康一 ¹ (東大院・総合文化, ² 理研・PSC)	2pC05 雌性配偶体形成時の極核の核外膜融合は中央細胞における精核の融合と胚乳形成に必要である 丸山大輔 ¹ , 山本雅也 ¹ , 東山哲也 ¹ , 遠藤斗志也 ¹ , 西川周一 ¹ (名大・院・理, ² 新潟大・理)	2pD05 葉緑体 DNA 複製のレドックス制御 壁谷如洋 ¹ , 宮城島進也 ^{1,2} (遺伝研・新分野, JST・CREST)	2pE05 RT98 型細胞質雄性不稔性イネにおける CMS 原因遺伝子候補 <i>orf113</i> の同定 五十嵐圭介 ¹ , 風間智彦 ¹ , 本村恵二 ² , 鳥山欽哉 ¹ (東北大院・農, ² 琉球大・農)

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	W会場	時間
植物微生物相互作用(共生)	光受容体・光応答	UV障害/レドックス制御/酸化ストレス/その他	光合成色素・光捕集系/その他	シンポジウムS-08 シロイロナズナ野生株と近縁種へ研究最前線と未来(13:15-16:00)		シンポジウムS-09 データベース講習会(13:15-16:00)	13:15
2pF01 ㊦ 寄生植物ストライガにおける寄生成立時のトランスクリプトーム解析 吉田聡子 ¹ , 上野章子 ¹ , 真鍋理一郎 ² , 白須賢 ¹ (理研・PSC, ² 理研・OSC)	2pG01 グラミドモナスの全長phototropinにおける光受容機構の分子基盤 岡島公司 ¹ , 相原悠介 ² , 高山裕貴 ³ , 嘉祥寺谷幸子 ¹ , 長谷あきら ² , 中迫雅由 ³ , 徳富哲 ¹ (大府大・院・理, ² 京大・院・理, ³ 慶應大・院・理工)	2pH01 高CO ₂ 条件が葉表皮細胞に及ぼす影響の解析 秋田佳恵 ¹ , 桧垣匠 ¹ , 朽名夏磨 ¹ , 馳澤盛一郎 ^{1,2} (¹ 京大・院・新領域, ² JST・先端計測)	2pX01 シアノバクテリア <i>Arthrospira platensis</i> におけるエネルギー移動過程の培養光依存性 秋本誠志 ^{1,2} , 横野牧生 ^{1,2} , 藍川晋平 ^{2,3} , 近藤昭彦 ^{2,3} (神戸大・分子フォト, ² JST-CREST, ³ 神戸大理工)				13:30
2pF02 フタバネゼニゴケを用いた共生・防御応答プロセス進化の探索 宮田佳奈 ¹ , 古崎利紀 ² , 榎原恵子 ³ , 石崎公庸 ⁴ , 緒方法親 ⁵ , 宮本綾乃 ¹ , 石井一夫 ² , 嶋村正樹 ³ , 賀来華江 ¹ , 河内孝之 ⁴ , 渋谷直人 ¹ , 中川知己 ¹ (明治大・農, ² 農工大・農学ゲノム, ³ 広島大・院理, ⁴ 京大・院生命科学)	2pG02 phyB相互作用因子PHLによる花成制御 遠藤求 ¹ , 長谷あきら ² , 荒木崇 ¹ (京大・生命科学, ² 京大・理)	2pH02 高CO ₂ 環境下における気孔発生の空間配置制御機構の解明 桧垣匠 ¹ , 秋田佳恵 ¹ , 朽名夏磨 ¹ , 馳澤盛一郎 ^{1,2} (¹ 京大・院・新領域, ² JST・先端計測)	2pX02 光化学系I特異的フィコビリソームの機能 渡辺麻衣 ^{1,2} , 得平茂樹 ^{3,4} , 成川礼 ^{1,4} , 大森正之 ³ , 池内昌彦 ^{1,2} (¹ 東大院・総合文化, ² JST-CREST, ³ 中央大・理工, ⁴ JST, さきがけ)				13:45
2pF03 ㊦ Symbiosis genes are required for development of root-knot nematode infection sites Hikota Miyazawa ¹ , Shuhei Hayashi ² , Abdul Latif Noh ² , Takuya Suzuki ³ , Masayoshi Kawaguchi ³ , Erika Asamizu ⁴ , Derek Goto ¹ (¹ Res. Fac. of Agr., Hokkaido Univ., ² Grad. Sch. of Agr., Hokkaido Univ., ³ NIBB, ⁴ Grad. Sch. of Life and Env. Sci., Univ. of Tsukuba)	2pG03 力学的刺激に応答して形成されるフィトクロムAの細胞質顆粒 小林陸彦, 鈴木友美, 長谷あきら (京大・理)	2pH03 タバコ培養細胞BY-2を用いたUV-Bストレス応答の解析 高橋真哉 ^{1,2} , 湖城忠 ¹ , 朽名夏磨 ¹ , 馳澤盛一郎 ^{1,2} (¹ 京大・院・新領域, ² JST・先端計測)	2pX03 フィコビルンをもつ真核藻類のカロテノイド組成と生合成 高市真一 ¹ , 横山亜紀子 ² , 持丸真里 ³ , 内田博子 ⁴ , 村上明男 ⁴ (¹ 日本医大・生物, ² 筑波大・生命環境, ³ 駒澤大・自然, ⁴ 神戸大・内海域セ)				14:00
2pF04 皮層細胞分裂を誘導するミヤコグサNINはAON経路を介して根粒形成を抑制する 征矢野敏 ^{1,2} , 林誠 ² , 川口正代司 ¹ (基生研・共生システム, ² 生物研・植物共生)	2pG04 シロイヌナズナの避陰応答における光シグナル伝達機構の時空間的解析 運天渡子 ¹ , 細川陽一郎 ² , 小塚俊明 ¹ , 望月伸悦 ¹ , 長谷あきら ¹ (京大院・理, ² 奈良先端大・物質創成)	2pH04 ㊦ TRANSCRIPTOME ANALYSIS OF ARABIDOPSIS OVEREXPRESSING SOYBEAN MSRB5 REVEALED MECHANISMS OF STRESS TOLERANCE IN THE TRANSGENIC PLANTS Dung LE ^{1,2,3} , Alaattin Kaya ² , Yasuko Watanabe ¹ , Maho Tanaka ¹ , Lionel Tarrago ² , Byungcheon Lee ² , Uyen Tran ¹ , Motoaki Seki ¹ , Vadim Gladyshev ² , Lam-Son Tran Phan ¹ (¹ RIKEN Plant Science Center, Yokohama, Japan, ² Division of Genetics, Brigham and Womens Hospital and Harvard Medical School, Boston, MA 02115, USA, ³ National Key Laboratory for Plant Cell Biotechnology and Agricultural Genetics Institute (AGI), VAAS, Hanoi, Vietnam)	2pX04 珪藻の光捕集タンパク質FCPの機能的な高次構造 石原知子 ¹ , 井上名津子 ¹ , 福永優子 ¹ , 宮澤敦夫 ¹ , 松崎英典 ² , 高橋裕一郎 ² , 葉子野康浩 ¹ (兵庫県立大院 生命理学, ² 岡山大院 自然科学)				14:15
2pF05 菌根菌・根粒菌感染に及ぼすジベレリンシグナルの役割 武田直也, 川口正代司 (基生研・総研大)	2pG05 Distinct localization activity of phototropins on the chloroplast outer membrane Sam-Geun Kong ¹ , Noriyuki Suetsugu ¹ , Takatoshi Kagawa ² , Shingo Kikuchi ³ , Masato Nakai ³ , Akira Nagatani ¹ , Masamitsu Wada ¹ (¹ Grad. Sch. of Sci., Kyushu Univ., ² Natl Inst. of Agro. Sci., ³ Inst. for Protein Research, Osaka Univ., ⁴ Grad. Sch. of Sci., Kyoto Univ.)	2pH05 ミトコンドリア由来の活性酸素は器官形成に必要である 古谷将彦, 田坂昌生 (奈良先端大・バイオ)	2pX05 珪藻のフコキサンチンタンパク質の消光機構の解析 長尾遼 ¹ , 横野牧生 ² , 秋本誠志 ^{2,3} , 柄達也 ^{4,5} (¹ 日大・文理, ² 神戸大・分子フォト, ³ JST CREST, ⁴ 東理大・理, ⁵ JST さきがけ)				

㊦ = 発表の言語は英語

● 第2日 3月22日(金) 午後(13:15-16:15)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
14:30	<p>2pA06 暗黒下における葉緑体γ-2ATP合成酵素の新たな役割の提案 上妻整梨, John E Froehlich, Joshua A Temple, David M Kramer (ミシガン州立大学)</p>	<p>2pB06 窒素によるサイトカイニン蓄積誘導機構の解析 信定(鎌田)江江, 小嶋美紀子, 横田庸絵, 木羽隆敏, 柳原均 (理研・PSC)</p>	<p>2pC06 ライブイメージングを用いたシロイヌナズナの残存細胞崩壊メカニズムの解明 丸山大輔¹, 井川智子², 森森幸³, 東山哲也^{1,4,5} (1名大・院・理, 2千葉大・園芸, 3早大・高等研究所, 4JST ERATO 東山ライブホロニクスプロジェクト, 5名大・WPI-ITbM)</p>	<p>2pD06 単細胞性紅藻シアニディオシゾンにおけるオルガネラDNA複製関連酵素の局在解析 森山崇^{1,2}, 田島直幸¹, 関根康介^{1,2}, 佐藤直樹^{1,2} (1東京大院・総合文化, 2JST・CREST)</p>	<p>2pE06 A transposon suppressor Dart-canceller in the wild rice Kazuo Tsugane¹, Hideki Nishimura¹, Mika Hayashi-Tsugane¹, Shigeru Iida^{1,2}, Masahiko Maekawa³ (1Nat. Inst. Basic Bio., 2Grad.Sch. Int. Pharm. Nutrit. Sci., Univ. Shizuoka, 3Inst. Plant Sci. Res., Okayama Univ.)</p>
14:45	<p>2pA07 ㊦ Response of Elongation Factor Tu to Oxidative Stress in the Translation System of the Cyanobacterium <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803 Rayakorn Yutthanasirikul¹, Takanori Nagano¹, Toru Hisabori¹, Takashi Kanamori², Takuya Ueda¹, Yoshitaka Nishiyama¹ (1Grad. Sch. Sci. Eng., Saitama Univ., 2Chem. Res. Lab., Tokyo Inst. Tech., 3GeneFrontier Co., 4Grad. Sch. Frontier Sci., Univ. Tokyo)</p>	<p>2pB07 浮きイネの深水応答におけるエチレンとジベレリンの関係 黒羽剛¹, 永井啓祐¹, 柳澤修一², 芦莉基行¹ (1名大・生物機能開発利用研究センター, 2東大・生物生産工学研究センター)</p>	<p>2pC07 光細胞操作を用いたシロイヌナズナ重複受精における雌雄配偶子間コミュニケーションの解析 永原史織¹, 須崎大地¹, 武内秀憲¹, 浜村有希², 東山哲也^{1,3,4} (1名大・院・理, 2名大・生物機能開発利用研究センター, 3名大・WPI-ITbM, 4JST・ERATO)</p>	<p>2pD07 ㊦ Plant specific function of polyA specific ribonuclease (PARN) Takashi Hirayama¹, Takakazu Matsuura¹, Sho Ushiyama², Shimpei Hayashi² (1IPSR, Okayama Univ., 2Sch. Int. Sci., Yokohama City Univ.)</p>	<p>2pE07 シロイヌナズナのホウ素輸送体 <i>NIP5;1</i> 遺伝子のホウ素に応答した mRNA 分解・翻訳効率の制御機構 田中真幸¹, 千葉由香子^{2,3}, 三輪京子², 尾之内均^{4,5}, 内藤哲^{3,4}, 藤原徹^{1,5} (1東大・院・農, 2北大・創成, 3北大院・生命, 4北大院・農, 5CREST, JST)</p>
15:00	<p>2pA08 光化学系IIの強光ストレス応答における翻訳因子EF-Tuの役割 神保晴彦¹, Rayakorn Yutthanasirikul¹, 永野孝典², 西山佳孝^{1,2} (1埼玉大・理・分子生物, 2埼玉大院・理工)</p>	<p>2pB08 ㊦ Functional Characterization of Abscisic acid Biosynthetic Enzyme, Xanthoxin Dehydrogenase in Rice Akira Endo¹, Ken Nelson², Irina Zaharia³, Suzanne Abrams³, Eiji Nambara⁴, Yutaka Sato¹ (1NARO/HARC, 2NRC-PBI, 3Dept. of CSB., Univ. of Toronto)</p>	<p>2pC08 シロイヌナズナ <i>semi-in vivo</i> 受精系における卵細胞のカルシウム動態解析 浜村有希¹, 西巻萌², 栗原大輔^{2,3}, 東山哲也^{2,3,4} (1名大・生物機能センター, 2名大・理, 3JST・ERATO, 4名大・WPI-ITbM)</p>	<p>2pD08 ㊦ Serial point-mutations into pentatricopeptide repeat motifs reveal functional partitioning of PGR3 Sota Fujii¹, Nozomi Satoh¹, Toshiharu Shikana^{1,2} (1Grad. Sch. of Sci., Kyoto Univ., 2CREST)</p>	<p>2pE08 シロイヌナズナ <i>CGS1</i> mRNA におけるリボソームの停滞と新生ペプチドの収縮 山下由衣¹, 門倉嘉知¹, 尾之内均^{2,3}, 内藤哲^{1,2} (1北大・院生命, 2北大・院農, 3JST, CREST)</p>
15:15	<p>2pA09 ラン藻を用いた脂肪酸生産において鍵となるアシルACP合成酵素欠損が与える生育に対する影響 高谷信之^{1,4}, 鶴瀬和秀¹, 加藤明宏², 池田和貴^{3,4}, 前田真一^{1,4}, 小俣達男^{1,4} (1名大・院・生命農, 2名大・農, 3慶大・先端生命研, 4JST CREST)</p>	<p>2pB09 ヒメツリガネゴケにおける A B I 3欠損変異株のプロテオーム解析 四井いずみ¹, 世良田聡², 仲哲治², 猿橋正史¹, 倉本健司¹, 太治輝昭¹, 林隆久¹, Ralph Quatrano³, 坂田洋一¹ (1東農大バイオ, 2(独)医薬基盤研, 3ワシントン大)</p>	<p>2pC09 概日時間情報は PRR タンパク質を介して出力系現象に伝達する生体リズム 中道範人^{1,2,3}, 木羽隆敏⁴, 神岡真理², 鈴木孝征^{5,6}, 山篠貴史², 東山哲也^{5,6}, 柳原均¹, 水野猛¹ (1名古屋大学 高等研究院, 2名古屋大学 大学院生命農学研究科, 3JST さきがけ, 4理化学研究所 植物科学研究センター, 5名古屋大学 大学院生命理学研究科, 6JST ERATO 東山ライブホロニクスプロジェクト)</p>	<p>2pD09 シロイヌナズナの葉緑体30Sリボソームサブユニット形成におけるリボソームコファクターの機能解析 鈴木康祐¹, 一瀬瑞穂², 明賀史純², 篠崎一雄³, 本橋令子^{1,2} (1静岡大学 大学院 農学研究科, 2静岡大学 大学院 農学研究科, 3理化学研究所 植物科学研究センター)</p>	<p>2pE09 脱アデニル化酵素 AtCCR4はショ糖代謝を負に制御する 鈴木悠也¹, Pamela J. Green², 山口淳二^{1,3}, 千葉由佳子^{1,4,5} (1北大院・生命, 2Delaware Biotech. Inst., Univ. Delaware, 3北大院・理, 4北大・創成, 5JST・さきがけ)</p>
15:30	<p>2pA10 <i>Synechococcus</i> sp. PCC7002株における遊離脂肪酸産生株の構築 小島幸治^{1,4}, 氣多澄江^{1,4}, 高谷信之^{2,4}, 池田和貴^{3,4}, 小俣達男^{2,4}, 愛知真木子^{1,4} (1中部大・応用生物, 2名大・院・生命農学, 3慶徳大・先端研, 4JST-CREST)</p>	<p>2pB10 ㊦ bHLH 型転写因子 MYL1, MYL2, MYL3は JA-Ile 情報伝達を負に制御している 関本(佐々木)結子¹, 軸丸裕介¹, 大林武², 齊藤洗³, 増田真二⁴, 神谷勇治¹, 太田啓之¹, 白須賢¹ (1理研・PSC, 2東北大院・情報科学, 3東工大院・生命理工, 4東工大・バイオセンター)</p>	<p>2pC10 概日時計に関連した PSEUDO-RESPONSE REGULATOR 5 遺伝子の発現を制御する新規転写因子 神岡真理¹, 光田展隆², 山澤千尋³, 大宮あけみ³, 山篠貴史¹, 高木優^{2,4}, 水野猛¹, 中道範人^{1,5,6} (1名古屋大学 大学院 生命農学研究科, 2産業総合研究所, 3農研機構 花き研, 4埼玉大学 環境研究センター, 5名古屋大学 高等研究院, 6JST さきがけ)</p>	<p>2pD10 葉緑体局在型の ppGpp 標的候補分子の生化学的機能解析 野村勇太¹, 楠見健介², 戸澤譲³ (1愛媛大院・理工, 2九州大院・理, 3愛媛大・無細胞セ)</p>	<p>2pE10 サイトカイニン依存的な温度感受性を示すシロイヌナズナ突然変異体 <i>rrd4</i> の解析 池田拓之¹, 大林祝¹, 大谷美沙都², 杉山宗隆¹ (1東京大・院・理・植物園, 2理研・BMPEP)</p>
15:45	<p>2pA11 <i>Gloeobacter violaceus</i> PCC 7421でのトランスポンタギング系の開発 荒木美英, 三室守, 土屋徹 (京大院・人間環境)</p>	<p>2pB11 JA シグナルを負に制御する bHLH 型転写因子 JAM1 の解析 中田克¹, 光田展隆², 高木優^{2,3}, 高橋陽介¹ (1広島大院・理, 2産総研・生物プロセス, 3埼玉大・環境科学)</p>	<p>2pC11 基部陸上植物ゼニゴケにおける概日時計の分子ネットワーク 久保田茜¹, 喜多祥吾¹, 村中智明¹, 石崎公庸¹, 大和勝幸³, 青木根之⁴, 小山時隆², 河内孝之¹ (1京大院・生命, 2京大院・理, 3近大・生物理工, 4名大院・情報科学)</p>	<p>2pD11 葉緑体における光色依存遺伝子発現「光スイッチ」 山本峻登¹, 清水正則², 小林裕和¹ (1静岡県大・院食生命科学, 2浜松大・健康プロデュース)</p>	<p>2pE11 シロイヌナズナの AP2/ERF 型転写因子 DREB2A の翻訳後調節における Ser/Thr クラスターを含む保存配列モチーフの機能解析 瀧井順哉¹, 峯崎², 城所聡¹, 佐久間洋¹, 篠崎一雄¹, 篠崎和子^{1,2} (1東大院・農学生命科学, 2国際農研・生物資源利用, 3理研・植物科学セ)</p>
16:00				<p>2pD12 アミロプラスト分化における核遺伝子の発現制御 恩田和幸, 江波和彦, 華岡光正 (千葉大院・園芸)</p>	<p>2pE12 環境ストレス条件下での新規アンチセンス RNA の生成は RNA-dependent RNA polymerase によって行われる 松井章浩¹, 飯田慶², 山口勝司¹, 田中真帆¹, 石田順子¹, 諸澤妙子¹, 重信秀治³, 篠崎一雄⁴, 豊田哲郎⁵, 関原明^{1,6} (1理研・PSC, 植物ゲノム発現研究チーム, 2京大, 医学研究科, 医学研究支援センター, 3基研, 生物機能解析センター, 4理研・PSC, 機能開発研究グループ, 5理研・BASE, 6横浜市大, 木原生物学研究所)</p>

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	W会場	時間
2pF06 CCaMK下流で発現する新規菌根菌応答遺伝子の同定と機能解析 永江美和, 武田直也, 下田宜司, 林誠, 今泉(安楽)温子(農業生物資源研究所)	2pG06 シロイヌナズナ表皮細胞の核光定位運動における2つの異なる移動機構の解析 比嘉毅 ¹ , 末次憲之 ² , 和田正三 ² (九州大・院シス生, ² 九州大・院理)	2pH06 葉緑体型NADPH加水分解酵素(ATNUDX19)によるストレス/ホルモン応答のバランス制御 吉田幸史 ¹ , 辻村昌希 ¹ , 三島真優 ² , 問田英里 ¹ , 丸田隆典 ³ , 田茂井政宏 ^{1,2} , 吉村和也 ⁴ , 重岡成 ^{1,2} (¹ 近畿大院・農・バイオ, ² 近畿大・農・バイオ, ³ 鳥根大・生資料・生命工, ⁴ 中部大・応生・食栄)	2pX06 シロイヌナズナにおけるlight-harvesting-like protein, LIL3の機能解析 高橋香織 ^{1,2} , 高林厚史 ^{1,2} , 田中歩 ^{1,2} , 田中亮一 ^{1,2} (¹ 北大・低温研, ² CREST, JST)	シンポジウムS-08 シロイロナズナ野生株と近縁種と研究最前線と未来(13:15-16:00)	Z会場	W会場	14:30
2pF07 転写因子NINはNF-Yを介して根粒形成を制御する 征矢野敬, 林誠(農業生物資源研究所)	2pG07 phot2変異体の解析によるphot2のLOVドメインとキナーゼ活性化ループレの重要性の検証 末次憲之 ¹ , 孔三根 ¹ , 笠原賢洋 ² , 和田正三 ¹ (九州大・理, ² 立命館大・生命科学)	2pH07 ㊦ Phosphorylation Mechanisms of σ Factor for Light-Regulated Transcription in Chloroplasts Paweena Chuenwarin ¹ , Akira Kato ¹ , Masanori Shimizu ² , Tatsuya Sawasaki ³ , Hirokazu Kobayashi ¹ (¹ Grad. Sch. Integr. Pharm. Nutr. Sci., Univ. Shizuoka, ² Sch. Health Promot. Sci., Hamamatsu Univ., ³ Cell-Free Sci. Tech. Res. Center, Ehime Univ.)	2pX07 シロイヌナズナにおけるlight-harvesting-likeタンパク質LIL8の機能解析 加藤由佳子 ^{1,2} , 高林厚史 ^{1,2} , 田中歩 ^{1,2} , 田中亮一 ^{1,2} (¹ 低温科学研究所, ² CREST, JST)				14:45
2pF08 根粒・菌根共生におけるストロゴラクトシグナル伝達系の役割 横田圭祐, 林誠(生物研)	2pG08 青色光によるBLUS1のリン酸化は気孔開口に必須である 武宮淳史 ¹ , 杉山直幸 ² , 島崎研一郎 ¹ (¹ 九大院・理, ² 慶大・先端生命研)	2pH08 塩ストレスにより活性カルボニル修飾を受けるタンパク質の同定 真野純一 ^{1,2} , 永田光曜 ² , 岡村星多郎 ² , 白矢武士 ³ , 三ツ井敏明 ⁴ (¹ 山口大・総合科学セ, ² 山口大院・農, ³ 新潟農総研・作物研, ⁴ 新潟大・農)	2pX08 クロロフィリドa還元酵素によるバクテリオクロロフィルbのエチレン基形成 塚谷祐介 ^{1,2} , 山本治樹 ³ , 原田二朗 ⁴ , 野亦次郎 ³ , 溝口正 ¹ , 藤田祐一 ³ , 民秋均 ¹ (¹ 立命館大院・生命科学, ² JSTさきかけ, ³ 名大院・農, ⁴ 久留米大・医化学)				15:00
2pF09 植物への菌根菌感染は光条件に制御される 永田真紀, 山本直也, 有馬進, 穴井豊昭, 鈴木章弘(佐賀大・農)	2pG09 青色光受容体フォトトロピンに依存した細胞膜シグナルのリン酸化 井上晋一郎 ^{1,2} , 友清雄大 ³ , 木下俊則 ^{1,2} , 武宮淳史 ³ , 島崎研一郎 ³ (¹ 名古屋大・院理, ² 名古屋大・WPI-ITbM, ³ 九州大・院理)	2pH09 シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803におけるチオレドキシシンと相互作用する転写因子の探索 門脇太朗 ¹ , 原裕 ² , 野亦次郎 ² , 久堀徹 ² , 日原由香子 ¹ (¹ 埼玉大・院・理工, ² 東工大・資源研)	2pX09 Chlorophyllide a oxygenase (CAO) のnegative feedback制御におけるADメインの機能解析 森恭一郎, 高林厚史, 田中歩(北大・低温研)				15:15
2pF10 Characterization of LjSWEET4 in nodules of <i>Lotus japonicus</i> Yuka Saïda, Akifumi Sugiyama, Kojiro Takanashi, Kazufumi Yazaki (RISH, Kyoto Univ.)	2pG10 RPT2はphot1による葉の定位と平滑化に関与している 原田明子 ¹ , 武宮淳史 ² , 井上晋一郎 ³ , 酒井達也 ⁴ , 島崎研一郎 ³ (¹ 大阪医大・生物, ² 九州大・院理・生物科学, ³ 名古屋大・院理・生命理学, ⁴ 新潟大院・自然科学)	2pH10 ラン色細菌 <i>Synechocystis</i> sp. PCC6803のNADPHグルタチオンレダクターゼ 塚本悠 ¹ , 畠山和佳子 ¹ , 久堀徹 ^{1,2} (¹ 東工大・資源研, ² CREST・JST)	2pX10 シロイヌナズナのクロロフィルb還元酵素の強光適応における機能解析 佐藤玲穂 ¹ , 伊藤寿 ^{1,2} , 田中歩 ^{1,2} (¹ 北大・低温研, ² JST・CREST)				15:30
2pF11 ミヤコグサのMATE型輸送体LjMATE2およびLjMATE3の解析 太田喜寛 ¹ , 高梨功次郎 ¹ , 杉山曉史 ¹ , 青木俊夫 ² , 矢崎一史 ¹ (¹ 京都大学・生存圏研究所, ² 日本大学・生物資源科学部)	2pG11 フシコグサに依存した気孔開口が損なわれたシロイヌナズナの突然変異株の単離と機能解析 横尾太亮 ¹ , 井上晋一郎 ¹ , 松下智直 ³ , 木下俊則 ^{1,2} (¹ 名古屋大・院理・生命理学, ² 名古屋大・WPI-ITbM, ³ 九州大・農)	2pH11 ㊦ The Chloroplast ATP Synthase contains Critical Targets of Reactive Oxygen Species Felix Buchert ¹ , Christoph Forreiter ^{1,2} , Toru Hisabori ¹ (¹ Dept. of Plant Physiol., Univ. Giessen (Germany), ² Dept. Chem.-Biol., Univ. Siegen (Germany), ³ Chem. Res. Lab., Tokyo Tech (Japan))	2pX11 ゼニゴケのカロテノイド合成系遺伝子の解析 竹村美保, 三沢典彦(石川県大・資源研)				15:45
	2pG12 光周性花成誘導因子による気孔開度調節 安藤英伍 ¹ , 大西真人 ¹ , 林優紀 ¹ , 井上晋一郎 ¹ , 木下俊則 ^{1,2} (¹ 名古屋大・院理・生命理学, ² 名大・WPI-ITbM)						16:00

㊦ = 発表の言語は英語

● 第3日 3月23日(土) 午前(9:00-12:15)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
	光合成・呼吸の環境応答／窒素代謝・栄養代謝	植物ホルモン・成長調節物質	花成	細胞壁	データベース/ゲノム・EST/トランスクリプトーム
9:00	3aA01 シロイヌナズナへのグルタチオン施用の光合成における効果 岩崎(葉田野)郁 ^{1,2} , 逸見健司 ¹ , 小川健一 ^{1,2} (1)岡山生物研, 2)科学技術振興機構・CREST)	3aB01 シロイヌナズナのストリゴラクトン生産における無機栄養欠乏の影響 野村崇人 ¹ , 米山香織 ¹ , 謝肖男 ¹ , 求生貴也 ¹ , 山口信次郎 ¹ , 米山弘一 ¹ (1)宇都宮大・雑草セ, 2)東北大院・生命科学)	3aC01 シロイヌナズナ14-3-3タンパク質の花成における役割の解析 肥後あすか, 川本望, 丹羽優喜, 山口礼子, 遠藤求, 荒木崇 (京都大・生命科学)	3aD01 β-ヤリブ試薬とAGPのβ-1,3-ガラクトサンの特異的相互作用 吉見圭永 ¹ , 小竹敬久 ² , 北澤仁成 ² , Theodora Tryfona ³ , 金子哲 ⁴ , Paul Dupree ³ , 田谷陽一 ² (1)埼玉大・理, 2)埼玉大・理工, 3)ケンブリッジ大・生化学, 4)食総研・食品バイオ)	3aE01 実用化植物でのGO解析・パスウェイ解析用データベースの整備 尾形善之 ¹ , 櫻井望 ² , 青木考 ¹ , 白武勝裕 ³ , 望月知史 ¹ , 柴田大輔 ² , 鈴木秀幸 ² (1)大阪府大・生命環境, 2)かずさDNA研, 3)名大・生命農)
9:15	3aA02 シロイヌナズナにおけるグルタチオンによるアンモニア態および硝酸態窒素の取り込みに対する効果 逸見健司 ¹ , 岩崎(葉田野)郁 ^{1,2} , 小川健一 ^{1,2} (1)岡山生物研, 2)科学技術振興機構・CREST)	3aB02 ストリゴラクトン信号伝達経路で働くD14タンパク質の細胞間移行 魚岡啓, 駱塚淳子 (東大院・農学生命科学)	3aC02 リン酸化によるbZIP型転写因子FDの機能制御機構とタンパク質キナーゼの探索 川本望 ¹ , 笹部美知子 ² , 遠藤求 ¹ , 町田泰則 ¹ , 荒木崇 ¹ (1)京大・院・生命, 2)弘前大・農学生命, 3)名大・院・理)	3aD02 RG-IIのKDO残基の合成に必要な酵素CTP:KDOシチジリルトランスフェラーゼ発現抑制株の解析 青木亮輔 ¹ , 小林優 ¹ , 岩元明敏 ² , 松永俊明 ¹ , 間藤徹 ¹ (1)京大院・農, 2)東京学芸大・自然・生命, 3)農研機構・中央農研)	3aE02 SogoDB - 画期的な農畜産物作りのためのゲノム情報データベースの整備について 宮尾安藝雄, ソロビヨフ イェレナ, 中込マリコ, 長村吉見, 伊藤剛 (農業生物資源研究所・先端ゲノム)
9:30	3aA03 ユウカリにおけるグルタチオン施用の効果 - 光合成と気孔への効果の従属性 濃野純 ^{1,4} , 岩崎(葉田野)郁 ^{1,4} , 栗野達也 ^{2,4} , 林和典 ^{3,4} , 高部圭司 ^{2,4} , 河岡明義 ^{3,4} , 小川健一 ^{1,4} (1)岡山生物研, 2)京都大・農, 3)日本製紙・アグリ・バイオ研, 4)科学技術振興機構・CREST)	3aB03 花粉管に誘引物質応答能を与えるAMOR: ついに同定されたその実態 水上茜 ¹ , 清水(稲継)理恵 ² , 小竹敬久 ¹ , 田谷陽一 ³ , 奥田哲弘 ¹ , 森仁志 ¹ , 佐々木成江 ¹ , 東山哲也 ^{1,5,6} (1)名古屋大院・理, 2)Fuc Sci, Zurich Univ, 3)埼玉大院・理工, 4)名古屋大院・生命農, 5)JST・ERATO, 6)名大・WPI-ITbM)	3aC03 FTを介した花成制御機構におけるFEの役割 阿部光知 ^{1,2} , 賀屋秀隆 ^{1,2} , 山口礼子 ^{1,2} , 平井雅代 ^{1,2} , 渡辺綾子 ¹ , 米田好文 ¹ (1)京大・理, 2)生研センター)	3aD03 シロイヌナズナ種皮ムシレージの放出を制御する種皮細胞壁分解機構の解析 國枝正 ^{1,2} , 嶋田知生 ² , 横山隆亮 ¹ , 西村いくこ ² , 西谷和彦 ¹ (1)東北大・院・生命科学, 2)京大院・理)	3aE03 Rice Annotation Project Database (RAP-DB): An integrative and interactive database for rice genomics Hiroaki Sakai ¹ , Sung Shin Lee ¹ , Tsuyoshi Tanaka ¹ , Hisataka Numata ¹ , Jungsok Kim ¹ , Yoshihiro Kawahara ¹ , Hironobu Wakimoto ² , Takashi Matsumoto ¹ , Takuji Sasaki ³ , Takeshi Itoh ¹ (1)National Institute of Agrobiological Sciences, 2)Hitachi Government & Public Corporation System Engineering, Ltd., 3)Tokyo University of Agriculture)
9:45	3aA04 グルタチオン (GSSG) 施用によるユウカリ葉の窒素および炭素の安定同位体比 (δ ¹³ Cおよびδ ¹⁵ N) への影響 小川健一 ^{1,2} , 岩崎(葉田野)郁 ^{1,2} , 神原里沙 ^{1,2} , 栗野達也 ^{2,3} , 林和典 ^{2,4} , 高部圭司 ^{2,3} , 河岡明義 ^{2,4} (1)岡山生物研, 2)科学技術振興機構, 3)京大・農, 4)日本製紙・アグリ・バイオ研)	3aB04 Analysis of CLE peptide signaling in <i>Arabidopsis</i> Noriko Shimizu ¹ , Atsuko Kinoshita ² , Ryo Tabata ¹ , Shuji Shigenobu ¹ , Mitsuyasu Hasebe ³ , Katsushi Yamaguchi ³ , Masashi Yamada ¹ , Masatomo Kobayashi ² , Satoshi Iuchi ³ , Shinichiro Sawa ¹ (1)Grad. Sch. Sci. Technol., Kumamoto Univ, 2)RIKEN.PSC, 3)NIBB, 4)Duke Univ, 5)RIKEN.BRC)	3aC04 Modification of plant architecture by the transcriptional repressor domain fused TFL1 and FT. Koji Goto ¹ , Shigeru Hanano ^{1,2} (1)RIBS Okayama, 2)Present address) Kazusa DNA Res. Inst.)	3aD04 アラビノフラノシダーゼ過剰発現イネのキシランの結合様式解析 住吉美奈子, 中村敦子, 石井忠, 佐藤忍, 若井宏暁 (筑波大・生命環境)	3aE04 Vigna属ゲノムプロジェクト 内藤健 ¹ , 坂井寛章 ² , 小木曾映里 ¹ , 伊藤剛 ¹ , 友岡憲彦 ¹ (1)農業生物資源研究所・遺伝資源センター, 2)農業生物資源研究所・ゲノムインフォマティクスユニット)
10:00	3aA05 cyAbrB2転写因子欠損株の光混合栄養条件下での生育阻害は、2-オキソグルタル酸の添加によりレスキューされる 鬼沢あゆみ ¹ , 蟹谷祐樹 ¹ , 宮城敦子 ² , 川合(山田)真紀 ^{1,2} , 内宮博文 ² , 金子康子 ^{1,2} , 日原由香子 ^{1,2,3} (1)埼玉大院・理工, 2)埼玉大・環境科学研究センター, 3)JST さきがけ)	3aB05 ブラシノステロイド情報伝達突然変異体bil5原因遺伝子のエピジェネティック変異解析とbil1遺伝子群の応用展開研究 中野雄司 ^{1,5} , 山上あゆみ ¹ , 嶋田勢津子 ¹ , 宮地朋子 ^{1,2} , 森昌樹 ¹ , 長田正恵 ¹ , Joanne Chory ² , 浅見忠男 ^{1,3,5} (1)理研・基幹研, 2)Salk Inst., 3)東大院・農生科, 4)農業生物資源研, 5)JST-CREST)	3aC05 イネのフロリゲンHd3aと相互作用する転写因子OsFDの機能解析 辻寛之, 中村洋之, 玉置祥二郎, 田岡健一郎, 島本功 (奈良先端大・バイオサイエンス)	3aD05 イネアラビノキシランのフェルロイ化に関与するアラビノキシランフェルロイルトランスフェラーゼ 青原勉 ¹ , 川越晴 ² , Paul Dupree ³ , 古川純 ¹ , 若井宏暁 ¹ , 佐藤忍 ¹ , 石井忠 ¹ (1)筑波大・生命環境, 2)農業生物資源研, 3)ケンブリッジ大・生化学)	3aE05 車軸藻綱クレブソルミディウムのゲノム解析と植物の陸上化要因の予測 堀孝一 ¹ , 丸山史人 ² , 藤澤貴智 ³ , 富樫智章 ⁴ , 山本希 ⁴ , 瀬尾光範 ² , 佐藤修正 ⁵ , 山田拓司 ⁴ , 森宙史 ⁴ (1)東工大・バイオセンター, 2)東京医歯大・細菌感染制御, 3)遺伝研, 4)東工大・生命情報, 5)理研・植物科学研究センター, 6)かずさDNA研究所)ほか)
10:15	3aA06 NBP転写因子による硝酸応答の制御 小西美穂子, 柳澤修一 (東大・生物生産工学研究センター)	3aB06 ブラシノステロイド情報伝達因子BIL4とBSS1の機能解析 山上あゆみ ¹ , 嶋田勢津子 ¹ , 齊藤知恵子 ¹ , 中澤美紀 ² , 松井南 ² , 作田正明 ³ , 中野明彦 ⁴ , 長田裕之 ¹ , 浅見忠男 ^{1,5,6} , 中野雄司 ^{1,6} (1)理研・基幹研, 2)理研・PSC, 3)お茶大院, 4)東大院・理, 5)東大院・農生科, 6)JST・CREST)	3aC06 イネTFL1ホモログRCNによる花成抑制の分子機構の解析 田岡健一郎 ¹ , 寺川千晶 ¹ , 大木出 ¹ , 辻寛之 ¹ , 児嶋長次郎 ² , 島本功 ¹ (1)奈良先端大・バイオ, 2)大阪大・蛋白質研)	3aD06 木部キシログルカンの機能 海田るみ ¹ , 宮崎尚之 ¹ , 矢追克郎 ² , 石栗太 ² , 田邊純 ² , 谷口亨 ¹ , 馬場啓一 ³ , 坂田洋一 ¹ , 林隆久 ¹ (1)京大農大・バイオサイエンス, 2)産総研・生物プロセス, 3)宇大・農, 4)森総研・バイオ, 5)京大・生研)	3aE06 イネの統合解析 (トランスクリプトーム・メタボローム・ホルモノーム) による乾燥及び低温ストレス環境下で機能する主要な遺伝子・代謝産物・植物ホルモンの探索 圓山恭之進 ¹ , 浦野薫 ² , 小嶋美紀子 ² , 榎原均 ² , 櫻井望 ² , 鈴木秀幸 ² , 齊藤和季 ^{2,4} , 柴田大輔 ² , 篠崎一雄 ² , 篠崎和子 ^{1,5} (1)国際農研・生物資源利用, 2)理研・植物科学研究センター, 3)かずさDNA研, 4)千葉大院・薬, 5)東大院・農学生命科学)

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	W会場	時間
<p>病虫害応答・傷害応答／情報伝達</p> <p>3aF01 ㊦ Possible involvement of chlorophyllase in a plant defense system Xueyun Hu^{1,2}, Masanori Ochiai¹, Tohru Tsuchiya³, Stefan Hörtensteiner⁴, Ayumi Tanaka^{1,2}, Ryouchi Tanaka^{1,2} (¹Institute of Low Temperature Science, Hokkaido University, ²CREST, Japanese Science and Technology Agency, ³Graduate School of Human and Environmental Studies, Kyoto University, ⁴Institute of Plant Biology, University of Zürich)</p> <p>3aF02 シロイヌナズナ-アザミウマ間の相互作用とトスボウイルス媒介に関する研究 安部洋¹, Yasuhiro TOMITAKA², Shigemi SEO³, Takeshi SHIMODA², Soichi KUGIMIYA⁴, Tamito SAKURAI⁵, Shinya TSUDA², Masatomo KOBAYASHI¹ (¹理化学研究所バイオリソースセンター, ²中央農業総合研究センター, ³農業生物資源研究所, ⁴農業環境技術研究所, ⁵東北農業研究センター)</p> <p>3aF03 ㊦ Rice defense against herbivores Ivan Galis, Alamgir Md Kabir (Institute of Plant Science and Resources, Okayama University)</p> <p>3aF04 イネにおける Jasmonoyl-L-isoleucine synthase(OsJARI)変異体の機能的解析 福元華織, Alamgir Md Kabir, 山下優子, Ivan Galis (岡山大学・資源植物科学研究所)</p> <p>3aF05 ㊦ Constitutive defense in finger millet against whitebacked planthopper and inducible defenses in rice plants against brown planthopper Alamgir Md Kabir¹, Ivan Galis¹, Chul-Sa Kim² (¹Institute of Plant Science and Resources, Okayama University, ²Faculty of Agriculture, Kochi University.)</p> <p>3aF06 トマトのハスモンヨトウ抵抗性に関するみどりの香り配糖体生成酵素の探索 杉本真一^{1,2,3}, 松井健二¹, 高林純示² (山口大・医学系, ³京大・生態センター, ²学振PD)</p>	<p>3aG01 フィトクロム上のチロシンリン酸化は光シグナル伝達を制御する 二藤和昌^{1,4}, Catherine Wong³, 西村幹夫⁴, John Yates³, Joanne Chory^{1,2} (Plant Biology laboratory, The Salk Institute for Biological Studies, ²Howard Hughes Medical Institute, ³The Department of Chemical Physiology, The Scripps Research Institute, ⁴基礎生物学研究所・高次細胞機構研究室)</p> <p>3aG02 花成促進に機能するフィトクロム相互作用因子 VASCULAR PLANT ONE-ZINC FINGER (VOZ) の光質に依存したシグナル伝達の解析 安岳佑季子, 上本充大, 横藤陽, 河内孝之 (京大・生命科学)</p> <p>3aG03 フィトクロムは選択的スプライシングを制御する 四方明松, 松下智直 (九州大院・農)</p> <p>3aG04 サイトカイニンがフィトクロムと協働して光によるトマト芽生えのフック巻込みを引き起こす 兼平清江¹, 香山大輝², 姉川彩¹, 大西美輪¹, 深城英弘¹, 三村徹郎¹, 橋本徹¹, 七條千津子¹ (神戶大院・理, ²神戶大・理, ³魚崎生科研)</p> <p>3aG05 シロイヌナズナ phototropin1とRPT2のin vitroでの相互作用解析 嘉祥寺谷幸子, 岡島公司, 徳富哲 (大阪府立大・院・理)</p> <p>3aG06 ヒメツリガネゴケのPHOT過剰発現プロトプラストを用いた葉緑体光定位の解析 山本晃司¹, 中井良和¹, 笠原賢洋² (立命館大院・理工, ²立命館大院・生命)</p>	<p>3aH01 ㊦ Cloning and Characterization of Plant Lys Decarboxylase: Diversity and Molecular Evolution Somnuk Bunsupa¹, Hideki Ueno¹, Akira Maruyama¹, Madoka Yamashita¹, Akira Oikawa², Ryosuke Sasaki², Kazuki Saito^{1,2}, Mami Yamazaki¹ (¹Grad. Pharm. Sci., Chiba Univ., ²RIKEN PSC)</p> <p>3aH02 ㊦ Characterization of tobacco MPO2 reveals the function in polyamine catabolism, rather than nicotine biosynthesis by its homolog MPO1 Maliwan Nacsonsie, Tsubasa Shoji, Takashi Hashimoto (NAIST biosciences)</p> <p>3aH03 ニンニクのS-酸化化合物生成に関与する新規フラビン含有モノオキソゲナーゼ遺伝子の単離と解析 吉本高子¹, 水野新也¹, 小沼美沙都¹, 上山正恵², 鎌田庸宏², 今井真介², 角慎一郎², 恒吉唯光², 齊藤和季^{1,4} (¹千葉大院・薬, ²ハウス食品, ³湧永製薬, ⁴理研・PSC)</p> <p>3aH04 レモンのクマリン基質プレニル基転移酵素cDNAの単離と機能解析 榎方涼介¹, 井上剛史², 肥塚崇男³, 佐々木佳菜子¹, Yusuke Tsurumaru¹, 杉山暁史¹, 宇都義浩⁴, 堀均⁴, 東順一², 矢崎一史¹ (京大・生存研, ²京大院・農, ³京大・化研, ⁴徳島大院・STS研)</p> <p>3aH05 植物コレステロール合成酵素遺伝子遷井^{2,1}, 大山清^{1,2}, 青木俊夫³, 村中俊哉⁴, 齊藤和季^{1,5}, 梅基直行⁶ (理研PSC, ²東工大院・理工, ³日本大・生物資源, ⁴阪大院・工, ⁵千葉大院・薬, ⁶キリン(株)基盤研)</p> <p>3aH06 ハッシュウマメのDOPA dioxygenase ホモログの解析 春名敦子, 佐藤真美, 高橋加奈, 作田正明 (お茶の水大・院・生命科学)</p>	<p>3aX01 ㊦ 葉緑体包膜の維持におけるVIPP1の機能とC末端配列の役割 Lingang Zhang, Wataru Sakamoto (Institute of Plant Science and Resources, Okayama University, Kurashiki, Okayama 710-0046, Japan)</p> <p>3aX02 シロイヌナズナ無根毛株を用いたリン酸欠乏時における根毛の役割の解析 田中奈月¹, 加藤真理子², 青山卓史³, 富岡利恵¹, 深尾陽一郎³, 倉田理恵³, 前島正義¹ (名大院・生命農, ²京大・化研, ³奈良先端大・バイオ)</p> <p>3aX03 細胞膜プロトンポンプの脱リン酸化に関わるプロテインホスファターゼの同定を試み 林優紀¹, 木下俊則^{1,2} (名大・院理, ²名大・WPI-ITbM)</p> <p>3aX04 苔類ゼニゴケの細胞膜プロトンポンプの同定と光によるリン酸化の解析 奥村輝樹¹, 井上晋一郎², 高橋宏二¹, 石崎公庸¹, 河内孝之³, 木下俊則^{1,2} (名大・院理・生命理学, ²名大・WPI-ITbM, ³京大院・生命科学)</p> <p>3aX05 遺伝子発現を指標とした気孔閉開に関わる新奇因子の探索 小屋翔太¹, 小野奈津子¹, 高橋宏二¹, 木下俊則^{1,2} (名大・院理, ²名大・WPI-ITbM)</p> <p>3aX06 植物ポリアミントランスポーターを介したパラコート輸送機構 藤田美紀¹, 井内聖², 山田晃嗣^{3,4}, 藤田泰成^{3,5}, 小林佑理子^{2,6}, 小林正智², 篠崎和子^{3,4}, 篠崎一雄¹ (理研・PSC, ²理研・BRC, ³国際農研・生物資源利用, ⁴東大院・農学生命科学, ⁵筑波大院・生命環境, ⁶岐阜大・応用生物)</p>	シンポジウムS-10 微生物エフェクター…植物と微生物の攻防と調和の鍵を握る分子 (9:00-12:00)	シンポジウムS-11 New paradigm in photoinhibition research (9:00-12:00)	シンポジウムS-12 植物科学のための最先端蛋白質解析技術 (9:00-11:50)	9:00 9:15 9:30 9:45 10:00 10:15

㊦ = 発表の言語は英語

● 第3日 3月23日(土) 午前(9:00-12:15)

時 間	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場	E 会場
10:30	<p>3aA07 ヘテロシストを形成しない糸状性シアノバクテリア <i>Leptobngbya boryana</i> の窒素固定における転写制御タンパク質 PatB の機能解析 辻本良真, 藤田祐一 (名古屋大・院生命農)</p>	<p>3aB07 ブラシノステロイド情報伝達因子 BIL7 の細胞膜から核への移行性と BR、GA 情報伝達因子との相互作用の解析 宮地朋子^{1,2}, 市川高彦³, 松井南³, 長田裕之^{1,2}, 浅見忠男^{1,2,4}, 中野雄司^{1,4} (¹理研・基幹研, ²東大院・農生科・応生化, ³理研・PSC, ⁴JST-CREST)</p>	<p>3aC07 貧栄養ストレスに対する応答の異なる品種を用いたアサガオのストレス応答花成制御の解析 水内香織¹, 山田瑞樹¹, 和田楓², 金水堅太郎², 三ツ井敏明^{1,2}, 竹能清俊^{1,3} (¹新潟大院・自然科学, ²新潟大・農, ³新潟大・理)</p>	<p>3aD07 ポブラ分化中木部におけるコニフェリンβグルコシダーゼの局在 津山 瀧, 高部圭司 (京大院農)</p>	<p>3aE07 野外環境におけるイネトランスク립トーム変動のモデリングと予測 永野博^{1,2}, 佐藤豊³, 三原基広³, パルタザールアントニオ³, 本山立子³, 伊藤博紀³, 長村吉見³, 井澤毅³ (¹京大・生態研センター, ²JST・さきかけ, ³農業生物資源研究所)</p>
10:45	<p>3aA08 シロイヌナズナ NADH- グルタミン酸合成酵素の根におけるアンモニウム同化の重要性 小西範幸, 松岡香矢, 丸郁美, 早川俊彦, 山谷知行, 小島創一 (東北大院・農)</p>	<p>3aB08 ブラシノステロイド情報伝達突然変異体 <i>bil2-1D</i> 原因遺伝子のミトコンドリア ATP 産生による細胞伸長促進機構の解析 Dayapurey Bekh-Ochir^{1,3}, 嶋田勢津子², 山上あゆみ¹, 中澤美紀², 松井南², 長田裕之¹, 浅見忠男^{1,3,4}, 中野雄司^{1,4} (¹RIKEN Advanced Science Institute, ²PSC RIKEN, ³Dept. Appl. Biol. Chem., Univ. of Tokyo, ⁴JST CREST)</p>	<p>3aC08 シンの弱光ストレス応答花成を制御する代謝系 三木聖美¹, 和田楓², 金水堅太郎², 三ツ井敏明^{1,2}, 竹能清俊^{1,3} (¹新潟大院・自然科学, ²新潟大・農, ³新潟大・理)</p>	<p>3aD08 シロイヌナズナにおけるリグニン形成特異的パルオキシダーゼの酸化能 重藤潤, 長野万里子, 堤祐司 (Fac. of Agr., Kyushu Univ.)</p>	<p>3aE08 野外環境での遺伝子発現モデルの改良、およびモデルを利用した時刻推定を基にしたイネの計時機構の解析 松崎潤, 井澤毅 (生物研)</p>
11:00	<p>3aA09 高地温依存型の低温障害と硝酸還元酵素の関係 鈴木健策, 大森幸美 (東北農研)</p>	<p>3aB09 植物プロゲステロン受容体候補 AmPR1 の機能解析 上林綾加^{1,2}, 山上あゆみ¹, 嶋田勢津子², 飯野真由美¹, 岡本真由美¹, 小林瞬¹, 松井昭憲¹, 清水功雄¹, 作田正明¹, 長田裕之¹, 浅見忠男^{1,3,7}, 横田孝雄^{1,7} (¹理研・基幹研, ²お茶大院・生命科学, ³理研・PSC, ⁴早稲田大学理工学術院理工学研究所, ⁵東大院・農生化, ⁶帝京大・バイオ, ⁷JST-CREST)</p>	<p>3aC09 東南アジア熱帯雨林の一斉開花現象における遺伝子発現解析 小林正樹¹, 竹内やよい², 田中健太¹, 久米朋宣⁴, Bibian Diway⁵, 清水健太郎¹ (¹チューリヒ大, ²総研大, ³筑波大学, ⁴台湾大学, ⁵Botanical Research Centre Semenggoh)</p>	<p>3aD09 二次細胞壁形成で発現する100遺伝子の機能解析 遠藤曉彦, 橋本悟史, 齊藤知恵子, 福田裕穂 (東京大・院・理)</p>	<p>3aE09 ㊦ A mixed regulatory network involved in development and metabolic pathways in Arabidopsis thaliana. Kengo Morohashi, Marcelo Pomeranz, Erich Grotewold (Department of Molecular Genetics and Center for Applied Plant Sciences, The Ohio State University)</p>
11:15	<p>3aA10 ユビキチンリガーゼ ATL31 は高 CO₂ 条件下での老化制御に関与する 佐藤長緒, 青山翔紀, 前川修吾, 安田盛貴, 山口淳二 (北大院・理)</p>	<p>3aB10 ブラシノステロイド情報伝達における転写因子 BES1 のシロイヌナズナ過剰発現形質転換細胞の特性解析 重田友明¹, 財前裕一², 深草翔太², 中村考志², 浅見忠男¹, 吉田茂男³, 米満美香², 岡本繁久¹, 松尾友明¹ (¹鹿見鳥大院・連農, ²鹿見鳥大院・農, ³京府大院・生環, ⁴東大院・農生科, ⁵横浜市大・木原生研)</p>	<p>3aC10 苔類ゼニゴケにおける GI, FKF を介した日長依存的な成長相制御機構 喜多祥吾, 久保田茜, 石崎公庸, 西浜竜一, 河内孝之 (京都大・院・生命)</p>	<p>3aD10 ㊦ VND, NST/SND, SMB-related NAC homologs in Physcomitrella patens Bo Xu¹, Misato Ohtani², Yuji Hiwatashi^{4,6,7}, Masatoshi Yamaguchi³, Minoru Kubo⁵, Tetsuya Kurata¹, Ko Kato¹, Mitsuyasu Hasebe^{1,6}, Taku Demura^{1,2} (¹Grad. Sch. of Biol. Sci., NAIIST, ²RIKEN Biomass Engineering Program, ³Ins. for Environ. Sci. and Technol., Saitama Univ., ⁴National Institute for Basic Biology, ⁵Fac. of Biol. Univ. of Freiburg, ⁶Sch. of Life Sci., Grad. Univ. for Advanced Studies, ⁷National Plant Phenomics Centre, IBERS, Aberystwyth Univ.)</p>	<p>3aE10 次世代シーケンサを用いたブラキポディウムホルモンの応答性遺伝子の解析 箕雄介¹, 中村郁子¹, 持田惠一², 嶋田幸久¹ (¹横浜市大木原生研, ²理研 BME/P 理研 PSC)</p>
11:30	<p>3aA11 CN に応じたユビキチンリガーゼ ATL31 による 14-3-3 タンパク質の分解制御機構 安田盛貴¹, 前川修吾¹, 青山翔紀², 佐藤長緒¹, 山口淳二¹ (¹北大院・生命, ²北大・理)</p>	<p>3aB11 シロイヌナズナ由来シトクロム P450 酵素 CYP90A1 の酵素学的解析 大西利幸¹, Blanka Godza², 渡辺文太³, 藤岡昭三¹, Lidia Hategan², 柴田恭美³, 横田孝雄³, Miklos Szekeres², 水谷正浩⁶ (¹静大・GRL, ²ハンガリー科学アカデミー, ³京大・化研, ⁴理研・基幹研, ⁵帝京大・バイオ, ⁶神戸大院・農)</p>	<p>3aC11 CsLHY キメラリプレッサーの導入により花成における日長反応性の低下したキク形質転換体の解析 小田篤, 樋口洋平, 久松完 (農研機構・花き研)</p>	<p>3aD11 難溶性リン獲得に関与する細胞壁糖鎖 板倉正晃¹, 大島宏之², 小山博之², 海田るみ¹, 坂田洋一¹, 林隆久¹ (¹東京農大・院・バイオ, ²東京農大・化学, ³岐阜大・応用生物)</p>	<p>3aE11 非モデル植物の <i>de novo</i> RNAseq 解析 山口勝司¹, 上中弘典², 真野昌二³, 藤田みや子¹, 浅尾久世¹, 石川直子⁴, 塚谷裕一⁴, 西村幹夫³, 重信秀治¹ (¹基生研・生物機能解析センター, ²鳥取大・農, ³基生研・細胞生物, ⁴東大院・理)</p>
11:45		<p>3aB12 シロイヌナズナ培養細胞における HSP90 タンパク質複合体の細胞内分布と動的構造解析 重田友明¹, 中村考志², 浅見忠男³, 吉田茂男⁴, 岡本繁久¹, 松尾友明¹ (¹鹿見鳥大院・連農, ²京府大院・生環, ³東大院・農生科, ⁴横浜市大・木原生研)</p>		<p>3aD12 放射能に汚染された樹木・木材 林隆久¹, 板倉正晃¹, 安川知里¹, 野中美貴¹, 青木翔子², 大林宏也², 上原巖², 海田るみ¹, 坂田洋一¹ (¹東京農大・バイオサイエンス, ²東京農大・森林科学)</p>	<p>3aE12 RNA-seq によるツツジ科の無葉緑植物ギンリョウソウの全転写産物解析 井田喜子¹, 山口勝司², 真野昌二³, 藤田みや子¹, 浅尾久世², 大和政秀¹, 岩瀬剛二⁴, 西村幹夫³, 重信秀治¹, 上中弘典¹ (¹鳥取大・農, ²基生研・生物機能解析センター, ³基生研・細胞生物, ⁴帝京科学大・生命環境)</p>
12:00					

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	W会場	時間
<p>3aF07 Exogenous application of a natural diterpene induces resistance to root-knot nematode in Arabidopsis and tomato through activation of the host defense Taketo Fujiimoto¹, Hiroshi Abe², Shigemi Seo³, Takayuki Mizukubo¹ (¹NARC, ²RIKEN BRC, ³NIAS)</p>	<p>3aG07 イネ <i>phyB</i> 変異体機能回復体の遺伝子同定と機能解析 加川貴俊, 稲垣言要, 高野誠 (生物研)</p>	<p>3aH07 食虫植物トウカイコモウセンゴケは NH₄⁺によりNR遺伝子の発現が抑制される 兼松瑠々子¹, 上野雄貴², 豊田歩¹, 上野薫², 小俣達男³, 南基泰², 愛知真木子² (¹中部大・院・応用生物, ²中部大・応用生物, ³名古屋大・院・生命農)</p>	<p>3aX07 海洋性ラン藻の亜硝酸イオン輸送体の機能解析 前田真一¹, 村上明男², 伊藤寿³, 田中歩³, 小俣達男¹ (¹名古屋大・院・生命農, ²神戸大・内海環境教育研究センター, ³北海道大・低温研)</p>	シンポジウムS-10	シンポジウムS-11	シンポジウムS-12	10:30
<p>3aF08 The Upstream Pathway of MEKK1 in Cold Stress Signaling Tomoyuki Furuya¹, Daisuke Matsuoka¹, Takashi Nanmori^{1,2} (¹Grad. Sch. Agr. Sci., Kobe Univ., ²Research Center for Environmental Genomics, Kobe Univ.)</p>	<p>3aG08 クリプトクロムDASHの光調節型リプレッサーへの変換 松岡正佳, 内田貴之, 長濱一弘 (崇城大・生物生命)</p>	<p>3aH08 トマトNIC2型転写因子はどの代謝経路を標的とするのか? 庄司翼¹, 西川渉¹, 中林亮², 鈴木実², 河本晃一³, 野中聡子³, 松倉千昭², 斉藤和季², 橋本隆¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²理化学研究所植物科学研究センター, ³筑波大学遺伝子実験施設)</p>	<p>3aX08 【演題取り消し】</p>	微生物エフェクター	New paradigm in photoinhibition research (9:00-12:00)	植物科学のための最先端蛋白質解析技術 (9:00-11:50)	10:45
<p>3aF09 強光・紫外線・低温ストレス及び概日リズムにตอบสนองするELIP2のプロモーター解析 坂井優作¹, 吉岡洋平¹, 百町満朗¹, 時澤睦朋¹, 小林佑理子¹, 小山博之², 井内聖², 小林正智², 速水菜月¹, 齋藤竜典¹, 石野はるか¹, 山本義治¹ (¹岐阜大・応用生物, ²理研・BRC)</p>	<p>3aG09 シアノバクテリオクロム型光受容体によるc-di-GMPシグナリングの酵素学的考察 榎本元¹, 成川礼^{1,2}, 池内昌彦^{1,3} (¹東大院・総合文化, ²JST さきがけ, ³JST CREST)</p>	<p>3aH09 Cross-talk between JA and auxin in nicotine metabolism in tobacco Keita Kato¹, Tsubasa Shoji¹, Nobukazu Shitan², Takashi Hashimoto¹ (¹Grad. Sch. of Bio. Sci., NAIST, ²Lab. of Nat. Medicinal Chem., Kobe Pharm. Univ.)</p>		植物と微生物の攻防と調和の鍵を握る分子 (9:00-12:00)			11:00
<p>3aF10 E Use of a photoprotein from shellfish for the real-time monitoring of cytoplasmic ROS level Takuya Furuichi¹, Masaki Kuse² (¹EcoTopia Sci. Inst., Nagoya Univ., ²Grad. Sch. Agri. Sci., Kobe Univ.)</p>	<p>3aG10 シロイヌナズナ胚軸の一次正光屈性および二次正光屈性におけるオーキシン排出輸送体PINの役割 芳賀健, 酒井達也 (新潟大院・自然)</p>	<p>3aH10 ジテルペン甘味料レバウディオシドAの合成に関わるステビア新規配糖体化酵素の同定 小笠原一郎¹, 落合美佐², 大場幸江³, 大西利幸¹ (¹サントリー・植物科学研究, ²サントリー・微生物科学研究, ³静岡大・創造科学)</p>					11:15
<p>3aF11 シロイヌナズナ新奇Ca²⁺結合タンパク質PCaP2はCa²⁺シグナルをホスファチジルイノシトールシグナルに変換し、根毛伸長に寄与する 加藤真理子^{1,2}, 青山卓史², 前島正義¹ (¹名大院・生命農, ²京大・化研)</p>	<p>3aG11 ゼニゴケの赤色光によるサイクリンD遺伝子発現制御機構 西浜竜二, 真鍋諒, 中村衣里, 井上佳祐, 石崎公庸, 河内孝之 (京大院・生命)</p>	<p>3aH11 機械傷にตอบสนองしたゼニゴケからの1-オクテン-3-オール生成 木原弘友^{1,2}, 赤壁善彦², 松井健二¹ (¹山口大・院医, ²山口大・農)</p>					11:30
<p>3aF12 気孔孔辺細胞におけるMg-キラーゼのABAシグナル伝達への関与 富山将和¹, 木下俊則^{1,2} (¹名大・院理・生命, ²名大・WPI-ITbM)</p>		<p>3aH12 ニチニチソウ細胞における二次代謝機構の解析 山本浩太郎¹, 大西美輪¹, 姉川彩¹, 高橋勝利², 岩崎哲史², 七條千津子¹, 山崎真巳⁴, 深城英弘¹, 三村徹郎¹ (¹神戸大・理・生物, ²産総研・計測フロンティア研究部門, ³神戸大・遺伝子実験センター, ⁴千葉大・薬)</p>					11:45
		<p>3aH13 シロイヌナズナのメタボロームゲノムワイド関連解析 澤田有司¹, 山田豊¹, 佐藤心郎¹, 坂田あかね¹, 平井優美² (¹理研 植物科学研究センター, ²JST CREST)</p>					12:00

E = 発表の言語は英語

一般講演（ポスター）プログラム

■ 光合成色素・光捕集系

- PF001 シロザ由来の光変換型水溶性クロロフィル結合タンパク質(WSCP)の同定
高橋重一, 内田朗, 中山克己, 佐藤浩之 (東邦大・理・生物分子)
- PF002 完全暗所で子葉が緑化するシロイヌナズナ変異体の単離
松山知樹¹, 浅見忠男² (¹理研・基幹研, ²東大院・農生科・応生化)
- PF003 非モデルシアノバクテリアにおける補色順化の観察
広瀬侑¹, 片山光徳⁴, 大島健志朗³, 池内昌彦², 服部正平³ (¹豊橋技科大・EIRIS, ²東京大・院・総合文化, ³東京大・院・新領域, ⁴日本大学・生産工学)

■ 光化学系 I・II

- PF004 珪藻 PSII ダイマー内におけるモノマー間のエネルギー移動の制御と周辺アンテナにおける NPQ 効率の関連
横野牧生¹, 長尾遼², 鞆達也^{3,4}, 秋本誠志^{1,5} (¹神戸大・分子フォト, ²日大・文理, ³東理大・理, ⁴JST さきがけ, ⁵JST CREST)
- PF005 高温ストレスを受けた植物において再編成される光化学系分子メカニズムの解析
丸谷曜子, 山内靖雄, 水谷正治, 杉本幸裕 (神戸大院・農)
- PF006 Effects of pretreatment of SoxYZ preparations with various reductants on subsequent thiosulfate oxidation activity of core TOMES in the green sulfur bacterium *Chlorobaculum tepidum*
Shoko Koike¹, Yuki Homma¹, Daisuke Seo², Hidehiro Sakurai¹, Kazuhito Inoue¹ (¹Dept. of Biol., Kanagawa Univ., ²Grad. Sch. of Nat. Sci. and Tec., Kanazawa Univ.)
- PF007 光化学系 II 光阻害感受性植物における光合成馴化機構の解析
山口咲希¹, 井戸邦夫¹, 遠藤剛¹, 佐藤文彦¹, 伊福健太郎^{1,2} (¹京大院・生命, ²JST さきがけ)
- PF008 高等植物光化学系 II における PsbP タンパク質の結合トポロジーに関する研究
西村太志¹, 浅田瑞枝², 井戸邦夫¹, 三野広幸², 佐藤文彦¹, 伊福健太郎^{1,3} (¹京大院・生命, ²名大院・理, ³JST さきがけ)
- PF009 考察: 光合成系からの遅延発光、化学発光 (CIEEL) は等温系からのエネルギー抽出可能性を示す
櫻井英博^{1,2} (¹神奈川大・光合成水素生産研, ²早稲田大・理工総研)
- PF010 部位特異的変異導入によるホモダイマー型光合成反応中心の構造改変
浅井智広¹, 佐野裕子¹, 加藤祐樹¹, 野口巧¹, 大岡宏造² (¹名古屋大・理・物質科学, ²阪大・理・生物科学)
- PF011 渦鞭毛藻 *Symbiodinium* sp. OAH-1 の光化学系 I 標品の単離とその性質
春原沙季¹, 長尾遼², 鈴木健裕³, 堂前直³, 高橋俊一⁴, 鞆達也^{1,5} (¹東京理科大学理学部, ²日本大学文理学部, ³理研・バイオ解析, ⁴Australian National University, ⁵JST さきがけ)
- PF012 緑藻クラミドモナスの新奇ステート遷移変異株の単離
大西紀和, 鎌田このみ, 皆川純 (基生研・環境光)
- PF013 光化学系 II の quality control : 電子顕微鏡を用いた光ストレス下のホウレンソウ葉緑体のグラナチラコイド膜構造の観察
難波大介¹, 西村美保¹, 大庭千加子⁵, 坂本浩隆², 村田和義³, 高木孝士⁴, 山本泰¹ (¹岡山大・院・自然科学, ²岡山大・牛窓臨海実験所, ³生理研, ⁴日本電子, ⁵岡山大・理)
- PF014 脂質二重膜への再構成系における光化学系 I, II 複合体の光化学活性と脂質の電荷との関連性
野地智康¹, 近藤政晴¹, 川上恵典², 沈建仁³, 南後守^{2,4}, 出羽毅久^{1,5} (¹名工大・工, ²阪市大院・複合先端, ³岡山大院・自然科学, ⁴JST/CREST, ⁵JST/PRESTO)

■ 電子伝達系・炭素代謝

- PF015 Characterization of storage polysaccharide in the cyanobacteria *Cyanothece* PCC 8802 and PCC 7424
Yuumi Sugawara, Naoko Fujita, Noriaki Ozaki, Eiji Suzuki (Fac. of Bioresource Sci., Akita Pref. Univ.)
- PF016 NADP-ME 型 C₄ 植物 *Flaveria bidentis* を用いた葉緑体 NAD(P)H dehydrogenase 抑制株の作出と表現型の解析
石川規子¹, 高林厚史^{1,2}, 田副雄士¹, 佐藤文彦¹, 遠藤剛¹ (¹京都大・生命, ²北大・低温研)

- PF017 NDH を介した循環的電子伝達における PnsB3 の機能解析
辻拓真¹, 高林厚史², 新居遥¹, 佐藤文彦¹, 遠藤剛¹ (1京都大学大学院生命科学研究所, 2北海道大学低温科学研究所)

■ 光合成・呼吸の環境応答

- PF018 Gymnosperms Have Larger Photosynthetic Electron Leakage to Oxygen Than Angiosperms
Masayoshi Shirao¹, Michito Tsuyama¹, Shunichi Takahashi², Murray R. Badger² (1Fac. of Agri., Kyushu Univ., 2Res. Sch. of Biol., Australian National Univ.)
- PF019 植物の葉の呼吸系の高 CO₂ 応答 -FACE イネを用いた解析-
渡辺千尋¹, 杉浦大輔¹, 溝上祐介¹, 大條弘貴¹, 酒井英光³, 長谷川利拡³, 柳澤修一², 寺島一郎¹, 野口航¹ (1東京大・理, 2東京大・生物生産工学研究センター, 3農環研・大気環境研究領域)
- PF020 Effects of iron status on photosynthesis in Arabidopsis
Ryoichi Araki, Toshiharu Shikanai (Grad. Sch. Sci., Kyoto Univ.)
- PF021 Reconsidering the ecological model for leaf longevity: from the viewpoint of maximizing net carbon gain
Motohide Seki, Takenori Takada (Fac. of Env. Earth Sci., Hokkaido Univ.)
- PF022 クラミドモナス *GSH1* 過剰発現株が弱光下において示す非光化学消光 (NPQ) について
西山正信¹, 清川一矢¹, 高部圭司^{2,3}, 小川健一^{1,3} (1岡山生物研, 2京大・農, 3JST, CREST)
- PF023 FtsH 高発現植物体における光合成能とストレス耐性の評価
加藤裕介, 羽田野和実, 坂本亘 (岡山大 植物研)
- PF024 ヘテロシスト形成過程を捉えたタイムラプス顕微分光データの総合解析
熊崎茂一, 明里将志, 長谷川慎 (京大院理)
- PF025 個葉 CO₂ 環境調節システムを用いた高濃度の CO₂ による光合成のダウンレギュレーション機構の解明
松尾光敏, 野口航, 寺島一郎 (東大・院・理・植物生態)
- PF026 CE-MS を用いた気孔開閉時の表皮アポプラスト液組成の解析
藤田貴志¹, 柳澤修一², 野口航¹, 寺島一郎¹ (1東大・院・理, 2東大・院・農)
- PF027 鉄栄養状態で変動するオオムギ集光性アンテナ Lhcb1 アイソフォームの解析
齋藤彰宏, 片瀬莉子, 前野祥子, 中島朋美, 三輪睿太郎, 樋口恭子 (東京農大・応生・化学)
- PF028 アブシジン酸を介した葉肉コンダクタンス低下におけるアクアポリン(PIP)の役割
溝上祐介, 野口航, 寺島一郎 (東大・院・理)
- PF029 緑陰が葉緑体チラコイド構造および光化学系タンパク質の構成に及ぼす影響
据貴志¹, 野末はつみ², 野末雅之¹ (1信州大学・繊維学部, 2信州大学・先進植物工場研究教育センター)
- PF030 光化学系 II の品質管理: 光阻害に影響を与える要因として外部温度, 脂質過酸化およびチラコイド膜の流動性変化について
石川朋美, 堀遥香, 西村美保, 山本泰 (岡山大・院・自然科学)
- PF031 柔軟プラスチックバッグを用いたシアノバクテリア改良株の光生物的水素生産
北島正治¹, 増川一^{2,3}, 櫻井英博², 井上和仁^{1,2} (1神奈川大・理・生物, 2神奈川大・光合成水素生産研, 3JST さきがけ)

■ 窒素代謝・栄養代謝

- PF032 The regulatory mechanism of C/N response by mediation of ABA signaling
Yu Lu¹, Takeo Sato¹, Izumi Mori², Takashi Hirayama², Junji Yamaguchi¹ (1Graduate school of life science, Hokkaido Univ., 2Institute of Plant Science and Resources, Okayama Univ.)
- PF033 シロイヌナズナ環境型におけるアンモニウム栄養利用の遺伝的な差異
松岡香矢¹, 佐々木和浩², 大岩優貴¹, 丸郁美¹, 早川俊彦¹, 佐藤雅志², 山谷知行¹, 小島創一¹ (1東北大・農, 2東北大・生命)
- PF034 GABA アミノ基転移酵素の発現抑制がトマト果実における GABA 代謝に及ぼす影響
小池悟志^{1,2}, 松倉千昭¹, 高山真理子¹, 浅水恵理香¹, 江面浩¹ (1筑波大院・生命環境, 2日本学術振興会特別研究員DC1)
- PF035 高 CO₂ 環境における恒常的窒素制限状態のシロイヌナズナの代謝
宮本哲郎¹, 高谷信之¹, 森万里江¹, 木羽隆敏², 前田真一¹, 小俣達男¹ (1名大院・生命農, 2理研・PSC)

■ その他 (エネルギー変換・物質代謝)

- PF036 シアノバクテリアの低酸素条件下での生育に必要な鉄硫黄タンパク質
浜松祐輔¹, 古谷悠歩¹, 林紗千¹, 祖父江里帆², 青木里奈², 藤田祐一², 寺内一姫¹ (立命館大・生命, ²名古屋大・院
生命農)
- PF037 Accelerated NAD metabolism reveals the essential role of NADH/NAD ratio on onset of senescence and carbon stock redistribution
in Arabidopsis
Shin-nosuke Hashida¹, Kazuyoshi Kitazaki¹, Kazuhiro Shoji¹, Fumiyouki Goto¹, Toshihiro Yoshihara¹, Maki Kawai-Yamada²,
Hirofumi Uchimiya³ (¹CRIEPI, ²Dept. of Environ. Sci. & Tech., Saitama Univ., ³IEST, Saitama Univ.)
- PF038 酵素複合体再構成による葉緑体型 ATPase に対するテントキシンの作用機序の解析
武山祐¹, 山内章裕¹, 砂村栄一郎¹, 紺野宏記^{1,2}, 久堀徹¹ (東京工業大学・資源化学研究所, ²金沢大学・理工研究域・
バイオAFM先端研究センター)
- PF039 シアノバクテリアによるイソプレノイド連続生産と改良
清田浩史^{1,2}, 奥田裕紀子³, 伊藤美千穂⁴, 平井優美^{2,5}, 池内昌彦^{1,3,5} (東大・理, ²理研PSC, ³東大・総合文化, ⁴京大・
薬, ⁵戦略的創造研究推進事業)

■ 遺伝・生殖

- PF040 イネの花粉特異的なホウ素輸送体、Os BOR4 の機能解析
田中伸裕¹, 浦口晋平^{1,4}, 斎藤彰宏^{1,2}, 梶川昌孝^{1,3}, 笠井光治¹, 藤原徹¹ (東京大学農学生命科学研究科, ²東京農業大
学生物応用化学科, ³京都大学生命科学研究科, ⁴日本学術振興会特別研究員 (PD))

■ 花成

- PF041 キク花成の光中断反応におけるフィトクロム B 遺伝子の機能解析
樋口洋平, 住友克彦, 小田篤, 久松完 (農研機構・花き研)
- PF042 多年生植物リンドウにおける光周性花成誘導機構の解析
今村智弘, 中塚貴司, 樋口敦美, 西原昌宏, 高橋秀行 (公財・岩手生工セ)
- PF043 イネにおける TFL1/CEN ホモログ RCN の機能解析
鈴木美穂, 石川理恵, 田岡健一郎, 島本功 (奈良先端大・バイオ)

■ 光周性・リズム・時計

- PF044 ゲノム情報を利用したミヤコグサの花成制御機構に関する検証
山篠貴史, 山脇沙織, 羽喰英美, 中西華代, 中道範人, 水野猛 (名古屋大院・生命農)
- PF045 【演題取り消し】
- PF046 シアノバクテリアにおける KaiC 分解活性の解析
今井圭子¹, 北山陽子², 近藤孝男² (¹関医・生物, ²名大・理・植 1)
- PF047 スギの概日リズムに関する遺伝子発現解析
能勢美峰¹, 渡辺敦史² (森林総研・林育セ, ²九大・農)
- PF048 二酸化炭素濃度変化がイボウキクサ (*Lemma gibba*) の概日リズムに及ぼす影響の評価
吉原聡宏, 小山時隆 (京都大・理・植物)

■ 胚発生, 細胞分化

- PF049 Molecular network of plant cell dedifferentiation
Mariko Ohnuma, Momoko Ikeuchi, Akira Iwase, Keiko Sugimoto (RIKEN PSC)
- PF050 シロイヌナズナの表皮細胞で特異的に機能する新たな転写因子 PDF3 の単離と解析
杉原彩加, 高橋卓 (岡山大・自然科学)

■ 種子形成, 休眠, 発芽

- PF051 X線マイクロCTによるミヤコグサ子葉における細胞間隙形成の3D観察
山内大輔¹, 福山愛女², 玉置大介¹, 佐藤繭子³, 豊岡公德³, 上杉健太郎⁴, 唐原一郎⁵, 峰雪芳宣¹ (1兵庫大・院・生命, 2兵庫大・理・生命, 3理研・植物センター, 4高輝度光科学研究センター, 5富山大・院・理工)
- PF052 シロイヌナズナ野生種の種子休眠強度に関連するヒストン脱アセチル化遺伝子の同定
矢野亮一¹, 竹林由美子¹, 南原英司^{1,2}, 神谷勇治¹, 瀬尾光範¹ (1理研・PSC, 2トロント大・CSB)
- PF053 種子の糊粉層と芽生えの発達に異常を持つ *trg2* 突然変異の解析
五味潤苑子¹, 赤堀一貴¹, 田中新太¹, 山下結¹, 川上直人 (明大・農)
- PF054 GABA代謝系を改変した組換えイネに観察された形質異常の解析
大西孝幸¹, 鳥尻恭香¹, 赤間一仁 (島根大院・生物資源科学)
- PF055 Seed germination stimulants for *Phelipanche ramosa* released from oilseed rape
Kaori Yoneyama¹, Xiaonan Xie¹, Takahito Nomura¹, Bathilde Auger², Philippe Simier², Philippe Delavault², Koichi Yoneyama¹ (1Weed Science center, Utsunomiya University, 2University of Nantes)

■ 栄養器官の発生・分化

- PF056 【演題取り消し】
- PF057 *CLUMSY VEIN* は、オーキシンに依存した器官形成に関わる遺伝子の発現を促している
槻木竜二¹, 佐藤(田中)奈々¹, 丸山望¹, 寺田志穂¹, 小嶋美紀子², 榊原均², 岡田清孝³ (1京大院・理・植物, 2理研・植物科学研究センター, 3基生研・発生物)
- PF058 浮イネの節間伸長制御遺伝子 *SK1, SK2* の組織特異的発現解析
綾野まどか¹, 可児隆弘¹, 黒羽剛¹, 永井啓祐¹, 芦荻基行 (名大 高次生体)
- PF059 シロイヌナズナの *AS1-AS2* が関わる葉の発生分化における DNA複製関連因子の役割の解明
浅井俊晴¹, 氣多澄江¹, 舟橋明華¹, 横山悠理¹, 中川彩美¹, 石橋奈々子², 町田泰則², 町田千代子¹ (1中部大・応用生物, 2名大院・理・生命理学)
- PF060 シロイヌナズナの表皮分化に関わる転写因子 *PDF2* の機能解析
山田雄介¹, 小川枝里子¹, 中田優英¹, 本瀬宏康¹, 高橋卓 (岡山大・院・自然科学)
- PF061 硝酸イオンによる根の形態変化を制御するミヤコグサ *ARN1* の解析
矢野幸司¹, 寿崎拓哉^{2,3}, 梅原洋佐⁴, 佐藤修正⁵, 田畑哲之⁵, 河内宏⁴, 林誠⁴, 川口正代司^{2,3}, 藤原徹¹ (1東大院・農学生命科学, 2基生研, 3総研大, 4生物研, 5かずさDNA研)
- PF062 *cop1* の矮化抑制変異体 *emc* の解析
中川巖¹, 鈴木孝征^{2,3}, 東山哲也^{2,3}, 石黒澄衛¹ (1名大院・生命農, 2名大院・理, 3JST・ERATO)
- PF063 シロイヌナズナ根の放射パターン形成に関与する *RLF* 遺伝子の解析
半田華奈子¹, 豊倉浩一¹, 郷達明¹, 三村徹郎¹, 深城英弘 (神戸大・院・理・生物)
- PF064 葉形変異株 *alaria* における遺伝子発現変動
赤塩藤子¹, 前沢みなみ¹, 有賀大輔², 松村英生³, 林田信明⁴ (1信大院工研科, 2信大院 総研科, 3信大 遺伝子, 4信大 応生)

■ 生殖器官の発生・分化

- PF065 花粉形成過程における花粉母細胞とタペト細胞の細胞壁分解
松尾優一¹, 有村慎一¹, 堤伸浩 (東大・院・農)
- PF066 イネの雄性生殖器官発達におけるオートファジーの役割
小谷野智子¹, 来須孝光^{1,2,3}, 花俣繁¹, 久保貴彦⁴, 野口祐平¹, 八木智華子¹, 永田典子⁵, 大西孝幸⁶, 木下哲⁶, 倉田のり⁴, 朽津和幸^{1,2} (1東京理科大・院・理工・応用生物科学, 2東京理科大・総合研究機構, 3東京工科大・応用生物, 4国立遺伝研, 5日本女子大・理・物質生物科学, 6奈良先端大・バイオ)
- PF067 シロイヌナズナの開花を促すジャスモン酸合成遺伝子 *DAD1* の発現制御機構の解析
川瀬敦嗣¹, 光田展隆², 中田克², 高木優^{2,3}, 前尾健一郎¹, 塚越啓央^{1,4,5}, 石黒澄衛¹ (1名大院・生命農, 2産総研・生物プロセス, 3埼玉大・環境科学研究センター, 4名大・高等研究院, 5JST・さきがけ)

■ 老化・細胞死

- PF068 ERF 転写抑制因子の老化における役割とプロテアソームによる調節
小山知嗣¹, 新居達^{1,2}, 北島佐紀人², 光田展隆³, 太田賢³, 高木優^{3,4}, 佐藤文彦¹ (1京大院・生命科学, 2京工繊大院・
応用生物, 3産総研・生物プロセス, 4埼玉大・環境科学)
- PF069 老化葉におけるオルガネラヌクレアーゼ DPD1 の発現解析
高見常明, 坂本亘 (岡大・植物研)
- PF070 低酸素によるタバコ種間 F₁ 雑種 (*Nicotiana glauca* x *N. tabacum*) 培養細胞の細胞死抑制
山本拓海, 三野真布 (京都府大・院・生命環境)

■ 成長制御

- PF071 Functional Role of Cytokinin Signaling in the Transition Zone of Arabidopsis Roots
Hirotomo Takatsuka¹, Naoki Takahashi¹, Masaaki Umeda^{1,2} (1Grad. Sch. Biol. Sci., NAIST, 2JST, CREST)
- PF072 Defective root growth caused by oxidative stress is regulated through the expression of cell cycle-related genes.
Hironaka Tsukagoshi^{1,2,3} (1IAR, Nagoya Univ., 2Dept. Agrsci., Nagoya Univ., 3JST, PRESTO)
- PF073 活性酸素種 (ROS) による根のサイズ決定機構の解析
馬淵果穂¹, Wolfgang Busch⁴, Philip Benfey⁵, 石黒澄衛¹, 塚越啓央^{1,2,3} (1名大院・生命農, 2名大・高等研究院, 3JST,
さきがけ, 4Gregor Mendel inst., 5Duke Univ.)
- PF074 シロイヌナズナ LOV KELCH PROTEIN 2(LKP2)過剰発現体の胚軸徒長機構の解析
宮崎裕士¹, 軸丸裕介², 杉谷あすか¹, 神谷勇治², 清末知宏¹ (1学習院大・理, 2理研・PSC)
- PF075 太稈形質に関わる TSC1 と TSC2 遺伝子の機能解析
林誠人, 安益公一郎, 保浦徳昇, 奥野綾子, 上口 (田中) 美弥子, 北野英己, 松岡信 (名大・生物機能研究センター)
- PF076 シロイヌナズナのオーキシン耐性優性突然変異体 *axr2* の花茎の屈性について
佐藤敦子¹, 佐々木秋², 山本興太郎¹ (1北大・院・理, 2北大・院・生命)

■ 植物ホルモン・成長調節物質

- PF077 ブラシノステロイド情報伝達突然変異体 *bil3* 原因遺伝子が細胞外ペプチドとして機能する可能性の検証
吉澤江里子^{1,2}, 山上あゆみ¹, 中澤美紀³, 松井南³, 作田正明², 長田裕之¹, 浅見忠男^{1,4,5}, 中野雄司^{1,5} (1理研・基幹
研, 2お茶大院・生命科学, 3理研・PSC, 4東大院・農生科・応生化, 5JST・CREST)
- PF078 新規ブラシノステロイド情報伝達突然変異体の FOX ラインからの探索
中田元基^{1,2}, 山上あゆみ¹, 市川尚齊³, 松井南³, 長田裕之¹, 久城哲夫², 浅見忠男^{1,4,5}, 中野雄司^{1,5} (1理研・ASI, 2明
治大院・農研・農化, 3理研・PSC, 4東大院・農化生, 5JST-CREST)
- PF079 アブジジン酸シグナルで働く AHG1 の相互作用因子の探索
佐藤浩二¹, James Moresco², Patricia Tu², 林優紀³, 木下俊則³, Julian I. Schroeder⁴, John R. Yates², 西村宜之¹ (1生物
研・放育場, 2TSRI, 3名古屋大・院理・生命理学, 4UCSD)
- PF080 マメ科植物ミヤコグサにおける根粒菌シグナルとサイトカニンシグナルのクロストーク
廣田敦子, 林誠 (生物研)
- PF081 オーキシン合成酵素 YUCCA の生化学的解析
増口潔¹, Zhao Yunde², 神谷勇治¹, 笠原博幸¹ (1理研・植物科学研究センター, 2カリフォルニア大学サンディエゴ校)
- PF082 Functional analysis of the newly developed strigolactone mimic in Arabidopsis root formation
Kosuke Fukui¹, Ikuya Shirai¹, Ken-ichiro Hayashi², Tadao Asami¹ (1Agric. and Life Sci., The Univ. of Tokyo, 2Dept. of Biochem.,
Okayama Univ. of Science)
- PF083 *Eucalypts globulus* の不定根形成における植物ホルモン濃度の変化
浦田信明¹, 根岸直希¹, 小嶋美紀子², 榎原均², 河岡明義¹ (1日本製紙・アグリ・バイオ研, 2理研・PSC)
- PF084 カニクサ造精器誘導の解析
田中純夢¹, 竹原清日¹, 額額永里子¹, 長谷川香織¹, Seung-Hyun Park², 中嶋正敏², 五十嵐香理³, 矢野健太郎³, 安益
公一郎¹, 上口 (田中) 美弥子¹, 松岡信¹ (1名大・生物機能研究センター, 2東大, 3明大)
- PF085 5-アミノレブリン酸による塩ストレス応答向上に関する研究
野村裕也^{1,2}, 中島晴香¹, 李潤³, 船田茂行³, 西川誠司³, 宇野知秀¹, 山形裕士¹, 金丸研吾¹ (1神戸大院・農・応用生
命, 2神戸大・先端研究環, 3コスモ石油中央研究所)

- PF086 オーキシン耐性を示す優性突然変異体 *msg2* の抑圧変異に関する研究
高橋明佳¹, 綿引雅昭², 山本興太郎² (1北海道大学大学院生命科学院生命システム科学コース, 2北海道大学大学院理学研究院)
- PF087 イネのアレロケミカルであるモミラクトン B の相互作用因子の同定及び機能解析
板谷知健¹, 多田安臣², 加藤尚¹ (1香川大・農, 2香川大学総合生命科学研究センター)

■ その他 (発生・分化・成長)

- PF088 超多収イネ秋田 63 号の収量ポテンシャルを支配している遺伝要因の同定と特徴づけ
小原実広¹, 小玉郁子², 金田吉弘³, 前忠彦⁴, 牧野周⁵ (1国際農研, 2秋田県農業試験場, 3秋田県立大学, 4東北大学・高教センター, 5東北大学・院・農)
- PF089 マルコフ連鎖モンテカルロ法を用いた根の構造の解析方法の開発
新谷考史, 高橋秀樹 (ミシガン州立大・BMB)

■ 細胞周期・分裂

- PF090 ANALYSIS OF LIGHT-DEPENDENT SHORT HYPOCOTYLS 1 (LSH1) IN ARABIDOPSIS
Yuki Yanagawa, Yayoi Okubo, Li Zhao, Minami Matsui (PSC, RIKEN)
- PF091 新奇細胞増殖因子 NtXYL1 の解析
清水隆¹, 長田敏行^{1,2} (1法政大・サス研, 2法政大・生命)
- PF092 ヒメツリガネゴケにおける CDKA の機能解析
石橋充浩¹, 巻口勇馬¹, 野田なつみ², 日渡祐二^{3,4}, 石川雅樹^{3,4}, 鈴木穰⁵, 菅野純夫⁵, 長谷部光泰^{3,4}, 藤田知道² (1北大・院生命, 2北大・院理, 3基生研・生物進化, 4総研大・生命科学, 5東大・院新領域)

■ オルガネラ

- PF093 Identification and Functional Characterization of Novel Factors Regulating Peroxisomal Protein Receptor PEX7
Songkui Cui^{1,2}, Yoichiro Fukao³, Shoji Mano^{1,2}, Kenji Yamada^{1,2}, Makoto Hayashi^{1,2}, Mikio Nishimura^{1,2} (1Dept. Cell Biol., Nati. Inst. Basic Biol., 2Grad. Univ. Advanced Studies, 3Plant Sci. Edu. Unit, NAIST)
- PF094 酸素酸化によって不活化したルビスコの CYO2 による再活性化機構の解析
室屋誠人¹, 伊東千賀子², 村中厚子¹, 西村浩二³, 白上典彦², 岡村文音², 渡邊俊介¹, 坂本敦¹, 島田裕士¹ (1広島大院・理, 2広島大・理, 3島根大・総科研センター)
- PF095 シロイヌナズナ CRUMPLED LEAF タンパク質と相互作用するタンパク質の同定
村田綾¹, 浅野智哉², 竹内公香¹, 中村善紀¹, 町田泰則¹, 吉岡泰¹ (1名大院・理・生命理, 2金沢大・遺伝子研究施設)
- PF096 ミトコンドリア Ca²⁺センサータンパク質候補 AtMICU1 の機能解析
浅倉千洋, 市川美恵, 山口咲希, 椎名隆 (京都府大・生命環境)
- PF097 Evidence that Proliferation of Golgi apparatus Depends on both de novo Generation from the ER and Formation from Pre-existing Stacks during the Growth of Tobacco BY-2 Cells.
Moses Olabiyi Abiodun, Ken Matsuoka (Grad. Schl of Bioresource and Biosci., Kyushu Univ.)
- PF098 Investigating the role of RNA binding protein complexes in prolamine mRNA sorting to the endoplasmic reticulum
Andy Crofts, Goshi Tsutsumi, Hikaru Tsuchizaki, Takahiro Shintani, Yuki Suzuki (International Liberal Arts Program, Akita International Univ.)
- PF099 シロイヌナズナ T87 細胞を用いた葉緑体分化における遺伝子発現制御の解析
江波和彦¹, 木山貴史¹, 安間美里¹, 加藤麻衣子¹, 田中寛^{1,2}, 華岡光正¹ (1千葉大・院・園芸, 2東工大・資源研)
- PF100 緑藻ハネモ (*Bryopsis plumosa*) の形質転換系の確立と光合成ウミウシの盗葉緑体研究への応用
石井孝季¹, 安井孝彰², 佐藤壮一郎¹, 松尾充啓¹, 平野弥生³, 本村泰三⁴, 小保方潤一¹ (1京都府大・生命環境, 2名大・遺伝子, 3千葉大・理, 4北大・北方生物圏フィールド科セ)
- PF101 シロイヌナズナのエネルギー利用におけるオートファジーの寄与について
泉正範¹, 日出間純¹, 牧野周^{2,3}, 石田宏幸² (1東北大院・生命科学, 2東北大院・農, 3CREST・JST)

■ 細胞骨格

- PF102 タバコ培養細胞 BY-2 におけるアフィディコリンにより誘導される核の伸長
安原裕紀, 北本一輝 (関西大・化学生命工)

■ 細胞壁

- PF103 イネ NST 転写因子による木質形成制御
坂本真吾¹, 吉田光毅², 高木優^{1,3}, 光田展隆¹ (1産総研・生物プロセス, 2大成建設・技術センター, 3埼玉大・環境科学)
- PF104 Screening the chemicals affecting cellulose content
Emiko Okubo-Kurihara, Minami Matsui (RIKEN, BMEP)
- PF105 オオミズゴケの透明細胞分化に関わる転写制御機構の解明
Shiori Terada (Grad. sch. of Biol. Sci., NAIST)
- PF106 細胞壁改変イネにおけるいもち病害抵抗性反応の解析
小原崇司¹, 中村敦子¹, 住吉美奈子¹, 長谷川和也¹, 兵頭洋美¹, 南栄一², 佐藤忍¹, 岩井宏暁¹ (1筑波大・生命環境, 2生物研)
- PF107 セミマイクロエクステンソメーターの開発
中里(岡本)朱根 (昭和薬科大学・生物系薬学教育研究室)

■ 小胞輸送

- PF108 シロイヌナズナのダイナミン様タンパク質 DRP2 の分子生物学的解析
黄嘉丞¹, 藤本優², 高梨秀樹¹, 有村慎一¹, 堤伸浩¹ (1東大院・農, 2東大・理学)

■ 転写制御

- PF109 【演題取り消し】
- PF110 イネの sucrose phosphate synthase 遺伝子のプロモーター活性は光と生物時計の制御を受けるがショ糖による制御を受けない
米倉田佳¹, 青木直大², 廣瀬竜郎³, 小内清⁴, 石浦正寛⁴, 岡村昌樹², 大杉立², 大音徳¹ (1トヨタ自動車・バイオラボ, 2東京大学大学院・農学生命科学研究科, 3農研機構中央農業総合研究センター, 4名古屋大学遺伝子実験施設)
- PF111 Stress-Responsive NAC genes involved in leaf senescence in Arabidopsis
Hironori Takasaki¹, Miki Fujita¹, Kazuo Nakashima³, Kazuko Yamaguchi-Shinozaki^{2,3}, Kazuo Shinozaki¹ (1RIKEN Plant Science Center, 2Laboratory of Plant Molecular Physiology, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, 3Biological Resources Division, Japan International Research Center for Agricultural Sciences)
- PF112 スギの雄性不稔化に向けた雄花特異的プロモーターの単離と機能解析
栗田学^{1,2}, 小長谷賢一², 渡辺敦史³, 谷口亨^{1,2} (1森林総研・林木育種センター, 2森林総研・森林バイオ研究センター, 3九州大・農学研究院)
- PF113 転写因子 WRKY の機能改変系統の解析
秋田睦¹, 光田展隆¹, 高木優^{1,2}, 藤原すみれ¹ (1産総研・生物プロセス, 2埼玉大・環境科学)
- PF114 一酸化窒素 (NO) によるシロイヌナズナの WRKY 遺伝子発現調節機構の解析
安田大佑, 橋本俊介, 松井文生, 佐藤隆英, 園田雅俊 (千葉大・院・園芸)
- PF115 シロイヌナズナ ACS6 における ROS 応答シス因子の探索
安藤福代¹, 石垣宏明¹, 太田優子², 須藤隆², 園田雅俊¹, 佐藤隆英¹ (1千葉大院・園芸, 2千葉大・園芸)
- PF116 遺伝子重複型偽遺伝子の転写状態の維持における ATG 配列の役割
佐藤壮一郎¹, 松尾充啓¹, 山本義治², 小保方潤一¹ (1京都府大・生命環境, 2岐阜大・応用生物)

■ 転写後制御

- PF117 シスタチオン γ - シンターゼの発現制御に関わる MTO1 領域と葉緑体移行シグナルとの関係
薦田(萩原)優香¹, 杉山朋也¹, 尾之内均^{1,2}, 内藤哲^{1,3} (1北大・院農, 2JST, CREST, 3北大・院生命)
- PF118 リボソーム機能の不全は NAC 転写因子 ANAC082 を介して発生過程に影響する
大林祝¹, 松村葉子², 堀口吾朗³, 塚谷裕一⁴, 町田泰則², 杉山宗隆¹ (1東大・院・理・植物園, 2名大・院・理・生命, 3立教大・理・生命, 4東大・院・理・生物)

- PF119 サプレッサー tRNA を介したアンバーコドンのサプレッションに基づく tRNA 機能発現系の開発
阿賀優¹, 湯川泰², 赤間一仁¹ (1島根大・生物資源・生物生命, 2名古屋市立大院・システム自然科学)

■ エピジェネティック制御

- PF120 ABA による全身獲得抵抗性抑制におけるヒストン修飾変化について
富士健太郎¹, 松本秋沙², 志波優³, 仲下英雄^{1,2} (1理研・イノベーション推進センター, 2東農大・生物応用化学, 3東農大・生物資源ゲノム解析センター)
- PF121 シロイヌナズナのダイサー DCL3 および DCL4 の基質認識機構の解明
長野秀昭, 福留章仁, 中澤悠宏, 平栗章弘, 森山裕充, 福原敏行 (農工大・農)

■ タンパク質修飾・分解

- PF122 Autophagy contributes to Rubisco degradation during leaf senescence in Arabidopsis
Yuki Ono, Shinya Wada, Masanori Izumi, Amane Makino, Hiroyuki Ishida (Grad. Schl. of Agric. Sci., Tohoku Univ.)
- PF123 ジベレリン信号伝達に関与するタンパク質リン酸化酵素 NtCDPK1 の自己リン酸化による機能制御の解析
大江翔太¹, 伊藤岳¹, 石田さらみ², 高橋陽介¹ (1広島大院・理, 2東京大院・理)
- PF124 イネ SUMO/E2 パラログの細胞核内における局在性の研究
野口夏希¹, 三ツ井敏明^{2,3}, 一色正之⁴, 伊藤紀美子^{1,2} (1新潟大・院自然研, 2新潟大・自然系, 3新潟大・農, 4横浜市立大・木原生物研究所)
- PF125 高温ストレス条件下における OsSUMO 結合タンパク質の網羅的同定
串岡拓也¹, 金古堅太郎², Kotb Attia², 一色正之⁴, 三ツ井敏明^{2,3}, 伊藤紀美子^{1,2} (1新潟大・院自然研, 2新潟大・自然系, 3新潟大・農学部, 4横浜市立大・木原生物研究所)

■ 糖質・脂質

- PF126 トマトの第 8 染色体における染色体断片置換系統を用いた果実の糖度に関する研究
池田裕樹, 西山学, 金浜耕基, 金山喜則 (東北大院・農)
- PF127 光独立栄養条件下で培養したクラミドモナスの脂質成分への窒素源の影響
桜井健太, 佐藤直樹 (東京大院・総合文化)
- PF128 Suppression of ADP-glucose pyrophosphorylase small subunit gene (*AgpSI*) affects sugar accumulation in fruit of tomato
Chiaki Matsukura¹, Miki Sato¹, Yukihisa Goto¹, Yonggen Yin^{1,3}, Satoko Nonaka¹, Christophe Rothan², Hiroshi Ezura¹ (1Grad. Sch. of Life and Env. Sci., Univ. Tsukuba, 2INRA-Bordeaux, 3Japan Atomic Energy Agency)
- PF129 Regulation of expression of the genes coding for plastidic acetyl-CoA carboxylase subunits
Natsumi Fukuda, Yuki Ikawa, Akiko Kozaki (Fac. of Sci., Shizuoka Univ.)
- PF130 Functional characterization of a β -mannosidase involved in the early germination process of the root-parasitic weed *Orobancha minor*
Grégory Guirimand¹, Ryo Higashikubo¹, Takatoshi Wakabayashi¹, Shuhei Yasumoto¹, Masaharu Mizutani², Yukihiko Sugimoto², Hikaru Seki¹, Toshiya Muranaka¹, Atsushi Okazawa^{1,3} (1Osaka Univ. Grad. Sch. Eng., Dept. Biotechnol., 2Kobe Univ. Grad. Sch. Agric. Sci., Dept. Agrobiosci., 3Osaka Pref. Univ., Grad. Sch. Life Environ. Sci., Dept. Appl. Life Sci.)
- PF131 Polar Lipid Profiling in *Euglena gracilis* Using an *In-silico* MS/MS Database
Takumi Ogawa¹, Rai Nakai¹, Atsushi Okazawa¹, Tobias Kind², Oliver Fiehn², Daisaku Ohta¹ (1Grad. Sch. of Life Env. Sci., Osaka Pref. Univ., 2UC Davis Genome Center)

■ 二次代謝

- PF132 複数の外来遺伝子を同時に発現する植物を用いた代謝工学
巨松創¹, 山崎真巳¹, 斉藤和季^{1,2} (1千葉大院・薬, 2理研PSC)
- PF133 Arabidopsis Response Regulator によるイソプレノイド代謝制御機構の解析
高林佑輔¹, 萬年一斗¹, 高橋征司¹, 本橋令子², 古山種俊³, 中山亨¹ (1東北大院・工, 2静岡大院・農, 3東北大・多元研)
- PF134 シロイヌナズナにおけるフラボノイド局在性とガンマ線感受性との関係
北村智, 鳴海一成 (原子力機構・変異誘発)

- PF135 テルペノイド生合成の初発酵素 DXS を過剰発現する緑藻の作出と代謝特性の解析
 下山未希^{1,4}, 安藤晶^{2,4}, 梶川昌孝^{3,4}, 福澤秀哉^{3,4}, 加藤美砂子^{1,2,4} (1お茶の水大・院・ライフサイエンス, 2お茶の水大・理・生物, 3京大院・生命, 4JST ALCA)
- PF136 白バラ「アイスバーグ」の着色変異株におけるアントシアニン合成経路遺伝子の発現
 山本藍, 森大典, 吉野莉紗, 小川原佳希, 小黒詩織, 野崎甚司 (日本工学院八王子・応用生物)

■ 細胞内輸送・蓄積・分泌

- PF137 Diverse Localization Of Rice Membrane Protein TMN1
 Ryuichi Ishiyama¹, Namiko Ito², Tomoko Taniuchi², Yuki Nakayama¹, Kaede Wada², Kentaro Kaneko², Toshiaki Mitsui^{1,2} (1Grad. Sch. Sci. Tech., Niigata Univ., 2Dept. Applied Biol. Chem., Niigata Univ.)
- PF138 Qa-SNARE のインタラクトミクス
 藤原正幸¹, 植村知博², 上田貴志², 佐藤雅彦³, 深尾陽一朗¹ (1奈良先端大・バイオ・植物教育グローバル, 2東大・院・理, 3京府大・生命環境)

■ 生体膜・イオン輸送

- PF139 シロイヌナズナ陰イオン輸送体の出芽酵母を用いた解析系の構築
 齋藤俊也¹, 馬淵志奈¹, 浜本晋¹, 矢部勇², 魚住信之¹ (1東北大・院工・バイオ工学, 2電機大・工)
- PF140 酸耐性に関与するシアノバクテリアの Sll1180 の機能解析
 内山純爾¹, 田中優², 田原寛子², 松橋歩², 大隅貴史², 太田尚孝^{1,2} (1東理大・総研・RNA, 2東理大・理)
- PF141 ホウ酸トランスポーター BOR1 の極性形成およびホウ素濃度に応答した分解制御の生理学的意義
 笠井光治, 藤原徹 (東大院・農生科・応生化)
- PF142 原形質膜型アクアポリン PIP1 と PIP2 の共発現による活性抑制
 柴坂三根夫, 篠野静香, 宇都木繁子, 且原真木 (岡山大・植物研)
- PF143 タバコ培養細胞 BY-2 の cryptogein 誘導性防御応答における *SLAC/SLAH familyS* 型陰イオンチャネルの役割
 堀越苑子¹, 来須孝光^{2,3}, 齊藤克典¹, 花俣繁¹, 祢宜淳太郎⁴, 射場厚⁴, 朽津和幸^{1,2} (1東京理科大・院・理工・応用生物科学, 2東京理科大・総合研究機構, 3東京工科大・応用生物, 4九州大・生物)
- PF144 感染防御応答初期過程における pH 変化と細胞膜 H⁺-ATPase の制御
 伊藤紀仁¹, 濱田晴康¹, 久保田知子¹, 林晃之¹, 玉内亮介¹, 榎原佳子¹, 宮鍋一紘¹, 木下俊則², 朽津和幸¹ (1東京理科大・院・理工・応用生物科学, 2名古屋大・院・理・生命理学)
- PF145 アルミニウム活性化型 ALMT1 輸送体の機能向上を目指した遺伝子改変
 佐々木孝行¹, 古市卓也^{1,2}, 山本洋子¹ (1岡山大・植物研, 2名古屋大・エコトピア科学研究)

■ その他 (遺伝子発現・代謝・輸送)

- PF146 植物体の成長/発達に伴う翻訳状態変化の解析
 山崎将太郎, 上田清貴, 米田新, 出村拓, 加藤晃 (奈良先端大・バイオ)
- PF147 Comparisons of Gene Expression Levels in Tomato Floral and Fruit Mutants using Microarray Approach
 Shunsuke Imanishi¹, Satoshi Matsuo¹, Takamasa Suzuki², Fabrizio Rui³, Andrea Mazzucato³ (1NARO Inst. of Vegetable and Tea Science (NIVTS), 2Grad. Sch. of Sci., Nagoya Univ., 3Dept. Agriculture, Forestry, Nature and Energy (DAFNE), Univ. of Tuscia)

■ 情報伝達

- PF148 サリチル酸による IRE1/bZIP60 経路を介した小胞体ストレス応答関連遺伝子の誘導
 長島幸広, 飯田幸, 三柴啓一郎, 小泉望 (大阪府立大院・生命環境科学)
- PF149 シロイヌナズナにおけるクラス A1 Hsf による Hsf シグナリングシステムの制御
 藪田行哲¹, 野坂亮太², 林秀樹², 西澤 (横井) 彩子³, 高木優^{4,5}, 重岡成^{2,3} (1鳥取大・農・生資環, 2近畿大院・農・バイオ, 3近畿大・農・バイオ, 4産総研・生物プロセス, 5埼玉大・環境科学)

- PF150 シロイヌナズナの胞体ストレス応答において胞体で合成されるタンパク質の mRNA が IRE1 により分解される
三柴啓一郎¹, 長島幸広¹, 鈴木英司¹, 林のりこ¹, 尾形善之¹, 嶋田幸久², 小泉望¹ (1大阪府立大院・生命環境科学, ²横浜市大・木原生物学研究所)
- PF151 K⁺取り込みを介して気孔開口を促進する新規転写因子は ABA に応答したリン酸化により阻害される
高橋洋平¹, 蛭子雄太¹, 木下俊則^{1,2}, 土井道生³, 大熊英治⁴, 村田芳行⁴, 島崎研一郎¹ (1九州大・院理・生物科学, ²名古屋大・院理・生命科学, ³九州大・高教センター, ⁴岡大院・自然科学)

■ 光受容体・光応答

- PF152 苔類ゼニゴケにおける HY5 を介した光形態形成シグナル伝達経路の解析
竹谷千尋, 井上佳祐, 石崎公庸, 西浜竜一, 河内孝之 (京大・生命科学)
- PF153 苔類ゼニゴケの背腹性決定は青色光受容体フォトトロピンとオーキシン極性輸送によって制御される
荻原悠紀子, 小松愛乃, 西浜竜一, 石崎公庸, 河内孝之 (京大院・生命)
- PF154 赤外線サーモグラフィを用いた孔辺細胞青色光情報伝達系の情報伝達因子の探索
山内翔太¹, 武宮淳史², 堤俊文¹, 島崎研一郎² (1九州大・院・システム生命, ²九州大・院・理)
- PF155 基部陸上植物ゼニゴケの UV-B 応答機構の解析
宮城祐太¹, 平口尚樹², 伊藤考志², 植村泰将², 武田圭祐², 海老澤政彦², 山沖美穂², 石崎公庸³, 河内孝之³, 近藤陽一² (1関東学院大学院・工・工業化学, ²関東学院・工・物質生命, ³京大院・生命科学)
- PF156 RNA-Seq analysis during the shift from dark to blue light in Arabidopsis
Yukio Kurihara, Mika Kawashima, Minami Matsui (Riken)

■ UV 障害

- PF157 ゲノム安定性維持における AtRev1 の様々な機能
坂本綾子¹, 高橋真哉², Wojciech Strzalka³, 鳴海一成¹ (1原子力機構・変異誘発, ²東京大・院・新領域, ³Dept. of Plant Biotechnology, Jagiellonian Univ.)

■ レドックス制御

- PF158 光およびプラスチドシグナリングを介したアスコルビン酸およびトコフェロール
田中裕之¹, 丸田隆典², 藪田行哲³, 田茂井政宏¹, 石川孝博², 重岡成¹ (1近畿大院・農・バイオ, ²鳥根大・生資科・生命工, ³鳥取大・農・生資環)
- PF159 窒素固定性シアノバクテリア *Anabaena* sp. PCC7120 のチオレドキシンの破壊株を用いたレドックス制御機能の解析
土屋昭洋¹, 野亦次郎^{1,2}, 久堀徹^{1,2} (1東工大・資源研, ²JST・CREST)

■ 酸化ストレス

- PF160 銀ナノコロイドはイネの根に酸化ストレスを引き起こす
眞島芽衣, 根岸理紗, 神山翔伍, 平野俊, 廣津直樹 (東洋大・生命)
- PF161 イネ登熟種子アリユーロン層で発現しているグルタレドキシンの抗酸化機能
森田重人^{1,2}, 山下裕樹¹, 西川友理¹, I Nengah Suwastika³, 佐藤雅彦¹, 増村威宏^{1,2}, 佐藤茂^{1,2} (1京都府大院・生命環境, ²京都農技生資セ, ³京都大院・生命)
- PF162 シロイヌナズナ 2-アルケナルレダクターゼアイソフォームの基質特異性
嶋本有美香¹, 渡辺佳奈子³, 市原謙一², 高野和文², 佐野智² (1京都府大・生命環境, ²京都府大院・生命環境, ³京都府大・農)

■ 温度

- PF163 コムギの越冬能力に関わるフルクタン分解酵素遺伝子群の発現解析
吉田みどり¹, 目黒文乃¹, 川上顕² (1(独)農研機構・北農研センター, ²(独)農研機構・九沖研センター)
- PF164 熱ストレス下での翻訳制御を担うシス領域の詳細解析
畑健介, 上田清貴, 米田新, 出村拓, 加藤晃 (奈良先端大・バイオ)

- PF165 Identification of the 5'UTR contributing to active translation under stress condition in monocotyledonous plant
Naoya Nishigaki (Fac.of Bio.,NAIST)
- PF166 低温シグナル伝達因子 ICE1 と相互作用するカルモジュリン様タンパク質の解析
芝勇人¹, 中澤真知子¹, Mickael Lissarre^{1,2}, 三浦謙治¹ (¹筑波大・生命環境, ²University of Tsukuba and INRA Joint Lab(TIL))
- PF167 シロイヌナズナの高温ストレス応答における転写因子 HsfB の機能解析
大濱直彦¹, 溝井順哉¹, 吉田拓実¹, 吉田拓也¹, 篠崎一雄², 篠崎和子^{1,3} (¹東大院・農学生命科学, ²理研・植物科学セ, ³国際農研・生物資源利用)
- PF168 穏やかな高温ストレスが Micro-Tom の葯中における糖代謝とオーキシニンレベルに与える影響
原田雄太¹, 安岡瞳¹, 荒居頌子², 森美友貴¹, 佐藤隆英¹, 佐藤卓¹, 園田雅俊¹ (¹千葉大・院・園, ²千葉大・園)
- PF169 シロイヌナズナ HSP の水欠乏ストレス誘導性発現における高温ストレスの効果
小倉麻耶, 井上雅裕, 佐久間洋 (愛媛大・院・理工・生物)
- PF170 好冷性細菌の遺伝子を利用した出芽酵母およびシアノバクテリアにおける熱ショックタンパク質の発現誘導
柴原伸哉¹, 佐伯真穂¹, 深田伸介¹, 山内清司², 林秀則^{1,2} (¹愛媛大院・理工, ²愛媛大・CSTRC)

■ 乾燥・水分・浸透圧

- PF171 シロイヌナズナにおける ABC トランスポーター G サブファミリー遺伝子群の機能解析
大開暖香¹, 黒森崇^{1,2}, 刑部祐里子^{1,2}, 山田晃嗣¹, 圓山恭之進³, 桂彰吾¹, 長町啓太¹, 篠崎一雄², 篠崎和子^{1,3} (¹東大院・農学生命科学, ²理研・植物科学セ, ³国際農研・生物資源利用)
- PF172 *Arabidopsis* 膜電位依存性カリウムチャネル活性のリン酸化による制御
奥原達也¹, 七谷圭², 水口義裕¹, 浜本晋², 魚住信之² (¹東北大・工, ²東北大院・工)
- PF173 シロイヌナズナの転写因子 DREB1A が制御する葉緑体膜タンパク質 COR413-IM1、COR413-IM2.1 の機能解析
小平憲祐¹, 金井要樹², 圓山恭之進¹, 山田晃嗣², 城所聡², 篠崎一雄³, 篠崎和子² (¹国際農研・生物資源利用, ²東大院・農学生命科学, ³理研・植物科学セ)
- PF174 IN PLANTA CHARACTERIZATION OF DROUGHT-INDUCIBLE SOYBEAN CYTOKININ-METABOLIC GENES
Dung Tien Le^{1,2}, Yasuko Watanabe¹, Rie Nishiyama¹, Uyen Tran¹, Hitoshi Sakakibara³, Lam-Son Phan Tran¹ (¹Signaling Pathway Research Unit, RIKEN Plant Science Center, RIKEN Yokohama Institute, Yokohama, Japan, ²National Key Laboratory for Plant Cell Biotechnology and Agricultural Genetics Institute (AGI), Vietnamese Academy of Agricultural Sciences (VAAS), Hanoi, Vietnam, ³Plant Productivity System Research Group, RIKEN Plant Science Center, RIKEN Yokohama Institute, Yokohama, Japan)
- PF175 アセチルコリンとアセチルコリンエステラーゼの気孔運動に対する影響
齋藤生, 菅原拓登, 山本紘輔, 桃木芳枝, 小栗秀, 坂本光 (東農大・生物産業・生物生産)
- PF176 シロイヌナズナの乾燥ストレス応答性 *PIF* ファミリー遺伝子の転写制御解析
城所聡¹, 文辰錫¹, 戸高大輔², 伊草小百合¹, 溝井順哉¹, 篠崎一雄³, 篠崎和子^{1,2} (¹東大院・農学生命科学, ²国際農研・生物資源利用, ³理研・植物科学セ)
- PF177 転写抑制因子に転写活性化ドメインを付加した系統を用いた乾燥耐性植物の選抜
木越景子¹, 高木優^{1,2}, 藤原すみれ¹ (¹産総研・生物プロセス, ²埼玉大・環境科学)
- PF178 ヒメツリガネゴケ SnRK2 ノックアウト体の ABA 応答性解析
米原稔治¹, Andrew C Cuming², 太治輝昭¹, 林隆久¹, 坂田洋一¹ (¹東京農大・バイオ, ²Centre for Plant Science., Univ. of Leeds, UK)

■ イオン・塩・金属

- PF179 野生植物メリケンカルカヤの Al 耐性機構の解明とそれに関連する SAMS、ABC-transporter 遺伝子の解析
江崎文一¹, 東藍子¹, 西内巧² (¹岡山大・資植研, ²金沢大・学際科学実験センター)
- PF180 シダ植物ヘビノネゴザの配偶体における Cd 耐性と蓄積
蒲池浩之¹, 近藤慎之助², 池田真行¹ (¹富山大院・理工, ²富山大・理)
- PF181 トマトメタロチオネイン様タンパク質の水銀耐性への寄与
長田武 (摂南大・理工)

- PF182 Identification of Transcription Factors that Regulate Sensitivities to Phosphate Deficiency in Plants
Chuan-Ming Yeh¹, Nobutaka Mitsuda¹, Masaru Ohme-Takagi^{1,2} (¹Bioprod. Res. Inst., Natl. Inst. Adv. Ind. Sci. & Tech. (AIST),
²IEST, Saitama Univ.)
- PF183 トマト 3 価鉄吸収に及ぼすシテロフォアの効果
 太保卓郎, 長田武 (撰南大・理工)
- PF184 リンゴ酸トランスポーター AtALMT1 活性化を介したリンゴ酸放出機構の解析
 安佐伊美夏¹, 小林佑理子¹, 小林安文¹, 井内聖², 小林正智², 小山博之¹ (¹岐大応生, ²理研BRC)
- PF185 シロイヌナズナにおける亜鉛輸送体調節因子 bZIP19 の機能解析
 稲葉尚子, 深尾陽一郎 (奈良先端大・バイオ)
- PF186 根圏高 pH 条件におけるオオムギの根伸長促進機構
 太田紗津記¹, 榊原均², 小嶋美紀子², 三輪睿太郎¹, 樋口恭子¹ (¹東農大院・農化, ²理研植物科学研究センター)
- PF187 ミヤコグサ国内野生系統コアコレクションにおける塩ストレス応答解析
 倉永知佳¹, 椎葉夏希², 橋口正嗣³, 明石良³, 山本昭洋², 佐伯雄一² (¹宮崎大・院・農, ²宮崎大・農, ³宮崎大・フロンティア)
- PF188 原形質ニッケルの効率的な排除に関わる未知小胞の機能解析
 山口萌, 齋藤彰宏, 三輪睿太郎, 樋口恭子 (東京農大・応生・化学)
- PF189 根に与えたグルタチオンが植物のカドミウム動態に及ぼす影響
 中村進一¹, 鈴木伸郎², 長坂俊紀¹, 石岡典子², 七夕 (伊藤) 小百合², 河地有木², 頼泰樹¹, 服部浩之¹, 茅野充男¹,
 藤巻秀² (¹秋田県立大・生物資源, ²原子力機構・量子ビーム)
- PF190 ホンモンジゴケにおける銅耐性機構解明に向けた解析
 野村俊尚¹, 井藤賀操¹, 馳澤盛一郎², 榊原均¹ (¹理研・植物科学研究センター, ²東大・院・新領域)
- PF191 準同質遺伝子系統を用いた耐塩性ダイズの生理的特性の解析
 庄野真理子¹, 許東河² (¹国際農研・熱研, ²国際農研・生物資源)
- PF192 Functional analysis of OsMTP7, a member of Zn/Fe-CDF in rice
 Erina Isoda, Yumi Fujii, Kozo Iwasaki, Shin-ichiro Kato, Daisei Ueno (Graduate School of Integrated Arts and Science, Kochi University)
- PF193 マイクロトム品種トマトの成長とカリウム集積に対する塩化セシウムの影響
 野原一穂¹, 佐久間洋², 井上雅裕² (¹愛媛大・理・生物, ²愛媛大・院・理工・生物)
- PF194 六価クロムおよび三価クロム曝露がクロレラの微細構造に与える影響の解析
 高尾有希乃, 青木元秀, 熊田英峰, 藤原祺多夫 (東葉大・院・生命)

■ 病虫害応答・傷害応答

- PF195 OsWRKY76 の下流に位置する転写因子群の機能解析
 横谷尚起¹, 植田 (間山) 智子¹, 四方雅仁¹, 市川裕章¹, 光田展隆², 高木優², 西澤洋子¹, 南栄一¹ (¹農業生物資源研究所, ²産総研・生物プロセス)
- PF196 ハダニ抵抗性誘導物質の探索
 田島直人¹, 洪シウォン¹, 村田未果², 河津圭², 石坂眞澄³, 望月淳², 光原一郎¹, 瀬尾茂美¹ (¹生物研・植物科学研究領域, ²農環研・生物多様性研究領域, ³農環研・有機化学物質研究領域)
- PF197 葉緑体 CAS タンパク質による防御応答遺伝子の発現制御
 下谷紘司, 神田ゆい, 中井香奈, 山崎加奈子, 椎名隆 (京府大院・生命環境)
- PF198 ハクサイ類の根こぶ病抵抗性遺伝子 *CRa*
 林田信明¹, 上野広樹², 有賀大輔², 北川哲³, 松村英生⁴, 松本悦夫⁵ (¹信大 応生, ²信大院 総研科, ³信大院 工研科, ⁴信大 遺伝子, ⁵長野野花試)
- PF199 酵母分解産物中に見出された青枯病抑制物質の単離・同定
 瀬尾茂美¹, 中保一浩², 洪シウォン¹, 茂森英幸³, 光原一郎¹ (¹生物研・植物科学研究領域, ²農研機構・中央農研, ³筑波大・生命環境科学)

■ 植物微生物相互作用 (共生)

- PF200 ネナシカズラの寄生部位における遺伝子発現の解析
池上大輔, 大中悠斗, 千葉信明, 尾形善之, 青木考 (大府大・生環)
- PF201 窒素固定能の発現に必要なミヤコグサ SEN1 タンパク質の機能解析
箱山雅生¹, 菅沼教生², 河内宏³, 林誠⁴, 藤原徹^{1,5} (1東大院・農生命科学, 2愛教大, 3国際基督教大, 4生物研, 5CREST/JST)
- PF202 次世代シーケンサーを用いた新奇菌根共生制御遺伝子の同定
半田佳宏¹, 武田直也^{1,2}, 鈴木穰³, 川口正代司^{1,2}, 斎藤勝春⁴ (1基生研・共生システム, 2総研大・生命科学, 3東大・新領域, 4信大・農)

■ 植物微生物相互作用 (免疫)

- PF203 Transcription factors are involved in C/N and defense response controlled by the Arabidopsis ubiquitin ligase ATL31
Thais Huarancca Reyes, Shugo Maekawa, Takeo Sato, Junji Yamaguchi (Grad. Sch. of Life Sci., Hokkaido Univ.)
- PF204 アブラナ科野菜類炭疽病菌が分泌する蛋白質の網羅的取得とその機能解析
鳴坂義弘¹, Pamela Gan², 白須賢², 高野義孝³, 鳴坂真理¹ (1岡山生科研・植物免疫G, 2理研・PSC, 3京大・農)
- PF205 イネキチン受容体キナーゼ OsCERK1 の過剰発現は植物免疫応答を強化する
中道研地¹, 出崎能丈¹, 大友一平¹, 中谷容子¹, 成澤知子¹, 西雄雄介², 青柳伸代², 西澤洋子², 南栄一², 賀来華江¹, 渋谷直人¹ (1明治大・農・生命科学, 2農業生物資源研究所)
- PF206 キチンシグナリングに関与する受容体様細胞質キナーゼ AtRLCK1 の機能解析
新屋友規^{1,4}, 山口公志², 成澤知子¹, 前田佳菜子¹, 小林佳弘¹, 鈴木丸陽¹, 谷本匠¹, 十文字純一¹, 竹田潤¹, 船間亮汰², 山田健太², 出崎能丈¹, 鳴坂真理³, 鳴坂義弘³, 賀来華江¹, 川崎努², 渋谷直人¹ (1明治大・農・生命科学, 2近畿大・農, 3岡山生科研, 4岡山大・植物研)
- PF207 シロイヌナズナの側根伸長が *Pseudomonas fluorescens* によって促進されるメカニズムの解析
岡南政宏, 田中亜里彩, 玉置宏樹, 向井一真, 津田高佑, 裕美貴, 阿野貴司 (近畿大・生物理工・生物工)
- PF208 Role of OsJAZ8-mediated jasmonate signaling in resistance to rice bacterial blight in rice
Daisuke Tamaoki, Shoko Yamada, Akihito Kano, Ayumi Miyamoto, Hodaka Shishido, Seika Miyoshi, Shiduku Taniguchi, Kazuya Akimitsu, Kenji Gomi (Fac. of Agr., Kagawa Univ.)
- PF209 過敏感反応様細胞死を抑制する青枯病菌エフェクターの同定
田口義人¹, 吉岡博文², 秋光和也¹, 市村和也¹ (1香大院農, 2名大院生農)
- PF210 WRKY 型転写因子が病害応答性 MAPK に依存した ROS 生産に関与する
安達広明¹, 石濱伸明², 吉岡美樹¹, 加藤有里¹, 八丈野孝², 白須賢², 吉岡博文¹ (1名大院生農, 2理研PSC)
- PF211 Characterization of Constitutively Active OsRac1 (CA-gOsRac1) transgenic rice plants generated by gene targeting
Thi Thu Dang¹, Zenpei Shimatani¹, Rie Terada², Yoji Kawano¹, Ko Shimamoto¹ (1NAIST, 2Meijo University)
- PF212 NB-LRR タンパク質 RGA4、RGA5 は異なる機能によって *AvrPia* 依存的抵抗性を協調的に制御する
藤原幹¹, 河野洋治¹, 寺内良平³, 川崎努^{1,2}, 島本功¹ (1奈良先端大・植物分子遺伝学, 2近畿大・バイオ, 3岩手生工研)
- PF213 タバコモザイクウイルス抵抗性に果たすジャスモン酸の役割
岡久美子¹, 小林光智衣², 光原一朗¹, 瀬尾茂美¹ (1農業生物資源研, 2農研機構花き研)
- PF214 イネの誘導抵抗性に対してエチレンシグナルが与える影響の解析
草島美幸^{1,2}, 島周平², 篠崎聰², 仲下英雄^{1,2} (1東京農大・応生化, 2理研・イノベーション)
- PF215 イネ LysM 型キチン受容体 CEBiP の糖鎖認識機構の解析
早船真広¹, 神谷光太¹, 藤井琢磨¹, 加山実祐¹, 新屋友規¹, Rita Berisio², 渋谷直人¹, 賀来華江¹ (1明治大・農・生命, 2IBB-CNR)
- PF216 cAMP は tabtoxinine-β-lactam により誘導される細胞死に関与する
伊藤懐¹, 山本優¹, 金哲史¹, 大西浩平², 水本祐之¹, 曳地康史¹, 木場章範¹ (1高知大・農, 2高知大・総研セ)
- PF217 スルホンアミド化合物と利尿剤は植物免疫プライミング活性を示す
能年義輝¹, 池田美香¹, 白須賢² (1岡山大・異分野コア, 2理研PSC)

■ その他 (環境応答・情報変換)

- PF218 緑藻クラミドモナス配偶子誘導関連遺伝子の発現に及ぼす NO 供与体・ホスホジエステラーゼ阻害剤の効果
中西純代, 林朋奈, 田村典明, 大坪繭子 (福岡女子大・人間環境・環境理)
- PF219 低圧環境が矮性トマトの生育におよぼす影響
大野智仁¹, 宇佐見仁英², 布施政好², 大野英一², 後藤英司³, 石神靖弘³, 渡邊博之¹ (1玉川大院・農学研究科, 2玉川大・学術研究所, 3千葉大院・園芸学研究科)
- PF220 Analysis of regulatory mechanism of condensin II in response to DNA damage in *Arabidopsis*
Takuya Sakamoto, Akihiro Morita, Tomoya Sugiyama, Sachihiko Matsunaga (Fac. of Sci. and Tech., Tokyo Univ. of Sci.)

■ ゲノム・EST

- PF221 Establishment and characterization of heavy ion beam mutants in *Brachypodium distachyon*
YOSHIHIKO Onda¹, Yumiko N. Tsuchiya², Yusuke Kazama³, Tomoko Abe³, Keiichi Mochida^{1,2,4}, Kazuo Shinozaki^{1,2} (1RIKEN BMEP, 2RIKEN PSC, 3RIKEN RNC, 4Yokohama City University)
- PF222 リンドウ cDNA ライブラリーの構築
中塚貴司, 山田恵理, 今村智弘, 高橋秀行, 齋藤美沙, 藤田晃平, 西原昌宏 (岩手生工研セ)
- PF223 次世代シーケンサーを用いたインディカ・アウス・香り米の全ゲノム塩基配列解析
柴田 (八田) 真理¹, 吉瀬 (新井) 祐子¹, 江花薫子², 矢野昌裕², 吉川博文^{1,3}, 若狭暁¹ (1東京農大・生物資源ゲノム解析センター, 2生物研, 3東京農大・応生科・バイオ)
- PF224 次世代シーケンサー SOLiD™ を用いた *Synechococcus elongatus* PCC 7942 のリシーケンス解析
上坂一馬^{1,3}, Chang Yajun¹, 高谷伸之^{1,3}, 前田真一^{1,3}, 井原邦夫^{2,3}, 小俣達男^{1,3} (1名古屋大院・生命農, 2名古屋大・遺伝子, 3JST CREST)

■ バイオインフォマティクス

- PF225 A comprehensive analysis of gene expression networks and large-scale omics data across multiple plant species.
Masaaki Kobayashi¹, Taiki Kuchiki¹, Kiyonori Harada¹, Hiroko Tsuchida¹, Kayoko Kikue¹, Kaori Igarashi¹, Takayuki Suzuki¹, Yohei Sasaki¹, Tomoyuki Takano¹, Koji Yokoyama¹, Yuuki Yoshida¹, Hiroshi Chiba², Yoshifumi Tada², Akifumi Shimizu³, Koichiro Aya⁴, Makoto Matsuoka⁴, Masao Watanabe⁵, Keita Suwabe⁶, Kentaro Yano¹ (1Sch. Agri., Meiji Univ., 2TOHOKU CHEMICAL Co., Ltd., 3Sch. of Environmental Sci., Univ. of Shiga pref., 4Bioscience and Biotechnology Center, Nagoya Univ., 5G. Sch. of Life Sci., Tohoku Univ., 6G. Sch./Fac. of Bioresources, Mie Univ.)
- PF226 植物のアミノ酸配列比較解析によるタンパク質構造の傾向把握
黒谷篤之^{1,2}, 山田豊¹, 篠崎一雄¹, 黒田裕², 櫻井哲也¹ (1理研PSC, 2農工大・工)
- PF227 Theoretical inference of the influence of metabolites on gene expressions based on publicly available sets of microarray data
Mariko Miyamoto, Shunsuke Watanabe, Atsushi Sakamoto, Hiraku Nishimori, Akinori Awazu (Dept. of Mathematical and Life Sciences, Hiroshima University)
- PF228 NAC TF gene analysis : the conserved motif outside of NAC domain and gene birth and death events
Md Nuruzzaman, Akter Most Sharoni, Kouji Satoh, Hiroaki Kondoh, Aeni Hosaka, Shoshi Kikuchi (National Institute of Agrobiological Sciences)
- PF229 高速シーケンサーを用いたシロイヌナズナ変異株の原因遺伝子同定システム Mitsucal の開発
鈴木孝征^{1,2}, 西脇万理恵³, 鈴木俊哉³, 中川繭³, 河合都妙⁴, 速水彩子³, 中村研三⁴, 石黒澄衛³, 東山哲也^{1,2,5} (1名大・院・理, 2JST・ERATO, 3名大院・生命農, 4中部大・応用生物, 5名大・WPI-ITbM)

■ データベース

- PF230 Large-scale sequence analysis for identification of DNA markers in tomato
Hiroko Tsuchida¹, Taiki Kuchiki¹, Yohei Sasaki¹, Takayuki Suzuki¹, Koji Yokoyama¹, Erika Asamizu², Kenta Shirasawa³, Hideki Hirakawa³, Koh Aoki⁴, Kentaro Yano¹ (1Bioinf., Sch. of Agri., Meiji Univ., 2Fac. Life Environ. Sci., Univ. Tsukuba, 3Kazusa DNA Res., 4Grad. School of Life Environ. Sci., Osaka Pref. Univ.)

- PF231 熱帯作物キャッサバの DNA 多型解析と情報資源整備
櫻井哲也¹, 持田恵一^{1,2,3}, 吉田拓広¹, 秋山顕治¹, 石谷学⁴, 関原明¹, 篠崎一雄^{1,2} (1理研PSC, 2理研BMPEP, 3横浜市大, 4国際熱帯農業センター)
- PF232 標準化された語彙によるシロイヌナズナ変異体表現形質データの統合とデータベースの構築
秋山顕治, 黒谷篤之, 篠崎一雄, 櫻井哲也 (理研・PSC)
- PF233 樹木転写因子の統合データベース TreeTFDB
持田恵一^{1,2,4}, 吉田拓広¹, 櫻井哲也¹, 篠崎和子³, 篠崎一雄^{1,2}, チャンラム ソン ファン¹ (1理研PSC, 2理研BMPEP, 3国際農林水産業研究センター, 4横浜市立大学木原生物学研究所)
- PF234 シダ EST データベース AcEST の構築
鐘ヶ江弘美¹, 鐘ヶ江健² (1ライフサイエンス統合データベースセンター, 2首都大・理工・生命科学)
- PF235 代謝反応オントロジーデータベースの整備およびその植物二次代謝反応への応用
時松敏明, 小寺正明, 守屋勇樹, 中川善一, 五斗進 (京大・化研)
- PF236 植物プロモーターデータベース ppdb ver3.0 の紹介
日恵野綾香¹, 時澤睦朋¹, 小山博之¹, 小保方潤一², 山本義治¹ (1岐阜大・応用生物, 2京都府大・生命環境)
- PF237 The Chloroplast Function Database II that provides a comprehensive collection and phenotypic/genotypic trait of Arabidopsis knockout mutants for nuclear-encoded chloroplast proteins.
Fumiyoshi Myouga¹, Kenji Akiyama², Yumi Tomonaga³, Aya Kato³, Yuka Sato³, Megumi Kobayashi³, Noriko Nagata³, Tetsuya Sakurai², Kazuo Shinozaki¹ (1Gene Dis. Res. Group, RIKEN Plant Science Center, 2Integ. Gen. Info. Res. Unit, RIKEN Plant Science Center, 3Faculty of Science, Japan Women's Univ.)
- PF238 OrchidBase 2.0: Comprehensive collection of Orchidaceae floral transcriptomes
Wen-Chieh Tsai^{1,2}, Chih-Hsiung Fu³, Yu-Yun Hsiao^{2,4}, Yueh-Min Huang³, Li-Jun Chen⁵, Meina Wang⁵, Zhong-Jian Liu⁵, Hong-Hwa Chen^{2,4} (1Institute of Tropical Plant Sciences, 2Orchid Research Center, 3Department of Engineering Science, 4Department of Life Sciences, National Cheng Kung University, 5Shenzhen Key Laboratory for Orchid Conservation and Utilization, The National Orchid Conservation Center of China and The Orchid Conservation & Research Center of Shenzhen)

■ メタボローム

- PF239 シロイヌナズナ植物体のオーキシン添加に応答する代謝変動解析
姉川彩¹, 大西美輪¹, 高橋勝利², 七條千津子¹, 深城英弘¹, 三村徹郎¹ (1神戸大院・理, 2産業技術総合研究所)

■ 技術開発

- PF240 イネの環境ストレス耐性増強に向けた通常生育条件下で発現レベルが低いストレス誘導性プロモーターの利用
中島一雄¹, ジャンアサド¹, 戸高大輔¹, 圓山恭之進¹, 篠崎一雄², 篠崎和子^{1,3} (1国際農研・生物資源利用, 2理研・植物科学セ, 3東大院・農学生命科学)
- PF241 藻類車軸藻綱クレブソルミディオム形質転換法の検討
大高きぬ香¹, 堀孝一², 太田啓之^{1,2} (1東工大・生命, 2東工大・バイオセンター)
- PF242 モデル植物への IR-LEGO (赤外線による局所遺伝子発現) 応用研究 (基生研共同利用研究例の紹介)
亀井保博¹, 浦和博子², 山本和彦³, 兼子拓也⁴, 木村英二⁵, 斎田 (谷口) 美佐子¹, 鈴木友美³, 長谷あきら³, 島田敦子⁴, 武田洋幸⁴ (1基生研・生物機能解析セ・光学解析, 2岐阜聖徳大・教育, 3京大・院・理, 4東大・院・理, 5岩手医大・解剖)
- PF243 苔類ゼニゴケにおける外来遺伝子発現誘導系の確立
伊出健太郎, 石崎公庸, 河内孝之 (京大・院・生命科学)
- PF244 細胞壁溶解が不要なクラミドモナス形質転換法を用いた挿入変異株 Index ライブラリーの作成
山野隆志^{1,2}, 井口ひろ^{1,2}, 佐藤江美^{1,2}, 渡辺新太郎^{1,2}, 舟津尚子^{1,2}, 福澤秀哉^{1,2} (1京大院・生命, 2JST・ALCA)
- PF245 電顕アトラス: 高圧凍結技法を取り入れた広域電顕像撮影システムの開発
佐藤蘭子¹, 朽名夏磨², 澤木史江³, 若崎真由美¹, 松垣匠², 吉田拓広¹, 櫻井哲也¹, 馳澤盛一郎², 持田恵一^{1,4}, 永田典子³, 豊岡公徳¹ (1理研・植物センター, 2東京大・院・新領域, 3日本女子大・院・理, 4理研・バイオマス)
- PF246 ブラキポディオムにおける形質転換技術の整備
氷室泰代¹, 石山加奈子², 高橋史憲^{1,3}, 権藤崇裕⁴, 明石良⁴, 小林正智^{1,2}, 篠崎一雄^{1,3} (1理研BMPEP, 2理研BRC・実験植物, 3理研PSC, 4宮大FSRC)

- PF247 重イオンビームによるオンデマンド変異誘発法の開発とタンデム遺伝子破壊ラインの構築
風間裕介¹, 平野智也¹, 石井公太郎², 大部澄江², 白川侑希², 林祐子², 阿部知子^{1,2} (1理研・イノベ・イオンビーム育種, 2理研・仁科・生物照射)
- PF248 ポジティブ・ネガティブ選抜を利用した遺伝子ターゲティングによる除草剤耐性イネの開発
雑賀啓明¹, 遠藤真咲¹, 刑部敬史^{1,2}, 土岐精一^{1,3} (1生物研・先端ゲノムセンター, 2埼玉大・環境科学研究センター, 3横浜市大・木原生研)
- PF249 酵素処理による円石藻 *Pleurochrysis carterae* のプロトプラスト作成
辻敬典^{1,2}, 鈴木石根^{1,2}, 白岩善博^{1,2} (1筑波大・生命環境, 2JST, CREST)
- PF250 植物における足跡を残さないマーカー遺伝子除去系の開発
横井彩子¹, 土岐精一^{1,2} (1生物研・先端ゲノム, 2横浜市大・木原生研)
- PF251 改良型 PCR による植物ジェノタイプングの簡便化
中西洋一, 川嶋輝美, 前田道子, 佐古建司, 前島正義 (名大・生命農)
- PF252 アサガオ由来花卉特異的 *InMYB1* プロモーター 第二報: ホメオティック遺伝子の抑制によって構造を改変した花における作動
東未来¹, 森本玲奈¹, 猫橋茉莉², 廣瀬真名¹, 太田垣駿吾¹, 松本省吾¹, 大島良美³, 光田展隆³, 高木優⁴, 白武勝裕¹ (1名古屋大・院生命農学研究科, 2東京大・院農学生命研究科, 3産業技術総合研究所, 4埼玉大・環境科学研究センター)
- PF253 DNA ID タグを利用した遺伝子組換え植物の一斉検知技術の開発
高島令王奈¹, 橘田和美¹, 前田美紀², 光原一朗² (1独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所, 2独立行政法人 農業生物資源研究所)
- PF254 アサガオ由来花卉特異的 *InMYB1* プロモーター 第一報: アサガオ以外の植物における作動
白武勝裕¹, 森本玲奈¹, 猫橋茉莉^{1,2}, 東未来¹, 廣瀬真名¹, 森田裕将^{3,4}, 星野敦⁴, 飯田滋^{4,5} (1名古屋大・院生命農学, 2東京大・院農学生命, 3香川大・農, 4基生研, 5静岡県立大・食品栄養科学)
- PF255 Acclimation of micropropagated *in vitro* cultures of winter buds from Japanese beech tree
Yasunori Ohmiya (Tohoku FTBC, FFPRI)
- PF256 ジーンターゲティングイネにおける“ゲノムのきれいさ”の証明
遠藤真咲¹, 熊谷真彦¹, 本山立子¹, 金森裕之¹, 濱田昌雄¹, 森聡美¹, 佐々木晴美¹, 松本隆¹, 長村吉見¹, 片寄裕一¹, 伊藤剛¹, 土岐精一 (生物研・農業生物先端ゲノム研究センター)

■ バイオリソース

- PF257 ナショナルバイオリソースプロジェクト「トマト」のこれまでの成果と将来展望
星川健¹, 有泉亨¹, 山崎由紀子², 福田直也¹, 金山喜則³, 久保康隆⁴, 青木考⁵, 江面浩¹ (1筑波大・生命環境系, 2国立遺伝研, 3東北大院・農学研究科, 4岡山大院・環境生命科学研究科, 5大阪府大院・生命環境科学研究科)
- PF258 平成 25 年度における理研 BRC の植物培養細胞リソースに関連する事業について
小林俊弘, 安部洋, 井内聖, 小林正智 (理研・BRC)
- PF259 バイオマス特性評価法の開発
寺村浩¹, 山崎将紀², 松田史生³, 荻野千秋¹, 近藤昭彦¹ (1神大院・工, 2神戸大院・農・附属食資源教育研究センター, 3阪大院・情報)
- PF260 グリコーゲンシンターゼ発現抑制ラン藻の開発
山田晃世^{1,2}, 木坂洋介¹, 徳田彩¹, 小関良宏^{1,2} (1農工大・生命, 2JST,CREST(東京))

■ 教育

- PF261 NAIST における植物科学グローバルトップ教育推進プログラム
倉田哲也, 稲田のりこ, 深尾陽一朗, 藤原正幸, 梅田正明, 田坂昌生, 島本功 (奈良先端大・バイオ)

■ 光合成色素・光捕集系

- PL001 Allocation of Heme is Differentially Regulated by Ferrochelatase Isoforms in Arabidopsis Cells
Nino Espinas¹, Koichi Kobayashi², Yasushi Sato³, Nobuyoshi Mochizuki⁴, Tatsuru Masuda^{1,2} (¹Grad. Sch. Sci., Univ. Tokyo, ²Grad. Sch. Arts Sci., Univ. Tokyo, ³Grad. Sch. Sci. Eng., Ehime Univ., ⁴Grad. Sch. Sci., Kyoto Univ.)
- PL002 Photosynthesis in Roots of Arabidopsis Overexpressing GLK
Koichi Kobayashi¹, Daichi Sasaki¹, Ko Noguchi², Daiki Fujinuma³, Masami Kobayashi³, Mayuko Sato⁴, Kiminori Toyooka⁴, Keiko Sugimoto⁴, Hajime Wada¹, Tatsuru Masuda¹ (¹Grad. Sch. Arts Sci., Univ. Tokyo, ²Grad. Sch. Sci., Univ. Tokyo, ³Inst. Mat. Sci., Univ. Tsukuba, ⁴RIKEN PSC)
- PL003 シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803 における光依存型プロトクロロフィリド還元酵素欠損による光感受性形質の偽復帰変異株のゲノム解析
平出優人¹, 上坂一馬^{1,2}, 小俣達男^{1,2}, 井原邦夫³, 藤田祐一¹ (¹名大・院生命農, ²JST-CREST, ³名大・遺伝子実験施設)

■ 光化学系 I・II

- PL004 シロイヌナズナにおけるホスファチジルグリセロールの合成異常が光合成に与える影響
田上遼, 増田建, 小林康一, 和田元 (東大院・総合文化)
- PL005 光合成水分解反応に関与する水分子および水素結合ネットワークの赤外分光解析
大田諒, 野口巧 (名古屋大・理)
- PL006 PsbP-Like protein(PPL1)の発現抑制が光化学系 II 複合体形成に与える影響
草間翔子¹, 松井信太郎², 佐藤文彦^{1,2}, 伊福健太郎^{1,2,3} (¹京大・農, ²京大院・生命, ³JSTさきがけ)
- PL007 ホスファチジルグリセロール結合部位の改変が光化学系 II に及ぼす影響
遠藤嘉一郎¹, 水澤直樹², 和田元^{1,3} (¹東大・院・総合文化, ²法政大・生命科学, ³JST・CREST)
- PL008 Regulation of the Chloroplast NADH Dehydrogenase-like Complex in *Arabidopsis thaliana*
Melanie Mermod, Toshiharu Shikanai (Department of Botany, Graduate School of Science, Kyoto University, Sakyo-ku, Kyoto 606-8502, Japan)
- PL009 光化学系 I および光化学系 II の金ナノ粒子への結合による人工光合成ナノデバイスの開発
河原弘典¹, 井上名津子², 加藤祐樹¹, 中西華代¹, 鞆達也^{3,4}, 菓子野康浩², 野口巧¹ (¹名古屋大・理, ²兵庫県立大院・生命, ³東京理科大・理, ⁴JSTさきがけ)
- PL010 緑藻クラミドモナス光感受性株の生化学的解析
松本洋平¹, Sandrin Bujaldon², Francis-André Wollman², 高橋裕一郎³ (¹岡山大学・理, ²IBPC France, ³岡山大学・院・自然科学)
- PL011 シアノバクテリア型 PsbP (CyanoP) の分子機能に関する研究
青井政樹¹, 菓子野康浩², 佐藤文彦¹, 伊福健太郎^{1,3} (¹京大院・生命, ²兵庫県大院・生命理, ³JSTさきがけ)
- PL012 光化学系 II 表在性タンパク質 PsbQ' の機能について
新井悠亮¹, 佐藤康平¹, 長尾遼², 太田尚孝¹, 鞆達也^{1,3} (¹東京理科大学・理学部, ²日本大学・文理学部, ³JSTさきがけ)
- PL013 Temperature dependence of photoinhibition in vitro
Heta Mattila, Esa Tyystjarvi (University of Turku)
- PL014 Engineering of a potential proton exit channel of photosystem II oxygen-evolving center in *Chlamydomonas reinhardtii*
Hiroshi Kuroda^{1,3}, Xiao-Yu Sun², Natsumi Kodama^{1,3}, Yuichiro Takahashi^{1,3} (¹Grad. Sch. Nat. Sci., Okayama Univ., ²Dept. Biol., Fac. Sci., Okayama Univ., ³CREST, JST)

■ 電子伝達系・炭素代謝

- PL015 葉緑体 NDH 複合体 subcomplex A サブユニットの発現に関与する PPR 蛋白質 CRR16 の解析
山本宏, 佐藤望, 鹿内利治 (京都大院・理・植物分子遺伝)
- PL016 C₄ 植物 *Flaveria bidentis* を用いた循環的電子伝達系関連タンパク質 PGR5 の過剰発現体の作出
田副雄士¹, 石川規子¹, 鹿内利治², 佐藤文彦¹, 遠藤剛¹ (¹京都大・生命, ²京都大・理)

- PL017 圃場生育イネの光エネルギー利用戦略の解析
植林望¹, 田副雄士¹, 本間香貴², 佐藤文彦¹, 遠藤剛¹ (1京都大院・生命, 2京都大院・農)

■ 光合成・呼吸の環境応答

- PL018 Manipulation of stomatal opening increases photosynthesis in *Arabidopsis thaliana*
Yin Wang¹, Natsuko Ono¹, Shin-ichiro Inoue¹, Toshinori Kinoshita^{1,2} (1Grad. Sch. of Sci, Nagoya Univ., 2WPI-ITbM, Nagoya Univ.)
- PL019 Functional analysis of an AGC-type protein kinase in *Arabidopsis*
Kumiko Kondo-Osanai, Fumiyoshi Myouga, Akiko Onozuka, Kazuo Shinozaki (RIKEN Plant Science Center)
- PL020 イネ高温登熟障害における F1ATPaseβ サブユニット遺伝子
草野博彰, 中島惇, 八重島充弘, 河本健正, シヤク タカシ, 島田浩章 (東京理科大・生物工)
- PL021 Analysis of localization and function of LCIB homologues in a marine diatom
Sae Kikutani, Kensuke Nakajima, Yusuke Matsuda (Department of Bioscience, Kwansei Gakuin University)
- PL022 琵琶湖に陸封されたハマエンドウと海浜集団の間に生じた光合成特性の分化
大槻達郎¹, 森泉², 且原真木², 高見常明², 瀬戸口浩彰¹ (1京大院・人間環境, 2岡山大・植物研)
- PL023 海洋性珪藻 *Thalassiosira pseudonana* におけるカーボニックアンヒドラーゼの局在解析
寒川美央, 中尾仁香, 遠藤祐里, 菊谷早絵, 松田祐介 (関学大・院・理工)
- PL024 CAM 植物の光による気孔開閉制御
澁田未央, 藤田貴志, 野口航, 寺島一郎 (東大・院・理)
- PL025 Metabolome Analysis of the γ -glutamylcysteine synthetase over-expressor green alga, *Chlamydomonas reinhardtii*
Takuro Ito^{1,2,3}, Masanobu Nishikawa⁴, Kenji Nakahigashi^{1,2}, Ken'ichi Ogawa⁴, Tomoyoshi Soga^{1,2}, Masaru Tomita^{1,2} (1Inst. Adv. Biosci., Keio Univ., 2Syst. Biol. Prog. Grad. Sch. Media & Governance, Keio Univ., 3PRESTO, JST, 4RIBS, Okayama)
- PL026 デンプン蓄積が亢進する光強度時におけるクラミドモナス *GSHI* 過剰発現株のタンパク質分解抑制
清川一矢¹, 西川正信¹, 小川健一^{1,2} (1岡山生物研, 2JST CREST)
- PL027 C₄ ミニサイクルの C₃ 植物(トマト)への導入による光合成能の増強を目指して
林功貴¹, 明渡絵里朱¹, 橋詰恵丞¹, 高木祐子⁵, 中川強², 谷口光隆³, 松倉千昭⁴, 江面浩⁴, 秋田求¹, 泉井桂⁵ (1近畿大・生物理工, 2島根大・研究支援センター, 3名古屋大・院・生命農学, 4筑波大・院・生命環境科学, 5近畿大・先端技術総合研)
- PL028 光合成阻害剤を用いた細胞死誘導時のシロイヌナズナメタカスパーゼ遺伝子破壊体の解析
上土井優貴, 坪田卓也, 中野翔太, 岡部楓, 川崎公大, 鈴木寛, 林潤 (福井県大・生物資源)
- PL029 ワサビ幼植物の生育過程における避陰反応および光化学系タンパク質の変化
平井裕貴¹, 中俣孝一¹, 野末はつみ², 野末雅之¹ (1信州大学・繊維学部, 2信州大学・先進植物工場研究教育センター)
- PL030 非光化学消光 (NPQ) に関与する遺伝子 LAP1 の機能解析
佐藤諒一¹, 高市真一³, 太田啓之², 増田真二² (1東工大・生命理工, 2東工大・バイオセンター, 3日本医大・生物)

■ 窒素代謝・栄養代謝

- PL031 植物の栄養応答における新規ユビキチンリガーゼ ATL8 の機能解析
青山翔紀¹, 安田盛貴², 佐藤長緒², 山口淳二² (1北大・理, 2北大院・生命)
- PL032 窒素欠乏下で栽培されたイネ根の通気組織形成の評価
安彦友美, 小原実広 (国際農研)
- PL033 クラミドモナスにおける脂質蓄積機構に関する研究
山本弘貴¹, 齋藤勝和^{1,2}, 小林康一^{1,2}, 和田元^{1,2} (1東大院・総合文化・広域科学, 2JST・CREST)
- PL034 糖飢餓シグナルに応答したダイズの bZIP 型転写因子とアミノ酸転流関連遺伝子の発現誘導
金子彩実¹, 長澤友里², 田島大地¹, 湯浅高志³, 石橋勇志³, 井上真理³ (1九大院・生物資源環境, 2九大・農, 3九大院・農)
- PL035 Effects of P_{II} deficiency on growth of *Synechococcus elongatus* PCC 7942
Yajun Chang¹, Nobuyuki Takatani^{1,3}, Makiko Aichi^{2,3}, Shin-ichi Maeda^{1,3}, Tatsuo Omata^{1,3} (1Grad. Sch. of Bioagric. Sci., Nagaya Univ., 2Col.of Biosci.and Biotech., Chubu Univ., 3JST-CREST)

PL036 イネ根型ホスホエノールピルビン酸カルボキシラーゼ (PEPC)の機能解析
村松昌幸, 徳富 (宮尾) 光恵 (農業生物資源研究所)

■ その他 (エネルギー変換・物質代謝)

PL037 シアノバクテリアにおけるシロヘム合成酵素遺伝子の同定

関根康介¹, 長谷俊治², 佐藤直樹¹ (¹東京大院・総合文化, ²大阪大・蛋白研)

PL038 ラン藻 *Synechococcus elongatus* PCC 7942 を用いた窒素制限条件下での脂肪酸生産系の構築

鶴瀬和秀¹, 高谷信之^{1,3}, 池田和貴^{2,3}, 前田真一^{1,3}, 小俣達男^{1,3} (¹名大院・生命農, ²慶大・先端生命研, ³JST CREST)

■ 遺伝・生殖

PL039 シロイヌナズナ花粉管誘引ペプチド LURE による花粉管伸長方向の制御機構の解析

武内秀憲¹, 浜村有希², 西巻萌¹, 東山哲也^{1,3,4} (¹名大・院・理, ²名大・生物機能開発利用研究センター, ³名大・WPI-ITbM, ⁴JST・ERATO)

PL040 トレニア花粉管における誘引物質 LUREs の受容能獲得

奥田哲弘¹, 鈴木孝征², 森仁志³, 金岡雅浩¹, 佐々木成江¹, 東山哲也^{1,2,4} (¹名大院・理, ²JST・ERATO, ³名大院・生命農, ⁴名大・WPI-ITbM)

■ 花成

PL041 シロイヌナズナ BRC1 は FT/TSF と相互作用して側芽の相転換を抑制する

丹羽優喜, 遠藤求, 荒木崇 (京都大・生命)

PL042 人工環境下におけるワサビ (*Wasabia japonica*) における花成制御遺伝子の発現と花成誘導

中俣孝一¹, 野末雅之^{1,4}, 久保浩義², 吉田澄司³, 野末はつみ⁴ (¹信州大・繊維・生物機能科学, ²信州大・理・生物科学, ³榊マル井, ⁴信州大・先進植物工場研究教育センター)

PL043 NIMA 関連キナーゼは花成制御因子 FT, TFL1 と相互作用する

高谷彰吾¹, 池田龍也¹, 川本望², 酒井達也³, 平山隆志⁴, 後藤弘爾⁵, 荒木崇², 高橋卓¹, 本瀬宏康¹ (¹岡山大・理・生物, ²京都大・院・生命科学, ³新潟大・院・自然科学, ⁴岡山大・植物研, ⁵岡山生物研)

■ 光周性・リズム・時計

PL044 Comprehensive insight into the circadian clock of *Lotus japonicus*

Kai Ishida, Hanayo Nakanishi, Tkafumi Yamashino, Mari Kamioka, Norihito Nakamichi, Takeshi Mizuno (Grad. Sch of Bioagr, Nagoya Univ.)

PL045 Analysis of florigen function in potato tuberization

Chin Jit Teo, Kanae Shimizu, Ken-ichiro Taoka, Ko Shimamoto (Lab. Plant Mol.Gen. NAIST)

PL046 一細胞発光イメージングによる細胞概日振動子の性質推定

村中智明¹, 小山時隆^{1,2} (¹京都大・理・植物, ²科学技術振興機構・さきがけ)

PL047 Localization analysis of methionine synthase of *Cassia obtusifolia* by using tobacco BY-2 transformants

Yuki Otsuka, Shoko Hamaguchi, Nobuyuki Kanzawa (Fac. of Sci. and Tech., Sophia Univ.)

PL048 The ATPase mediated intramolecular feedback awards essential circadian characteristics to KaiC in *Synechococcus elongatus* PCC7942.

Naoki Takai^{1,2,3}, Kumiko Miwa^{2,3}, Yasuhiro Onoue^{2,3}, Yoriko Murayama^{2,3}, Takao Kondo^{2,3} (¹Grad.Sch. Nanobio., Yokohama City Univ., ²Div. Biol Sci, Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ., ³CREST, JST)

■ 胚発生, 細胞分化

PL049 Evolutionary Insights into the *RKD* Gene Function in the Development of Land Plants

Satoshi Koi¹, Kimitsune Ishizaki², Takashi Hashimoto¹, Takayuki Kohchi², Keiji Nakajima^{1,3} (¹Grad. Sch. of Bio. Sci., NAIST, ²Grad. Sch. of Biost., Kyoto Univ., ³PRESTO)

PL050 イネ球状型胚発生突然変異体 *globular embryo 4 (gle4)* の解析

石本聖絵, 八木陽也, 佐藤豊 (名大院・生命農)

■ 種子形成, 休眠, 発芽

- PL051 発光レポーターを使用した種子成熟プログラム抑制機構の解析
河合都妙¹, 鶴飼聖子², 御堂育子¹, 近藤有里², 前尾健一郎², 小内清³, 石浦正寛³, 中村研三¹ (¹中部大・応用生物,
²名大院・生命農・生化, ³名古屋大・遺伝子)
- PL052 海生種子植物アマモの種子発芽時に発現する遺伝子の解析
土橋昇平¹, 板東由希子¹, 高碩敏², 塩田肇¹ (¹横浜市立・院・生命ナノシステム科学, ²Eugentech Research Center)
- PL053 シロイヌナズナ種子における、高温による植物ホルモン作用制御に関わる遺伝子の探索
網野春菜, 鍛政徳, 森田萌, 塩澤快樹, 今村茜, 渡邊飛鳥, 川上直人 (明大・農)
- PL054 シロイヌナズナ種子油脂合成遺伝子の発現活性化に関わる DREB サブファミリー転写因子
伊藤節嗣¹, 河合都妙², 松本貴之¹, 前尾健一郎¹, 中村研三² (¹名大院・生命農・生物化学, ²中部大・応用生)
- PL055 シロイヌナズナのグリセロール 3-リン酸輸送体候補タンパク G3Pp4 は種子貯蔵脂質の蓄積に関与する
河合博光¹, 石川寿樹¹, 是枝晋², 川合真紀¹, 大西純一¹ (¹埼玉大・院・理工, ²埼玉大・科分セ)

■ 栄養器官の発生・分化

- PL056 環境に応答して葉形を変化させる植物ニューベキア(*Neobeckia aquatica*)を用いた植物ホルモンの網羅的定量解析
中山北斗¹, 小嶋美紀子², 榎原均², 木村成介¹ (¹京産大・総合生命, ²理研・PSC)
- PL057 2次元細胞格子モデルの構築と葉の形態形成への適用
藤田浩徳¹, 川口正代司^{1,2} (¹基礎生物学研究所・共生システム, ²総研大・生命科学)
- PL058 ANGUSTIFOLIA は種子植物およびコケ植物において細胞の極性伸長に関わっている
橋田芳和¹, 武智克彰¹, 西来路史匡², 瀧尾進³, 塚谷裕一⁴, 高野博嘉^{1,5} (¹熊大・院・自然科学, ²熊大・理, ³熊大・沿岸域, ⁴東大・院・理, ⁵熊大・バイオ)
- PL059 A role of VLCFAs for rice shoot development
Takafumi Akiba¹, Fumiko Kimura¹, Mayu Ishibashi¹, Chihiro Moriya², Katsutoshi Tsuda³, Nori Kurata^{3,4}, Kiyotaka Nakagawa¹, Yukihiro Ito¹ (¹Grad. Sch. Agri., Univ. Tohoku, ²Sandai Sirayuri Gakuen High School, ³Plant. Genet. Lab., Natl. Inst. Genet, ⁴Life Sci., Sokendai)
- PL060 シロイヌナズナのサーモスペルミン欠乏変異による矮性表現型を抑制する変異 sac の原因遺伝子の同定
福高弘子¹, 河野恵理¹, 坂本智昭², 本瀬宏康¹, 倉田哲也², 高橋卓¹ (¹岡山大・院・自然科学, ²奈良先端大・バイオ)
- PL061 NOPPERABO1 は細胞膜に局在し、ゼニゴケ気室の発生初期段階を制御する
水谷未耶¹, 石崎公庸¹, 増田晃秀¹, 嶋村正樹², 西浜竜一¹, 河内孝之¹ (¹京大・院・生命, ²広島大・院・理)
- PL062 側根形成能が顕著に低下するシロイヌナズナ *fewer roots* 変異体のサプレッサー変異体の単離と解析
池上聡, 奥村謙一, 郷達明, 豊倉浩一, 三村徹郎, 深城英弘 (神戸大・院・理)
- PL063 Searching for the Leaf-shape-controlling Genes Downstream of AS1 & AS2 and its modifiers
Pratiwi Prananingrum¹, Yoko Matsumura¹, Nanako Ishibashi¹, Shoko Kojima², Hiro Takahashi², Chiyoko Machida², Yasunori Machida¹ (¹Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ., Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya 464-8602, ²Grad. Sch. Biosci. Biotech., Chubu Univ., 1200 Matsumoto-cho, Kasugai, Aichi 487-8501)

■ 生殖器官の発生・分化

- PL064 A Molecular Framework for Auxin-mediated Initiation of Flower Primordia
Nobutoshi Yamaguchi¹, Miin-Feng Wu¹, Cara Winter¹, Markus Berns², Staci Nole-Wilson³, Ayako Yamaguchi¹, George Coupland², Beth Krizek³, Doris Wagner¹ (¹Dept. of Biol., Upenn, ²Dept. of Plant Dev., MPI, ³Dept. of Biol. Sci., USC)
- PL065 トレニアクラス B 遺伝子の共発現および共抑制による花器官の形状変化
佐々木克友, 山口博康, 間竜太郎, 大坪憲弘 (農研機構・花き研)
- PL066 雌性配偶体の経時観察と構成細胞の機能獲得における細胞間相互作用の解析
須崎大地¹, 武内秀憲¹, 椎名恵子¹, 東山哲也^{1,2,3} (¹名大院・理, ²JST・ERATO, ³名大・WPI-ITbM)
- PL067 花粉表面のエキシン構造の形成と花粉四分子の分離に異常をきたすシロイヌナズナ *kaonashi20* 突然変異体のクローニング
西脇万理恵, 鈴木俊哉, 石黒澄衛 (名大院・生命農)

■ 老化・細胞死

- PL068 シロイヌナズナにおけるサーチュイン遺伝子の発現変化におけるイオン結合性水素化金属への依存性について
及川胤昭¹, 植田勇人², 渡嘉敷尚子², 金丸愛², 小島俊男³, 渡辺弘恵¹, 菅野晶子¹ (1(株)TAANE, 2(株)バイオス, 3浜松医科大学 実験実習機器センター)
- PL069 水素化金属がもたらす植物への影響と可能性
菅野晶子, 渡辺弘恵, 及川胤昭 ((株)TAANE)

■ 成長制御

- PL070 栄養シグナルによる植物ホルモン代謝制御を介した側枝形成
田茂井政宏^{1,2}, 大鳥久美^{1,2}, Daniel Padilla-Chacon^{1,2}, 重岡成^{1,2} (1近畿大・農・バイオ, 2JST,CREST)
- PL071 シロイヌナズナの *TPR5* の根の伸長における役割
反田直之, 坂本卓也, 藤原徹 (東大院・農)
- PL072 Termination of ploidy-dependent cell growth is transcriptionally regulated through an active developmental mechanism during plant cell morphogenesis
Christian Breuer¹, Kengo Morohashi², Ayako Kawamura¹, Naoki Takahashi³, Takashi Ishida³, Masaaki Umada³, Erich Grotewold², Keiko Sugimoto¹ (1RIKEN, 2The Ohio State University, 3NAIST)
- PL073 苔類ゼニゴケにおける miR156 および SBP 型転写因子の解析
山口礼子¹, 宮下結衣¹, 吉川学², 酒井友希¹, 石崎公庸¹, 河内孝之¹, 荒木崇¹ (1京大院・生命, 2生物資源研究所)
- PL074 細胞伸長を制御する tri-antagonistic bHLH system
池田美穂^{1,2}, 藤原すみれ¹, 光田展隆¹, 高木優^{1,3} (1産総研・生物プロセス, 2日本学術振興会特別研究員RPD, 3埼玉大・環境科学)
- PL075 シロイヌナズナの低温応答に対するアスコルビン酸とグルタチオンの影響
保里拓樹¹, 洲口幸大², 佐久間洋², 井上雅裕² (1愛媛大・理・生物, 2愛媛大・院・理工・生物)

■ 植物ホルモン・成長調節物質

- PL076 シロイヌナズナ NRT1.2 の ABA および硝酸輸送における機能解析
菅野裕理, 神谷勇治, 瀬尾光範 (理研・PSC)
- PL077 iP 型サイトカイニンと tZ 型サイトカイニンの生理機能の違い
木羽隆敏, 小嶋美紀子, 榊原均 (理研・PSC)
- PL078 シロイヌナズナ切断花茎の組織癒合におけるジャスモン酸と RAP2.6L 転写因子の働き
朝比奈雅志¹, 清水美甫², Weerasak Pitaksaringkarn², 山口信次郎³, 神谷勇治⁴, 軸丸裕介^{1,4}, 横田孝雄¹, 佐藤忍² (1帝京大・理工・バイオ, 2筑波大・生命環境, 3東北大・生命科学, 4理研・PSC)
- PL079 ケミカルツールによるオーキシン分布の可視化に関する研究
中村昌一¹, 福永紫穂¹, 古谷将彦², 野崎浩¹, 青山卓史³, 林謙一郎¹ (1岡山理大・院・生物化学, 2奈良先端大・バイオサイエンス, 3京大・化学研究所)
- PL080 新規作用点を有するオーキシン生合成阻害剤の探索
添野和雄¹, 山崎千秋², 喜久里貢², 成川恵², 佐藤明子², 国土祐未子¹, 石井貴広¹, 浅見忠男³, 嶋田幸久² (1農研機構・近中四農研, 2横浜市大・木原生研, 3東大院・農生科・応生化)
- PL081 OPDA のシグナル伝達機構解明を目的としたシロイヌナズナ変異体の単離と解析
佐藤雅典¹, 戸梶賀仁¹, 永野惇^{2,3}, 西村いくこ⁴, 林誠⁵, 西村幹夫⁵, 太田啓之⁶, 増田真二⁶ (1東工大・院・生命理, 2京大・生態研センター, 3JST・さががけ, 4京大・院・理・植物, 5基生研・細胞生物, 6東工大・バイオセンター)
- PL082 シロイヌナズナ *miz1* の抑圧突然変異体 *mzp1* の単離
岩田悟¹, 内田真弓¹, 小林啓恵¹, 宮沢豊², 藤井伸治¹, 高橋秀幸¹ (1東北大・院・生命科学, 2山形大・理・生物)
- PL083 ボカシ肥料中から単離された発根促進物質フェニル乳酸はトリプトファンと協働作用を示す
眞木祐子¹, 副島洋¹, 北村亨¹, 杉山民二², 綿引雅昭³, 山口淳二³ (1雪印種苗(株)技術研究所, 2明大・農芸化学, 3北大院・理)
- PL084 ゼニゴケ配偶体発生におけるオーキシンを介した転写制御の役割
加藤大貴, 石崎公庸, 河内孝之 (京大・院・生命)

- PL085 Actin isovariant ACT7 controls root meristem development through modulating auxin gradient regulated hormonal cross talk
Takahiro Numata¹, Muthugapatti Kandasamy², Richard Meaghe², Abidur Rahman¹ (¹Cryobiofrontier Research Center, Faculty of Agriculture, Iwate University, ²Department of Genetics, Division of Life Sciences Complex, University of Georgia)
- PL086 低窒素条件下での葉色変化におけるアブシジン酸およびサイトカイニンの影響～活性酸素および糖の蓄積の観点から～
岡真理子¹, 川上翔², 田中浄¹ (¹鳥取大・農, ²鳥取大院・農)
- PL087 ジャスモン酸応答性遺伝子 *CHJ* の機能解析
齊藤洗¹, 増田真二^{1,2}, 松本尚樹⁴, 浜本晋⁴, 内海知弥¹, 陳静¹, 金森美有¹, 関本(佐々木)結子³, 下嶋美恵^{1,2}, 及川貴也⁵, 石丸泰寛⁵, 上田実⁵, 神谷勇治³, 瀬尾光範³, 魚住信之⁴, 太田啓之^{1,2} (¹東工大院・生命理工, ²東工大・バイオセンター, ³理研・PSC, ⁴東北大院・工, ⁵東北大院・理)

■ その他 (発生・分化・成長)

- PL088 Molecular Phylogeny and Structural Divergence of the *EPF/EPFL* Gene Family
Naoki Takata¹, Kiyonobu Yokota², Shinya Ohki³, Masashi Mori⁴, Toru Taniguchi^{1,5}, Manabu Kurita^{1,5} (¹Forest Bio-Res. Cent., Forest. Forest Products Res. Inst., ²Grad. Sch. of Med. Sci., Kanazawa Univ., ³Cent. for Nano Mater. and Technol., Japan Adv. Inst. of Sci. and Technol., ⁴Res. Inst. for Biores. Biotech., Ishikawa Pref. Univ., ⁵Forest Tree Breed. Cent., Forest. Forest Products Res. Inst.)

■ 細胞周期・分裂

- PL089 Identification and characterization of factors interacting with SOG1, a key transcription factor in DNA damage response
Nobuo Ogita¹, Satoru Nakagami¹, Yoko Okushima¹, Kaoru Yoshiyama², Masaaki Umeda^{1,3} (¹Grad. Sch. of Biol. Sci., NAIIST, ²Fac. of Life Sci., Kyoto Sangyo Univ., ³JST, CREST)
- PL090 Functional analysis of R1R2R3-Myb proteins in genotoxic stress response
Poyu Chen¹, Masaki Ito², Masaaki Umeda^{1,3} (¹NAIIST, ²Nagoya University, ³JST, CREST)
- PL091 DnaA に依存しないシアノバクテリアの DNA 複製開始機構
大林龍胆, 渡辺智, 千葉櫻拓, 吉川博文 (東農大・バイオ)
- PL092 植物の細胞質分裂を制御する NACK1 と相互作用する PP2C 様プロテインホスファターゼの解析
笹部美知子¹, 南明希², 中野理恵², 町田泰則² (¹弘前大・農生・生物, ²名大・院・理・生命)

■ オルガネラ

- PL093 シロイヌナズナにおける RelA/SpoT ホモログ RSH を介した代謝制御
朴木里奈¹, 前川未来翔¹, 及川彰², 齊藤和季^{2,3}, 太田啓之⁴, 増田真二⁴ (¹東工大院・生命理工, ²理研・植物科学センター, ³千葉大院・薬, ⁴東工大・バイオセンター)
- PL094 イネ CYO1 (子葉特異的葉緑体形成因子) ホモログの解析
中原恭俊, 水谷春香, 村中厚子, 渡邊俊介, 坂本敦, 島田裕士 (広島大学院・理)
- PL095 LC-ESI-MS/MS を用いたシロイヌナズナにおける緊縮応答因子 ppGpp の定量
井原雄太¹, 朴木里奈¹, 太田啓之^{1,2}, 増田真二^{1,2} (¹東京工業大学・生体システム, ²東京工業大学・バイオセンター)
- PL096 ペルオキシソーム局在異常変異体 *peup4* の解析
及川和聡¹, 柴田美智太郎¹, 近藤真紀¹, 真野昌二¹, 林誠¹, 吉本光希², 大隅良典³, 西村幹夫¹ (¹基生研 細胞生物, ²INRA, ³東工大 総合研究院)
- PL097 前駆体 tRNA のプロセシングに働く PPR タンパク質
杉田千恵子¹, 田中惟睦¹, 米谷一樹¹, 香村吉洋¹, 松本貴嗣², 吉川博文^{2,3}, 杉田護¹ (¹名古屋大・遺伝子, ²東京農大・ゲノム解析セ, ³東京農大・応生科・バイオ)
- PL098 ヒメツリガネゴケの新規 PLS-type PPR タンパク質の同定と機能解析
二瀬瑞穂, 片山博文, 杉田護 (名大・遺伝子)
- PL099 シズン核コードシグマ因子 SIG2 による葉緑体フィコビリソーム遺伝子群の転写活性化
藤井岳^{1,2}, 今村壮輔², 華岡光正¹, 田中寛^{1,2} (¹千葉大・園芸, ²東工大・資源研)
- PL100 シロイヌナズナオートファジー欠損変異株 *peup1* では不良ペルオキシソームが蓄積する
柴田美智太郎^{1,2}, 及川和聡¹, 真野昌二^{1,2}, 近藤真紀¹, 吉本光希³, 大隅良典⁴, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総研大・生命科学, ³INRA, ⁴東工大・統合研究院)

■ 細胞骨格

- PL101 オーキシン及びジベレリン処理時のアズキ上胚軸における細胞質表層微小管とアクチンフィラメントの局在及び CH ドメインを持つキネシン様タンパク質の発現
井上瞳, 金田剛史 (愛媛大院・理工)

■ 細胞壁

- PL102 トマトの落花・落果期における離層の細胞壁多糖分布の変化
寺尾梓, 佐藤忍, 岩井宏暁 (筑波大・生命環境)
- PL103 スギ懸濁培養細胞における一次壁セルロースの構造解析
掛川弘一¹, 戸川英二¹, 伊ヶ崎知弘² (1森林総研・バイオマス化学, 2森林総研・生物工学)
- PL104 トマト果実成熟過程におけるキシラン・キシログルカン代謝の変化
瀧沢彩水, 兵頭洋美, 和田加奈子, 佐藤忍, 岩井宏暁 (筑波大・生命環境)
- PL105 カルシウム欠乏に感受性の高まったシロイヌナズナ変異株の細胞壁多糖組成の解析
吉田亮祐¹, 平野朋子¹, 神谷岳洋¹, 榎本裕介¹, 重信秀治², 山口勝司², 山上睦³, 藤原徹¹ (1東大院・農学生命科学, 2基生研, 3財・環境技術研)
- PL106 植物のホウ素要求量を低下させる遺伝子の同定
福岡健¹, 藤原徹², 三輪京子^{3,4} (1北大院・環境, 2東大院・農, 3北大・創成, 4JST・さきがけ)
- PL107 いもち病菌に由来する植物細胞壁糖鎖の分解・転移酵素
高橋真智子¹, 吉岡康一², 今井友也², 渡邊隆司², 杉山淳司², 竹田匠¹ (1岩手生物工学研究センター, 2京都大学・生存圏研究所)

■ 小胞輸送

- PL108 シロイヌナズナのクラスリン AP 複合体と積荷タンパク質との相互作用の解析
松波絵里香¹, 石川翔太¹, 山内淳司², 中川強³, 地阪光生¹, 長屋敦¹, 横田一成¹, 西村浩二³ (1島根大・生物資源, 2国立成育医療セ研・薬剤治療・分子薬理, 3島根大・総科セ・遺伝子)

■ 転写制御

- PL109 シロイヌナズナ RPOTmp の光ストレス応答における機能
山口泰広¹, 李棟梁¹, 野村裕也², 宇野知秀¹, 山形裕士¹, 金丸研吾¹ (1神戸大・院・農, 2神戸大・院・先端融合)
- PL110 The amount of synthesized RBCS protein up-regulates *rbcl* mRNA level for synthesis of Rubisco holoenzyme in rice
Yuji Suzuki, Amane Makino (Grad. Sch. of Agr. Sci., Tohoku Univ.)
- PL111 グルタチオン処理をしたシロイヌナズナの遺伝子発現解析
大野隆史¹, 高部圭司¹, 岩崎(葉田野)郁², 小川健一^{2,3} (1京大院・農, 2岡山生物研, 3CREST・JST)
- PL112 シロイヌナズナのリンゴ酸トランスポーター *AtALMT1* の発現制御解析
杉本美貴¹, 小林佑里子¹, 小林安文², 井内聖³, 小林正智³, 小山博之¹ (1岐大応生, 2岐大連農, 3理研BRC)
- PL113 WRI1 の種子登熟過程における発現制御機構の解析
米野瑠璃子¹, 永井李奈¹, 石黒澄衛¹, 中村研三², 前尾健一郎¹ (1名大院・生命農, 2中部大・応用生物)
- PL114 ヒメツリガネゴケの硝酸イオン輸送体遺伝子 *NRT2* の発現解析
能手良佳¹, 小澤藍子¹, 小内清^{2,3}, 辻本良真¹, 高谷信之¹, 前田真一¹, 石浦正寛^{2,3}, 小俣達男¹ (1名大・院生命農, 2名大・遺伝子実験施設, 3JST先端計測)
- PL115 The Dark-induced Transcriptional Activation Mechanism of *gifA/B* in *Synechococcus elongatus* PCC 7942
Ryo Kashima¹, Mitsumasa Hanaoka¹, Kan Tanaka^{1,2} (1Graduate School of Horticulture, Chiba University, 2Chemical Resources Laboratory, Tokyo Institute of Technology)

■ 転写後制御

- PL116 気孔開閉制御能を持つ新規転写因子の解析
永利友佳理¹, 光田展隆¹, 井上晋一郎², 久保明弘³, 木下俊則², 瀬尾光範⁴, 佐治光³, 高木優^{1,5} (1産総研・生物プロセス, 2名古屋大・院理, 3環境研, 4理研・PSC, 5埼玉大・環境科学)

- PL117 Analysis of the translational control mechanism on *Arabidopsis rbcS* mRNAs
Maki Yukawa^{1,2}, Masahiro Sugiura^{1,2} (¹Grad. Sch. Nat. Sci., Nagoya City Univ., ²Cent. Gene Res., Nagoya Univ.)
- PL118 シロイヌナズナ *CGSI* 遺伝子の転写後制御機構におけるリボソーム出口トンネルの解析
大橋悠文¹, 尾上典之², 田島陽子¹, 森本恭子¹, 青野志郎³, 内藤哲^{2,3} (¹北大・農, ²北大・院生命, ³北大・院農)
- PL119 タバコ葉緑体 *rps16* mRNA の翻訳抑制因子の探索
中邨真之^{1,2}, 杉浦昌弘^{1,2} (¹名市大・システム自然, ²名大・遺伝子)

■ エピジェネティック制御

- PL120 Optimization of Chromatin Immunoprecipitation for Seasonal Analysis of Histone Modifications in a Natural Plant Population.
Haruki Nishio¹, Atsushi Nagano¹, Diana Buzas², Hiroshi Kudoh¹ (¹Center for Ecological Research, Kyoto University, ²Nara Institute of Science and Technology)

■ タンパク質修飾・分解

- PL121 環境ストレス応答におけるシロイヌナズナ 26S プロテアソームサブユニット RPT2a の機能解析
佐古香織¹, 山口淳二², 関原明¹ (¹理研PSC・植物ゲノム発現, ²北大・院理)
- PL122 Arabidopsis DOLICHOL KINASE involved in ER stress tolerance
 Chia-En Chen¹, Kazue Kanehara^{1,2} (¹Institute of Plant and Microbial Biology, Academia Sinica, ²Muroran Institute of Technology)
- PL123 シロイヌナズナ SUMO E3 ligase MMS21/HPY2 と SIZ1 の発生制御に関する機能分化
石田喬志^{1,2}, 吉村美香¹, 三浦謙治³, 杉本慶子¹ (¹理研・PSC, ²NAIST・バイオ, ³筑波大・生命環境)
- PL124 タバコの葉に含まれるアラビノガラクトサン糖鎖を有する新規蛋白質の解析
奥田優¹, 森口亮², 松林嘉克³, 松岡健^{1,2,4} (¹九州大・院・生資環, ²九州大・院・農, ³基生研 細胞間シグナル研究部門, ⁴九州大・生物環境利用推進センター)

■ タンパク質・酵素

- PL125 Suppression of 12S globulin gene expression promotes oil production and seed yield in *Arabidopsis thaliana*
Kazumasa Kudo, Yuki Fujiki, Ikuo Nishida (Grad. Sch. of Sci. Eng., Saitama Univ.)

■ 糖質・脂質

- PL126 緑藻 *Chlamydomonas reinhardtii* における Monogalactosyldiacylglycerol 合成酵素変異株の作出と解析
大島由衣¹, 増田華子¹, 堀孝一², 下嶋美恵², 太田啓之^{2,3} (¹東工大・院・生命理工, ²東工大・バイオセンター, ³JST・CREST)
- PL127 Physiological Analysis of Overexpression Mutant of Type B MGDG Synthase in *Arabidopsis*
Masato Murakawa¹, Yuichi Shimomura¹, Koichi Kobayashi³, Koichiro Awai⁴, Mie Shimojima², Hiroyuki Ohta² (¹Graduate School of Bioscience and Biotechnology, Tokyo Tech., ²Center for Biological Resources and Informatics, Tokyo Tech., ³Graduate School of Arts and Science, Tokyo Univ., ⁴Division of Global Research Leaders, Shizuoka Univ.)
- PL128 緑藻 *Botryococcus braunii* B 品種の脂質・多糖の生産と蓄積
宇野由紀¹, 鈴木玲子², 伊藤奈央子¹, 鍵和田聡², 西井一郎³, 野口哲子² (¹奈良女大・院・人間文化, ²奈良女大・理・生物科学, ³Temasek Life Sciences Laboratory Singapore)
- PL129 リン欠乏時の膜脂質転換に関わる新規因子の探索
園部耕平¹, 成瀬孝史¹, 沼田光紗¹, 下嶋美恵², 太田啓之² (¹東工大・院・生命理, ²東工大・バイオセンター)
- PL130 Mechanisms of triacylglycerol accumulation in *Chlamydomonas reinhardtii*
Atsushi Sato¹, Rie Matsumura¹, Naomi Hoshino¹, Mikio Tsuzuki^{1,2}, Norihiro Sato^{1,2} (¹TUPL. Life science, ²JST,CREST)

■ 二次代謝

- PL131 タバコ NCS1 型トランスポーター Nt-T408 のクローニングと機能解析
土反伸和^{1,2}, 南翔太¹, 宮坂萌菜¹, 林田南帆¹, Alain Goossens³, Dirk Inze³, 守安正恭¹, 矢崎一史² (¹神薬大・生薬, ²京大・生存研, ³Ghent University)

- PL132 ムラサキにおけるポリフェノールオキシダーゼ LePPO1 の解析
高野祐希¹, 山本恭子¹, 棟方涼介¹, 杉山暁史¹, 佐々木佳葉子¹, 小原一朗¹, 山本浩文², 矢崎一史¹ (1京都大・生存研, 2東洋大・生命科学)
- PL133 メチルジャスモン酸によるハナビシソウ *bHLH1* の発現誘導とイソキノリンアルカロイド生合成
島田友恵, 本村幸也, 山田泰之, 小山知嗣, 佐藤文彦 (京大院・生命)
- PL134 ツバキ科植物におけるモチーフ B' メチルトランスフェラーゼの構造と機能
金澤志保¹, 三木彩雅², 北尾直子¹, 水野幸一³, 谷川奈津⁴, 加藤美砂子^{1,2} (1お茶の水大・院・ライフサイエンス, 2お茶の水大・理・生物, 3秋田県立大・生物資源, 4農研機構・花き研)
- PL135 花粉特異的に存在するシロイヌナズナ・フラボノール高次配糖化酵素遺伝子の機能同定
菅原聡子¹, 神原圭子^{1,2}, 中林亮¹, 小柳美寿々³, 峠隆之¹, 鈴木実¹, 伊藤卓也⁴, 北島満里子³, 高山廣光³, 齊藤和季^{1,3} (1理研・PSC, 2横浜市立大院・生命ナノ, 3千葉大院・薬, 4理研・基幹研・ケミカルバイオロジー)
- PL136 ナス科ステロイド生合成に対するメチルジャスモン酸の及ぼす影響
大山清^{1,2}, 鈴木優志^{2,3}, 澤井学², 齊藤和季^{2,4}, 村中俊哉^{2,5} (1東工大院・理工, 2理研PSC, 3横市大・木原生研, 4千葉大院・薬, 5大阪大院・工)

■ 細胞内輸送・蓄積・分泌

- PL137 シロイヌナズナの Munc13 オルソログ PATROL1 は H⁺-ATPase の細胞膜への輸送を媒介することにより気孔開孔を促進する
橋本(杉本)美海¹, 桧垣匠^{2,3}, 八丈野孝⁴, 永見綾子¹, 入江真理¹, 藤見美穂¹, 宮本愛¹, 秋田佳恵², 祢宜淳太郎¹, 白須賢⁴, 馳澤盛一郎^{2,3}, 射場厚¹ (1九大・院・理, 2東大・院・新領域, 3JST 先端計測, 4理研・PSC)

■ 吸収・転流・蒸散

- PL138 同位体顕微鏡システムを用いたシロイヌナズナ組織中のハウ素の直接可視化手法の確立
小笠原希実¹, 坂本直哉², 伊藤利章³, 坂本尚義^{2,4}, 内藤哲^{1,5}, 高野順平¹ (1北大・院農, 2北大・創成・III, 3北大・生物組織構造解析センター, 4北大・院理, 5北大・院生命)

■ 生体膜・イオン輸送

- PL139 ミトコンドリア機械受容チャネル MSL1 の解析
艾原佐紀¹, 原田尚実¹, 市川美恵¹, 古市卓也², 椎名隆¹ (1京府大・生命環境, 2名大・エコトピア)
- PL140 マグネシウム欠乏処理が植物根のマグネシウム吸収速度に与える影響—放射線トレーサーを利用した解析—
田野井慶太郎¹, 小林奈通子¹, 齊藤貴之¹, 鎌田梨沙¹, 岩田鍊², 鈴木寿³, 中西友子¹ (1東大院・農, 2東北大学・CYRIC, 3放医研)
- PL141 Characterization of loss-of-function mutations in the *HKTI;5* gene encoding a Na⁺ transporter in rice (*Oryza sativa*)
Kei Suzuki¹, Tatsuhiko Kashiwagi¹, Naoki Yamaji², Gynheung An³, Jian Feng Ma², Tomoaki Horie¹ (1Division of Applied Biology, Faculty of Textile Science and Technology, Shinhu University., 2Plant Stress Physiology, Institute of Plant Science and Resources, Okayama University., 3Crop Biotech Institute, Kyung Hee University.)
- PL142 イネ由来ケイ酸輸送体 Lsi1 の発現応答およびその制御機構の解析
三谷奈見季, 山地直樹, 馬建鋒 (岡山大・植物研)
- PL143 Role of plasma membrane sucrose transporter in growth and aluminum response in tobacco cells
Muhammad Sameeullah, Takayuki Sasaki, Yoko Yamamoto (Ins. Plant Sci. Resources, Okayama Univ.)
- PL144 シロイヌナズナの機械受容チャネル MCA1 および MCA2 の欠損株の新たな表現型
中野正貴, 望月華菜子, 飯田秀利 (東京学芸大・教育・生命科学)
- PL145 H⁺-ピロホスファターゼはシロイヌナズナの正常な成長に必須である
浅岡真理子¹, 瀬上紹嗣¹, Ali Ferjani², 前島正義¹ (1名大院・生命農, 2東京学芸・教育・生命)

■ その他 (遺伝子発現・代謝・輸送)

- PL146 シロイヌナズナ NADK2 過剰発現イネ植物体における生長特性
刑部敬史¹, 恩田弥生², 姜振祥³, 平子理沙¹, 内宮博文⁴, 川合真紀^{1,4} (1埼玉大・院・理工, 2山形大・農・食料生命, 3東大・院・理学, 4埼玉大・環境センター)

- PL147 カビ臭生成シアノバクテリアの遺伝子発現及び代謝解析
柿本真之^{1,2}, 石川寿樹¹, 宮城敦子³, 齊藤和晃², 井上豊², 川合真紀^{1,3} (1埼玉大・理工, 2さいたま市健康科学研究センター, 3埼玉大・環科研)

■ 情報伝達

- PL148 機能誘導系を利用した転写因子過剰発現系統より単離した青色光低感受性変異体の解析
嶋田勢津子¹, 近藤陽一^{1,2}, 吉積毅¹, 岡義人¹, 松井敬子¹, 堀井陽子¹, 栗山朋子¹, 川島美香¹, 長谷川由果子¹, 松井南¹ (1理研・PSC, 2関東学院・工・物質生命)

■ 光受容体・光応答

- PL149 葉緑体の膜結合における CHUP1 の役割
高松秀安, 孔三根, 和田正三 (九大・院理)
- PL150 シアノバクテリアの BLUF タンパク質 PixD の光シグナル伝達機構とその光遺伝学的応用
堀田淑坤¹, 中谷友紀², 佐藤諒一², 太田啓之¹, 田中幹子², 増田真二^{1,3} (1東工大・バイオセンター, 2東工大・生命理工, 3JST・さきがけ)
- PL151 シロイヌナズナにおける光屈性情報伝達機構の空間的解析
山本和彦¹, 相原悠介², 鈴木友美¹, 長谷あきら¹ (1京大院・理, 2基生研・環境光生物)
- PL152 苔類ゼニゴケにおける青色光受容体フォトロピンが関与する葉緑体光定位運動の解析
小松愛乃¹, 芦原悠紀子¹, 坪井秀憲², 末次憲之², 石崎公庸¹, 西浜竜一¹, 和田正三², 河内孝之¹ (1京大・生命科学, 2九州大・院理)
- PL153 苔類ゼニゴケにおける転写因子 PIF を介した赤色光シグナル伝達機構
井上佳祐, 石崎公庸, 西浜竜一, 河内孝之 (京大院・生命科学)
- PL154 シロイヌナズナ FIB5 の光ストレス応答における役割
石井優実, 畠山真由美, 大坪蘭子, 田村典明 (福岡女子大・人間環境・環境理)
- PL155 シロイヌナズナ芽生えの脱黄化応答におけるメタボローム解析
小塚俊明¹, 澤田有司^{2,3}, 平井優美^{2,3}, 高橋勝利⁴, 長谷あきら¹ (1京大院・理・植物, 2理研・植物科学研究センター, 3JST・CREST, 4産総研・計測フロンティア研究部門)
- PL156 *Synechocystis* sp. PCC6803 の光合成-解糖系酵素遺伝子の発現調節に関わる複数の調節系
岡田克彦^{1,2}, 長島祥晃¹, 堀井瑛介¹, 都筑幹夫^{1,2} (1東薬大・生命, 2CREST)

■ レドックス制御

- PL157 葉緑体ストロマにおける m-type チオレドキシンの生理機能の解析
桶川友季, 本橋健 (京都産大・総合生命)
- PL158 クラミドモナス走光性符号のレドックス調節
持地翔太¹, 大西紀和², 皆川純², 神谷律^{1,3}, 若林憲一⁴ (1東京大学大学院・理学系研究科, 2基礎生物学研究所・環境光生物学研究部門, 3学習院大学・理学部, 4東京工業大学・資源化学研究所)

■ 酸化ストレス

- PL159 酸化的シグナリングに関与する新奇転写因子群の同定と機能解析
野志昌弘¹, 問田英里², 岩井佑真², 岡本泰¹, 倉田竜也¹, 中村栄樹¹, 松田峻², 野坂亮太², 田茂井政宏^{1,2}, 丸田隆典³, 吉村和也⁴, 高木優^{5,6}, 石川孝博³, 重岡成^{1,2} (1近畿大・農・バイオ, 2近畿大院・農・バイオ, 3島根大・生資科・生命工, 4中部大・応生・食栄, 5産総研・生物プロセス, 6埼玉大・環境科学)
- PL160 *Euglena* ベルオキシレドキシニンアイソザイムの機能解析
玉木峻¹, 丸田隆典¹, 澤嘉弘¹, 重岡成², 石川孝博¹ (1島根大・生資科・生命工, 2近畿大院・農・バイオ)
- PL161 ウレイド化合物を蓄積するシロイヌナズナ変異株のストレス生理学的解析
高木紘, 渡邊俊介, 島田裕士, 坂本敦 (広島大院・理)

- PL162 オゾンによるイネの収量低下に対する *APO1* 遺伝子と植物ホルモンの関与
 塚原啓太^{1,2}, 澤田寛子², 河野吉久³, 森泉⁴, 玉置雅紀^{1,2} (1筑波大院・生命環境, 2国立環境研究所, 3電力中央研究所, 4岡山大・植物研)

■ 温度

- PL163 ICE1 相互作用因子 MYC67, 70, 71 は低温シグナルの負の調節因子として働く
 太田賢¹, 佐藤愛子¹, 野澤理恵子¹, 岡和², 多田安臣², Jian-Kang Zhu³, 三浦謙治¹ (1筑波大・生命環境, 2香川大・農, 3Dept. of Hort., Purdue Univ.)
- PL164 ダイズの環境ストレス応答に関与する転写因子 GmDREB1 ファミリーの機能解析
 渡邊慶太郎¹, 城所聡¹, 大堀鉄平¹, 森脇崇¹, 溝井順哉¹, 圓山恭之進², 小平憲祐², 篠崎一雄³, 篠崎和子^{1,2} (1東大院・農学生命科学, 2国際農研・生物資源利用, 3理研・植物科学セ)
- PL165 高温ストレス誘導性遺伝子発現を制御するシロイヌナズナの転写因子 HsfA1 の新規相互作用因子の探索
 草壁和也¹, 溝井順哉¹, 石田哲也¹, 柳澤修一¹, 高橋史憲², 篠崎一雄², 篠崎和子^{1,3} (1東大院・農学生命科学, 2理研・植物科学セ, 3国際農研・生物資源利用)
- PL166 Transcriptome analysis of flowering and fruiting under the experimental warming in *Quercus serrata*
 Yuko Miyazaki¹, Yuki Monden¹, Tatsuro Nakaji², Tsutomu Hiura² (1Graduate School of Environmental and Life Science, Okayama Univ., 2Tomakomai Field Station, Hokkaido Univ.)
- PL167 植物はどの波長の光を利用して低温馴化を行うか
 今井裕之¹, 八嶽樹理¹, 河村幸男¹, 長谷あきら², 上村松生¹ (1岩手大・農・寒冷バイオ, 2京都大・院・理)
- PL168 変異体を用いた、低温馴化における植物ミトコンドリア機能の解析
 栗原志保, 松平洋明 (農業・食品産業総合研究機構 北海道農業研究センター)
- PL169 箱根大涌谷からの極限環境紅藻類シアニジウム、ガレリアの新規単離
 重信直人¹, 齋藤夏穂¹, 兼崎友², 渡辺智¹, 千葉櫻拓¹, 三角修己³, 黒岩常祥⁴, 吉川博文^{1,2} (1東京農業大・バイオ, 2東京農業大・ゲノムセンター, 3山口大・理, 4立教大・極限センター)
- PL170 ストレス誘導性転写因子 DREB2A の相互作用タンパク質 NF-YC10 はシロイヌナズナの高温ストレス特異的な応答に寄与する
 佐藤輝¹, 溝井順哉¹, 田中秀典¹, 圓山恭之進², 秦峰², 刑部祐里子¹, 篠崎一雄³, 篠崎和子^{1,2} (1東大院・農学生命科学, 2国際農研・生物資源利用, 3理研・植物科学セ)

■ 乾燥・水分・浸透圧

- PL171 ストレス応答制御因子 VOZ のヒメツリガネゴケにおける機能解析
 新田拓也¹, 佐藤雅彦³, 笠原賢洋² (1立命館大院・理工, 2立命館大院・生命, 3京都府大院・生命環境)
- PL172 ダイズの乾燥ストレス応答性転写因子 GmAREB3 の機能解析
 月居佳史¹, 藤田泰成^{2,3}, 関田佐知子¹, Nang Myint Phyu Sin Htwe², 吉田拓也¹, 小平憲祐², 城所聡¹, 中島一雄², 圓山恭之進², 篠崎一雄⁴, 篠崎和子^{1,2} (1東大院・農学生命科学, 2国際農研・生物資源利用, 3筑波大・生命環境, 4理研・植物科学セ)
- PL173 A study of Plant Aquaporin Inhibited by Metal Ions
 Shizuka Sasano, Mineo Shibasaka, Maki Katsuhara (IPSR, Okayama Univ.)
- PL174 A gene that helps resistance to drought stress in *Arabidopsis thaliana*
 Hiroe Imai¹, Masanori Tamaoki^{1,2} (1Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba, 2National institute for environmental studies)
- PL175 TRANSCRIPTS OF AUXIN/IAA-RESPONSE FACTORS AND CYTOKININ METABOLIC GENES IN TWO SOYBEAN CULTIVARS WITH CONTRASTING PHENOTYPES
 chien Ha^{1,2}, dung Le^{1,2}, Yasuko Watanabe¹, Uyen Tran¹, Son Tran¹ (1RIKEN Plant Science Center, RIKEN Yokohama Institute, Yokohama, Japan, 2Agricultural Genetics Institute (AGI), Vietnamese Academy of Agricultural Sciences (VAAS), Hanoi, Vietnam)
- PL176 Influence of low air-humidity and low root-temperature on water use, growth and aquaporin expression in rice plants
 Tsuneo Kuwagata¹, Junko Ishikawa-Sakurai², Hidehiro Hayash², Kiyoshi Nagasuga³, Keiko Fukush², Arifa Ahamed^{2,5}, Katsuko Takasugi², Maki Katsuhara⁴, Mari Murai-Hatano² (1National Institute for Agro-environmental Sciences, 2NARO Tohoku Agricultural Research Center, 3Mie University, 4Okayama University, 5Iwate University)

- PL177 種子特異的に発現するオオムギ TIP3;1 による水輸送活性の調節
宇都木繁子, 篠野静香, 柴坂三根夫, 且原真木 (岡山大・植物研)
- PL178 Improvement of plant water-stress avoidance by overexpression of *MIZU-KUSSEI1*, a gene responsible for root hydrotropism
Yutaka Miyazawa¹, Tepei Moriwaki², Mayumi Uchida², Akie Kobayashi², Nobuharu Fujii², Hideyuki Takahashi² (¹Fac. of Sci., Yamagata Univ., ²Grad. Schl. of Life Sci., Tohoku Univ.)

■ イオン・塩・金属

- PL179 Comparison between Field-Grown and *in Vitro*-Grown Alkaligrass (*Puccinellia airoides*) Roots at the High pH
Xue Zhang, Koji Nomura, Katsuyoshi Shimizu (Grad. Sch. of Life and Enviro. Sci., Univ. of Tsukuba)
- PL180 カドミウム高集積品種を用いた OsNRAMP5 発現抑制体の解析
高橋竜一¹, バシルクーラム¹, 石丸泰寛^{1,2}, 瀬野浦武志^{1,5}, 杉本和彦³, 小野和子³, 矢野昌裕³, 鈴木伸郎⁴, 藤巻秀⁴, 西澤直子^{1,5}, 中西啓仁¹ (¹東大院・農学生命科学, ²東北大・理, ³農業生物資源研究所, ⁴原子力機構・量子ビーム, ⁵川県立大・生物資源工学)
- PL181 シロイヌナズナ硫酸輸送体 SULTR1;2 のヒ素耐性への関与
西田翔¹, Guilan Duan², 大津直子³, 浦口晋平¹, 藤原徹¹ (¹東大院・農, ²中国科学院, ³農工大・農)
- PL182 海洋性珪藻の鉄応答転写制御機構の解析
吉永亮, 松井啓晃, 丹羽めぐみ, 松田祐介 (関学大・院・理工)
- PL183 塩生植物アッケシソウの新規耐塩性遺伝子の機能スクリーニング
中原由揮¹, 且原真木², 柴坂三根夫², 篠野静香², 小栗秀¹, 坂本光¹ (¹東農大・生物産業・生物生産, ²岡大・植物研)
- PL184 シロイヌナズナ *AtZIP13* の機能解析
藤田早紀¹, 河内美樹^{2,4}, 武内菜穂子³, 深尾陽一郎³, 富岡利恵², Kraemer Ute⁴, 前島正義² (¹名大・農, ²名大・生命農, ³奈良先・バイオ, ⁴Dept. of Plant Physiology, Bochum Univ.)
- PL185 ヨシ根におけるイオン輸送体様遺伝子の局所発現解析
佐藤毅治, 三輪睿太郎, 樋口恭子 (東農大院・農芸化学)
- PL186 シバ属野生種における塩ストレス処理による Na の排出と蓄積
山本昭洋¹, 阿久根遼², 増本崇人¹, 橋口正嗣³, 佐伯雄一¹, 明石良³ (¹宮崎大・農, ²宮崎大・院・農, ³宮崎大・フロンティア)
- PL187 シロイヌナズナにおけるユニークな亜鉛輸送体メンバー *AtMTP12* の発現解析
藤原崇志¹, 河内美樹², 森春樹¹, 中西洋一¹, 前島正義¹ (¹名大院・生命農, ²名大院・高等研究院)
- PL188 ラン色細菌 *Synechocystis* sp. PCC6803 における *lipidA* の排出タンパク質とホモログの *Slr2019* は酸性ストレス耐性に関与する
田原寛子¹, 松橋歩¹, 市川雄太¹, 内山純爾², 太田尚孝^{1,2} (¹東理大・理, ²東理大・総研・RNA)
- PL189 シロイヌナズナ低マグネシウム感受性株 (*kudo*) の単離と解析
裨谷岳洋², John Danku², 重信秀治³, 山口勝司³, 藤原徹^{1,4}, David Salt² (¹東大院・農, ²アバディーン大学, ³基生研, ⁴JST, CREST)
- PL190 ゼニゴケ発現系を用いた植物由来輸送体の輸送活性測定法の確立
佐々木明正¹, 石崎公庸², 山地直樹¹, 河内孝之², 馬建鋒¹ (¹岡山大・植物研, ²京都大)
- PL191 ラン藻 *Synechocystis* sp. PCC6803 のタリウム毒性に栄養条件が与える影響
中村好佑, 青木元秀, 熊田英峰, 藤原祺多夫 (東薬大・院・生命)
- PL192 アイスプラントの塩類集積性と地上部成長に対する異種金属陽イオンの影響
坪井雅人, 神原綾子, 佐久間洋, 井上雅裕 (愛媛大・理・生物)
- PL193 Influence of accumulated heavy metals on the metal accumulator *Gamblea innovans*
Misuzu Sakurai, Rie Tomioka, Chisato Takenaka (Bioagr., Nagoya Univ.)
- PL194 蒸散量の低下を介して葉の枯死に至るマグネシウム欠乏応答機構の解析
小林奈通子¹, 齊藤貴之¹, 大前芳美¹, 岩田鍊², 田野井慶太郎¹, 中西友子¹ (¹東大院・農, ²東北大・CYRIC)

■ 病害虫応答・傷害応答

- PL195 Detection Of A Quantitative Trait Locus For Resistance To The Parasitic Plant *Striga hermonthica* In Rice
Kiyosumi Hori¹, Alberto Martin-Sanz², Arnaud Boissard², Mamadou Cissoko², Jon Slate², Julie Scholes², Masahiro Yano¹ (¹Nat. Inst. of Agr. Sci., ²Univ. of Sheffield)

- PL196 イネの bZIP 型転写因子 OsTGAP1 による MEP 経路遺伝子 *OsDXS3* の転写制御機構の解析
宮本皓司¹, 松本貴嗣², 岡田敦¹, 中条哲也¹, 吉川博文^{2,3}, 渋谷直人⁴, 野尻秀昭¹, 山根久和⁵, 岡田憲典¹ (1東大・生物生産工学研究センター, 2東京農大・生物資源ゲノム解析センター, 3東京農大・応生科・バイオ, 4明大・農, 5帝京大・理工・バイオ)
- PL197 WIPK/SIPK 抑制植物においてはサリチル酸の蓄積に先行して病害抵抗性関連遺伝子の発現が傷害により誘導される
加藤新平¹, 朝倉信英², 小島知弥², 光原一朗³, 瀬尾茂美³ (1信州大・若手拠点, 2信州大院・農, 3農業生物資源研)
- PL198 イネのアレンオキシドサイクラゼ変異株の単離と、いもち病菌抵抗性におけるジャスモン酸類の役割
Michael Riemann¹, 芳賀健², 清水崇史³, 岡田憲典⁴, 安藤杉尋⁵, 望月進⁶, 西澤洋子⁶, 山内歌子⁶, Peter Nick¹, 矢野昌裕⁶, 南栄一⁶, 高野誠⁶, 山根久和⁷, 飯野盛利³ (1Botanical Institute, Molecular Cell Biology, Karlsruhe Institute of Technology, 2新潟大・理, 3大阪市大院・理, 4東大・生物工学セ, 5東北大・農, 6農生資研, 7帝京大・バイオ)

■ 植物微生物相互作用 (共生)

- PL199 ミヤコグサ *nin* 変異体の新規アレル *daphne* は過剰な感染糸を形成する
養老瑛美子^{1,2}, 寿崎拓哉^{1,2}, 川口正代司^{1,2} (1基生研・共生システム, 2総研大・生命科学)
- PL200 根寄生植物オロバンキの寄生段階別遺伝子発現
中野綾香, 尾形善之, 青木考 (大府大・生環)
- PL201 Tissue Specific RNA-Seq by Laser Capture Microdissection in the Parasitic Plant *Phtheirospermum japonicum*
Takanori Wakatake^{1,2}, Juliane K. Ishida^{2,3}, Kei Hashimoto², Kiminori Toyooka², Satoko Yoshida², Ken Shirasu^{1,2} (1Fac. of Sci., Univ. of Tokyo, 2RIKEN PSC, 3Fac. of Agr., Univ. of Tokyo)
- PL202 日本産ミドリゾウリムシ共生藻のマルトース放出機構への光の影響について
柴田あい¹, 笠原賢洋^{1,3}, 今村信孝^{1,2} (1立命館大・理工, 2立命館大・薬, 3立命館大・生命科学)

■ 植物微生物相互作用 (免疫)

- PL203 デュアル抵抗性蛋白質システムの分子育種への応用技術開発と新規耐病性作物の創製
鳴坂真理¹, 白須賢², 久保康之³, 白石友紀⁴, 畠山勝徳⁵, 平井正良⁶, 河本晃一⁶, 江面浩⁶, 七里吉彦^{7,9}, 田部井豊⁷, 高野義孝⁸, 鳴坂義弘¹ (1岡山生科研, 2理研PSC, 3京都府大・院生命環境, 4岡山大・院自然科学, 5野茶研, 6筑波大・院生命環境, 7生物資源研, 8京大・農, 9鳥取大・農)
- PL204 核膜孔複合体タンパク質 Nup75 は植物の病害抵抗性誘導時のエチレン生成に関与する
大津美奈¹, 柴田裕介¹, 田村謙太郎², 西村いくこ², 小鹿一¹, 森仁志¹, 川北一人¹, 竹本大吾¹ (1名大院・生農, 2京大・院・理)
- PL205 Jasmonate-induced volatiles have an important role in resistance to rice bacterial blight in rice
Shiduku Taniguchi, Daisuke Tamaoki, Yumi Hosokawa-Shinonaga, Keiichi Tanaka, Kazuya Akimitsu, Kenji Gomi (Fac. of Agr., Kagawa Univ.)
- PL206 イネの自然免疫における Defensome 複合体の解析
濱田聡¹, 藤原正幸², 島本功¹ (1奈良先端大・バイオ, 2奈良先端大植物グローバル教育プロジェクト)
- PL207 Analysis of hypersensitive response of *Solanum torvum* Sw. cv. Torubamubiga induced by *Ralstonia solanacearum* Rip36 and *Pseudomonas syringae* HopH1 effectors
Kamrun Nahar¹, Iyo Matsumoto², Eriko Suetsugu¹, Fumiko Taguchi³, Yuki Ichinose³, Takafumi Mukaiharu⁴ (1Graduate School of Natural Science and Technology, Okayama University, 2Faculty of Agriculture, Okayama University, 3Graduate School of Environmental and Life Science, Okayama University, 4Research Institute for Biological Science, Okayama (RIBS))
- PL208 環境因子が *WRKY45* 発現イネに及ぼす悪影響と発現改良による回避
後藤新悟¹, 下田(笹倉)美裕子¹, 末次舞^{1,2}, 高辻博志^{1,2} (1生物研・耐病性ユニット, 2筑波大学連携大学院)
- PL209 MPK3/MPK6 によって制御されるキチン応答の解析
小林佳弘¹, 丸山卓也¹, 森田杏実¹, 元山記子¹, 出崎能丈¹, 新屋友規¹, 賀来華江¹, Guillaume Tena^{2,3}, Jen Sheen^{2,3}, 渋谷直人¹ (1明治大・農・生命科学, 2Harvard Med School, 3Massachusetts General Hospital)
- PL210 シロイヌナズナキチン受容体キナーゼ CERK1 のリン酸化部位の同定と機能解析
島田日加瑠, 鈴木丸陽, 元山記子, 渋谷匡俊, 紀藤圭治, 賀来華江, 渋谷直人 (明治大・農・生命科学)

- PL211 植物病原細菌 *Acidovorax avenae* のイネ過敏感細胞死に関与するエフェクタータンパク質の機能解析
近藤真千子¹, 宮田千加², 佐々木悠², 稲垣宏明¹, 柳生暁輝¹, 蔡晃植^{1,2} (1長浜バイオ大・バイオ, 2長浜バイオ大院・バイオ)
- PL212 Isolation of suppressor mutant to dwarf phenotype induced by *Arabidopsis* MEKK1 regulatory domain overexpression
Kazuya Ichimura¹, Alexander Graf², David Greenshields³, Hiroki Takagi⁴, Kazuo Shinozaki³, Ryohei Terauchi⁴, Ken Shirasu³
(1Grad. Sch. of Agri., Kagawa Univ., 2Sainsbury Lab., JIC, UK, 3RIKEN PSC, 4Iwate Biotech. Res. Cent.)
- PL213 ジーンターゲット法によるキチンエリター受容体遺伝子破壊イネの作製
香西雄介¹, 小沢憲二郎¹, 中島敬介¹, 賀来華江², 澁谷直人², 南栄一¹, 西澤洋子¹ (1生物研, 2明治大・農)
- PL214 イネにおける鞭毛タンパク質フラジェリン認識後の情報伝達機構の解析
桂木雄也, 小栗章成, 森本匠, 高井亮太, 蔡晃植 (長浜バイオ大院・バイオ)
- PL215 フタバネゼニゴケを用いた菌根菌の共生応答に関わる因子のトランスクリプトーム解析
宮本綾乃¹, 古崎利紀², 榎原恵子³, 石崎公庸⁴, 緒方法親², 宮田佳奈¹, 石井一夫², 嶋村正樹³, 賀来華江¹, 河内孝之⁴, 渋谷直人¹, 中川知己¹ (1明治大・農, 2農工大・農学ゲノム, 3広島大・院理, 4京大・院生命科学)
- PL216 イネ病害抵抗性におけるサリチル酸の関与
高橋章, 瀬尾茂美, 廣近洋彦 (農業生物資源研究所)

■ その他 (環境応答・情報変換)

- PL217 小胞体ストレス応答を指標としたシロイヌナズナ変異体の単離
飯田宰¹, 大西陽向¹, 三柴啓一郎¹, 倉田哲也², 小泉望¹ (1大阪府立大学・生命環境, 2奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス)
- PL218 葉緑体ストレス応答プロモータ psbD LRP の構造とストレス応答性の進化
木寅翔太, 椎名隆 (Applied biology Kyoto prefectural univ.)
- PL219 Analysis of regulatory mechanism for shoot/root ratio in response to elevated CO₂ in *Arabidopsis thaliana*
Takushi Hachiya¹, Mikiko Kojima³, Hitoshi Sakakibara³, Shuichi Yanagisawa², Ichiro Terashima¹, Ko Noguchi¹ (1Fac. of Sci., Tokyo Univ., 2Biotech. Res. Cent., Tokyo Univ., 3RIKEN PSC)
- PL220 大気中二酸化窒素の植物ホルモン様作用による細胞増殖 and/or 拡大に関する遺伝子発現の解析
高橋美佐¹, 坂本敦¹, 塚谷裕一², 森川弘道¹ (1広島大・院理, 2東大・院理)

■ トランスクリプトーム

- PL221 トランスクリプトームからみた地下ストロン (地下茎) メリステムの特性
荒木希和子¹, 永野惇^{1,4}, 中野亮平², 北爪達也³, 山口勝司³, 西村いくこ², 重信秀治³, 工藤洋¹ (1京大・生態研, 2京大・院・理, 3基生研, 4JST さきがけ)
- PL222 Shift of transcription start site of tomato fruit transcripts
Koh Aoki¹, Yoshiyuki Ogata¹, Masaki Odahara² (1Grad. School of Life and Environ. Sci., Osaka Pref. Univ., 2Fac. of Sci., Kyoto Univ.)
- PL223 Transcriptomic and proteomic analyses of sperm of *Marchantia polymorpha* L.
Shigeyuki Tsukamoto¹, Satoshi Hirao¹, Lixy Yamada², Hitoshi Sawada², Ishizaki Kimitsune³, Takayuki Kohchi³, Katsuyuki T. Yamato¹ (1Fac. Biol.-Oriented Sci. Tech., Kinki Univ., 2Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ., 3Grad. Sch. Biostudies, Kyoto Univ.)
- PL224 ハプト藻類の脂質代謝に関わるトランスクリプトーム解析
新家弘也^{1,2}, 馬場将人^{1,2}, 鈴木石根^{1,2}, 白岩善博^{1,2} (1筑波大・生命環境系, 2JST・CREST)
- PL225 Gene expression quantitative trait loci (eQTL) analysis under salt stress in *Triticum aestivum*
Fuminori Takahashi^{1,2}, Joanne Tilbrook³, Christine Trittermann³, Bettina Berger⁴, Stuart Roy³, Motoaki Seki², Mark Tester^{3,4}, Kazuo Shinozaki^{1,2} (1RIKEN Biomass Engineering Program, 2RIKEN Plant Science Center, 3Australian Center for Plant Functional Genomics, 4The Plant Accelerator, University of Adelaide)

■ プロテオーム

- PL226 Proteomics analysis of nuclear proteins in soybean under flooding stress
MyeongWon Oh¹, Yohei Nanjo², Setsuko Komatsu^{1,2} (1Univ. Tsukuba, 2NARO Inst. Crop Sci.)

- PL227 Flooding injury on soybean seedlings is associated with induction of cell wall proteins
Yohei Nanjo¹, Takuji Nakamura^{1,2}, Setsuko Komatsu¹ (¹NARO Inst. Crop Sci., ²NARO Hokkaido Agric. Res. Center)

■ メタボローム

- PL228 *Synechocystis* sp. PCC 6803 における進化実験による強光ストレス耐性株の獲得
小川健一^{1,2}, 吉川勝徳^{1,2}, 清水浩^{1,2} (¹阪大院・情報・バイオ情報, ²Crest, JST)
- PL229 Metabolomics-oriented Isolation And Structure Elucidation Of Secondary Metabolites From Rice
Zhigang Yang¹, Ryo Nakabayashi¹, Yozo Okazaki¹, Kazuki Saito^{1,2} (¹RIKEN Plant Science Center, ²Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Chiba University)
- PL230 HS-SPME-GC-TOF-MS によるシロイヌナズナ揮発性物質群の非ターゲット的分析法の開発
飯塚裕美子^{1,2}, 小林誠², 福島敦史², 斉藤和季^{2,3}, 草野都^{1,2,4} (¹横浜市立大学・院・生命ナノシステム, ²理研・PSC, ³千葉大・院・薬, ⁴木原生物研)
- PL231 オミックス解析によるトマト単為結果制御因子の探索に向けて: トマト雌蕊サンプルの調製方法の検討
森哲哉¹, 羽尾周平², 小林誠¹, 西澤具子¹, 岡咲洋三¹, 有泉亨², 江面浩², 斉藤和季^{1,3}, 草野都^{1,4} (¹理研・PSC, ²筑波大・院・生命環境, ³千葉大・院・薬, ⁴横浜市大・木原生物研)

■ 技術開発

- PL232 TMV ベクターを用いたキメラウイルス様粒子の BY-2 プロトプラストにおける発現 ～経口ワクチン開発のための試み～
白戸智恵¹, 小野公代¹, 川辺寛太¹, 森川一也², 竹内薫², 鎌田博¹, 保富康宏³, 小野道之¹ (¹筑波大・遺伝子実験センター, ²筑波大・医学医療系, ³(独)医薬基盤研・霊長類医科学研究センター)

第54回日本植物生理学会年会 座長リスト

第1日 3月21日 (木) 午前

1aA	光化学系I・II	三野 広幸 齊藤 圭亮 野口 航
1aB	栄養器官の発生・分化	打田 直行 杉山 宗隆 豊倉 浩一
1aC	種子形成, 休眠, 発芽/老化・細胞死/成長制御	山本 興太郎 上中 弘典 中川 強
1aD	細胞骨格	桧垣 匠 小田 祥久 濱田 隆宏
1aE	タンパク質修飾・分解/タンパク質・酵素/糖質・脂質	川合 真紀 鈴木 英治 佐藤 長緒
1aF	植物微生物相互作用(免疫)/病虫害応答・傷害応答	佐藤 雅彦 稲田 のりこ 別役 重之
1aG	乾燥・水分・浸透圧	圓山 恭之進 高倍 昭洋 関 原明

第1日 3月21日 (木) 午後

1pA	光合成色素・光捕集系/光合成・呼吸の環境応答/ 電子伝達系・炭素代謝	藤田 祐一 鹿内 利治 瀬尾 悌介
1pB	栄養器官の発生・分化	池内 桃子 中田 未友希 中川 彩美
1pC	胚発生, 細胞分化	山口 雅利 高田 忍 伊藤(大橋) 恭子

1pD	細胞周期・分裂	伊藤 正樹 笹部 美知子 松永 幸大
1pE	糖質・脂質/二次代謝	福澤 秀哉 榊原 圭子 栗井 光一郎
1pF	植物微生物相互作用(免疫)	高橋 章 中神 弘史 朽津 和幸
1pG	乾燥・水分・浸透圧/イオン・塩・金属/その他	後藤 弘爾 今井 亮三 三浦 謙治
1pH	細胞内輸送・蓄積・分泌/吸収・転流・蒸散/ 生体膜・イオン輸送	馬 建鋒 且原 真木 三村 徹郎

第2日 3月22日 (金) 午前

2aA	光合成・呼吸の環境応答	楠見 健介 牧野 周 宗景(中島) ゆり
2aB	栄養器官の発生・分化	田中 博和 篠原 秀文 田畑 亮
2aC	生殖器官の発生・分化	武田 征士 相田 光宏 中島 敬二
2aD	オルガネラ	田村 謙太郎 上田 貴志 有村 慎一
2aE	転写制御/エピジェネティック制御	柘植 知彦 藤原 すみれ 作田 正明
2aF	植物微生物相互作用(免疫)	蔡 晃植 河野 洋治 西澤 洋子
2aG	イオン・塩・金属/温度/重力	刑部 祐里子 佐々木 孝行

森田(寺尾) 美代

2aH 技術開発/プロテオーム/メタボローム/
バイオインフォマティクス

宮城 敦子
光田 展隆
平井 優美

2aX 小胞輸送

白川 一
嶋田 知生
植村 知博

第2日 3月22日(金) 午後

2pA 光合成・呼吸の環境応答/その他

三宅 親弘
小澤 真一郎
西山 佳孝

2pB 植物ホルモン・成長調節物質

信定(鎌田) 知江
綿引 雅昭
関本(佐々木) 結子

2pC 遺伝・生殖/光周性・リズム・時計

東山 哲也
小山 時隆
西川 周一

2pD オルガネラ

華岡 光正
西村 芳樹
本橋 令子

2pE エピジェネティック制御/転写後制御

千葉 由佳子
武田 真
島田 浩章

2pF 植物微生物相互作用(共生)

川口 正代司
林 誠
吉田 聡子

2pG 光受容体・光応答

木下 俊則
長谷 あきら
徳富 哲

2pH UV障害/レドックス制御/酸化ストレス/その他

吉村 和也
古谷 将彦
馳澤 盛一郎

2pX 光合成色素・光捕集系/その他

菓子野 康浩
田中 亮一
鞆 達也

第3日目 3月23日(土) 午前

3aA 光合成・呼吸の環境応答/窒素代謝・栄養代謝

日原 由香子
小川 健一
鈴木 健策

3aB 植物ホルモン・成長調節物質

山上 あゆみ
野村 崇人
大西 利幸

3aC 花成

田岡 健一郎
阿部 光知
遠藤 求

3aD 細胞壁

林 隆久
円谷 陽一
横山 隆亮

3aE データベース/ゲノム・EST/トランスクリプトーム

堀 孝一
永野 惇
宮尾 安藝雄

3aF 病虫害応答・傷害応答/情報伝達

Galis, Ivan
瀬尾 茂美
古市 卓也

3aG 光受容体・光応答

二藤 和昌
河内 孝之
池内 昌彦

3aH 二次代謝

杉山 暁史
橋本 隆
松井 健二

3aX 生体膜・イオン輸送

前島 正義
前田 真一
富岡 利恵